

**鹿屋市**

**介護予防日常生活圏域ニーズ調査・高齢者等実態調査**

**報 告 書**

**平成 29 年 3 月**

**鹿児島県 鹿屋市**



---

---

# 目 次

---

---

## 第 1 章 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査時期	1
3	調査対象及び調査方法	1
4	調査数及び回収率	1
5	報告書利用上の注意	1

## 第 2 章 調査結果の総括

I	介護予防日常生活圏域ニーズ調査・高齢者等実態調査結果 総括	3
---	-------------------------------	---

## 第 3 章 若年者調査

I	若年者実態調査	11
1	世帯状況について	11
2	日常生活の様子について	12
3	ふだんの近所づきあいについて	13
4	社会参加・生きがいについて	14
5	就労について	22
6	健康について	23
7	介護保険について	24
8	介護予防への取組について	30
9	認知症について	31
10	高齢社会対策への取組について	33

## 第 4 章 一般高齢者調査

I	介護予防日常生活圏域ニーズ調査	35
1	あなたのご家族や生活状況について	35
2	からだを動かすことについて	38
3	食べることについて	41
4	毎日の生活について	45
5	地域での活動について	51
6	あなたとまわりの人の「たすけあい」について	54
7	健康について	57

II	一般高齢者実態調査	61
1	あなたの生活場所等について	61
2	安全・安心な暮らしについて	62
3	社会参加・生きがいについて	63
4	就労について	65
5	介護保険について	66
6	介護予防への取組について	71
7	認知症について	72
8	高齢社会対策への取組等について	73

## 第5章 在宅要介護者調査

I	介護予防日常生活圏域ニーズ調査	75
1	あなたのご家族や生活状況について	75
2	からだを動かすことについて	78
3	食べることについて	81
4	毎日の生活について	85
5	地域での活動について	91
6	あなたとまわりの人の「たすけあい」について	94
7	健康について	97
II	在宅要介護（要支援）者実態調査	100
1	家族・親族からの介護の状況について	100
2	サービスの利用状況、満足度について	102
3	あなたの介護保険サービスの利用状況、満足度などについて	103
4	日常生活で困っていることについて	105
5	就労状況について	110
6	在宅での介護を行う上で、現在困っていることや将来の不安について	111
7	介護保険サービスの満足度などについて	113

# 第1章



## 第1章 調査の概要

### 1 調査の目的

平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第7期鹿屋市介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画を策定するにあたり、高齢者等の実態や意識・意向を調査・分析するための基礎資料とすることを目的に実態調査を実施する。

### 2 調査時期

平成28年12月26日（月）～平成29年1月15日（日）

### 3 調査対象及び調査方法

調査の種類	若年者調査	一般高齢者調査	在宅要介護(要支援)者調査
調査対象者	40歳以上65歳未満の者のうち、要介護認定を受けていない者	65歳以上の高齢者のうち、要介護認定を受けていない者	40歳以上の者のうち、要介護認定を受けている者（在宅）
対象者の抽出	無作為抽出	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送発送・回収	郵送発送・回収	郵送発送・回収

### 4 調査数及び回収率

調査の種類	若年者調査	一般高齢者調査	在宅要介護(要支援)者調査
配布数	1,600件	1,300件	1,100件
回収数	537件	601件	589件
回収率	33.6%	45.6%	53.5%

### 5 報告書利用上の注意

- ・単一回答における構成比（％）は、百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100％と一致しない場合がある。
- ・構成比（％）は、回答人数を分母として算出している。
- ・表記中のN＝は、回答者数を表している。



## 第2章



## 1 あなたのご家族や生活状況について

### 【回答者の属性】

- ・性別は、若年者は、「男性」(45.3%)、「女性」(54.6%)、一般高齢者は、「男性」(46.3%)、「女性」(53.7%)、在宅要介護者は、「男性」(30.6%)、「女性」(69.4%)と、いずれも女性が多くなっている。
- ・年齢は、若年者は、「60～64歳」(33.0%)、一般高齢者は、「65～69歳」(29.8%)、在宅要介護者は、「85歳以上」(37.9%)が最も多くなっており、一般高齢者では75歳未満が半数以上、在宅要介護者では75歳以上が約8割となっている。

### 【在宅要介護者の介護者】

- ・在宅要介護者の主な介護者は、「子」(42.1%)が最も多くなっており、次いで、「配偶者」(35.4%)、「子の配偶者」(8.0%)となっている。年齢別でみると、80歳未満では「配偶者」、80歳以上では「子」が最も多くなっている。
- ・性別は、「男性」(32.2%)、「女性」(66.3%)と女性が男性の約2倍となっている。
- ・年齢は、「60代」(30.4%)、「50代」(23.4%)、「80歳以上」(18.2%)、「70代」(17.0%)と、60歳代以上が約7割となっている。

### 【世帯状況】

- ・家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)」が一般高齢者の約5割、在宅要介護者の約3割であり、若年者では「夫婦2人暮らし」が約4割となっている。
- ・「一人暮らし」は若年者の約1割、一般高齢者の約2割、在宅要介護者の約3割となっている。年齢別でみると、75歳未満では一般高齢者(18.3%)、在宅要介護者(23.8%)、85歳未満では一般高齢者(26.2%)、在宅要介護者(31.3%)、85歳以上では一般高齢者(35.0%)、在宅要介護者(42.6%)となっており、ともに高齢になるほど「一人暮らし」の割合が高くなっている。
- ・地区別では、「鹿屋東中学校区」「吾平地区」「串良地区」で在宅要介護者の「一人暮らし」の割合が高く約4割となっている。

### 【住居形態】

- ・現在住んでいる住居の形態は、若年者、一般高齢者、在宅要介護者のいずれも「持家(一戸建て)」の割合が高く8割を超えている。
- ・年齢別でみると、40歳代の約7割、50歳代以上の8割以上が「持家(一戸建て)」となっている。

### 【経済的な状況】

- ・現在の暮らしの経済的な状況は、一般高齢者は「苦しい」(25.6%) (大変苦しい+やや苦しい)、在宅要介護者は「苦しい」(46.6%)と、「苦しい」の割合は、在宅要介護者が一般高齢者より約20ポイント多くなっている。
- ・「苦しい」の割合を年齢別でみると、一般高齢者は「65～69歳」(35.2%)、在宅要介護者は、「70～74歳」(62.5%)が最も高く、一般高齢者は「70～74歳」(19.6%)、在宅要介護者は「85歳以上」(35.0%)が最も低くなっており、特に在宅要介護者では、高齢になるほど低くなっている。

### [介護・介助が必要となった主な原因]

- ・一般高齢者では、「高齢による衰弱」(16.0%)、「骨折・転倒」(12.0%)、「がん(悪性新生物)」(10.7%)、「糖尿病」(10.7%)が上位となっている。
- ・在宅要介護者では、「骨折・転倒」(23.1%)、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」(20.9%)、「高齢による衰弱」(20.5%)が上位となっている。年齢別でみると、「65～69歳」「70～74歳」で「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」が約4割、「認知症(アルツハイマー病等)」「骨折・転倒」の割合は高齢になるほど高くなっている。地区別でみると、7地区中4地区において「骨折・転倒」が多く、「輝北地区」(40.0%)が最も高くなっている。

## 2 からだを動かすことについて

---

- ・転倒に対する不安については、一般高齢者の約4割、在宅要介護者の約9割が「不安である」(とても不安である+やや不安である)とし、一般高齢者の約3割、在宅要介護者の約7割が、過去1年間に転んだ経験があるとしている。いずれも男性より女性の割合が高くなっている。また、一般高齢者では、「第一鹿屋・花岡中学校区」「輝北地区」において「不安である」とする割合が高くなっている。
- ・週に1回以上の外出については、「ほとんど外出しない」又は「週1回」は、一般高齢者(15.5%)、在宅要介護者(45.7%)と在宅要介護者が一般高齢者より約30ポイント多く、一般高齢者の約2割、在宅要介護者の約6割が昨年と比べて外出の回数が減っているとしている。また、一般高齢者において、地区別にみると「吾平地区」「輝北地区」では、他の地区より週に1回以上の外出の頻度が低くなっている。
- ・一般高齢者の約2割、在宅要介護者の約7割が外出を控えているとし、外出を控えている理由としては、「足腰などの痛み」を一般高齢者の約5割、在宅要介護者の約7割が最も上位に挙げており、高齢になるほど割合が高くなっている。次いで、一般高齢者は「交通手段がない」が約3割、在宅要介護者は「トイレの心配(失禁など)」が約3割となっている。

## 3 食べることについて

---

- ・肥満度を示す体格指数(BMI)については、「肥満(25.0以上)」は、一般高齢者男性の約3割、女性の約2割、在宅要介護者男性の約2割、女性の約3割であり、「低体重(18.5未満)」は、一般高齢者が1割未満、在宅要介護者が約1割となっている。
- ・6か月間での2～3kg以上の体重減少については、一般高齢者の1割未満、在宅要介護者の約2割が「減少があった」とし、一般高齢者の約3割、在宅要介護者の約6割が半年前に比べて固いものが食べにくくなったと回答している。

## 4 毎日の生活について

---

### [認知機能]

- ・一般高齢者の約4割、在宅要介護者の約6割が、物忘れが多いと回答している。また、一般高齢者の約9割、在宅要介護者の約6割が「自分で電話番号を調べて、電話をかける」としているが、「要

支援」では約8割であり、要介護度が上がるほど割合が低くなっている。

#### 【生活機能】

- ・日常生活の機能については、ほとんどの設問で、一般高齢者の約7～8割が「できるし、している」としているが、在宅要介護者では2～4割となっている。一般高齢者では、「食事の用意」が約7割と他の設問より低く、特に女性より男性の割合が低くなっているが、男性の約4割は「できるけどしていない」としている。一方、在宅要介護者では、「バスや電車で一人での外出」「食品・日用品の買物」が他の設問より低くなっている。
- ・健康についての記事や番組への関心については、一般高齢者の約9割で関心があるとしている。

#### 【他者との関わり】

- ・他者との関わりについては、一般高齢者では、「家族や友人の相談にのっているか」「病人を見舞うことができるか」「若い人に自分から話しかけることがあるか」は、8割以上が「はい」と回答しているが、「友人の家を訪ねているか」では、約7割が「はい」と回答しており、男性が約6割と女性より低くなっている。また、在宅要介護者では、「若い人に自分から話しかけることがあるか」は約6割が「はい」と回答し他の設問より高くなっているが、「友人の家を訪ねていますか」では、約2割となっている。

#### 【趣味・生きがい】

- ・一般高齢者の約8割が「趣味がある」、約7割が「生きがいがある」としているが、在宅要介護者では、いずれも約4割となっている。

## 5 地域での活動について

---

- ・一般高齢者の会・グループ等への参加については、「町内会・自治会」が他の活動より参加している割合は高く、「年に数回」が約3割となっており、「吾平地区」が約4割で最も高くなっている。「参加していない」は、「老人クラブ」が約4割と他の活動より高く、「鹿屋東中学校区」「高隈・鹿屋中学校区」「吾平地区」では約5割となっている。若年者においても、「町内会・自治会」で「年に数回」が約5割と、他の活動より参加している割合は高くなっている。また、「町内会・自治会」以外では「参加していない」が7割を超えている。なお、在宅要介護者では、ほとんどの活動について、「参加していない」が約6割となっている。
- ・一般高齢者の地域づくりへの参加意向については、参加者として参加は、「参加してもよい」が約5割、「参加したくない」が約3割、企画・運営（お世話役）としての参加は、「参加してもよい」が約4割、「参加したくない」が約5割となっている。

## 6 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

---

- ・「心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（聞いてあげる人）」、「看病や世話をしてくれる人（看病や世話をしあげる人）」については、若年者、一般高齢者ともに「配偶者」が5割以上と最も高くなっているが、在宅要介護者では、「別居の子ども」が最も高くなっている。また、心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（聞いてあげる人）では、「友人」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっている。

- ・家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、若年者・一般高齢者ともに「そのような人はいない」が上位となっているが、若年者の約1割が「役所・役場」「医師・歯科医師・看護師」、一般高齢者の約3割が「医師・歯科医師・看護師」と回答している。
- ・在宅要介護者の家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、「ケアマネジャー」が約6割で最も高くなっている。家族や友人・知人を含めた介護における相談相手をみると、「配偶者や子ども、兄弟姉妹や親戚」が約6割、次いで「ケアマネジャー」が約4割、「相談できる相手はいない」は1割未満となっている。

## 7 健康について

---

- ・現在の健康状態について、若年者、一般高齢者の約2割、在宅要介護者の約5割が、「あまりよくない」又は「よくない」としている。また、「健康づくりのための1回30分以上の運動習慣」については、若年者の約7割、一般高齢者の約4割が「運動の習慣がない」としている。
- ・運動習慣がある人の運動の時間や頻度は「1回あたり30分以上の運動を週3日以上」の割合が最も高く、一般高齢者が約7割、若年者が約5割となっている。一般高齢者では、「高隈・鹿屋中学校区」「鹿屋東中学校区」、若年者では「第一鹿屋・花岡中学校区」が、ともに約8割と他の地区より高くなっている。
- ・運動の習慣がない理由としては、一般高齢者では、「家事や仕事で身体を動かして、運動の必要を感じないから」、若年者では、「仕事や地域活動などが忙しくて時間がとれないから」がともに約5割となっている。
- ・若年者の将来（高齢期）、要介護にならないための運動や健康づくりで取り組んでみたいこととしては、「自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」が約8割と最も多く、次いで、「食生活の改善」が約5割、「認知症の予防についての知識を習得する」が約4割となっている。一方、実際に取り組んでいることとしては、「自宅や自宅周辺で手軽にできる運動や健康づくり」が約4割、「食生活の改善」が約3割であり、約4割が「特に何もしていない」としている。
- ・現在治療中、又は後遺症のある病気については、一般高齢者、在宅要介護者ともに「高血圧」が、最も高くなっており、約5割となっている。次いで、一般高齢者では、「目の病気」「ない」「糖尿病」、在宅要介護者では、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」「目の病気」「心臓病」が上位となっている。

## 8 あなたの生活場所等について

---

- ・今後希望する生活場所については、「現在の住居にずっと住み続けたい」が最も高く、若年者(68.5%)、一般高齢者(85.5%)、在宅要介護者(71.1%)となっている。
- ・今後希望する生活場所について地区別にみると「現在の住居にずっと住み続けたい」は、一般高齢者では、「串良地区」「吾平地区」が9割以上と高く、「第一鹿屋・花岡中学校区」が最も低くなっている。また、現在の住居や周囲の環境のことで困っていることについては、「困っていることは特にない」が約6割と最も多く、次いで、「建物が古く台風や地震が怖い」が約2割となっている。若年者では、「現在の住居にずっと住み続けたい」は、「吾平地区」「高隈・鹿屋中学校区」が約8割と高

くなっている。在宅要介護者では、「現在の住居にずっと住み続けたい」は、「吾平地区」が最も高くなっているが、他の地区と大きな差異はみられない。

- ・地域のつながりについては、若年者の約6割、一般高齢者の約7割が「感じる（とても感じる＋少し感じる）」としている。特に「輝北地区」において、若年者、一般高齢者ともに「とても感じる」が4割以上となっている。

## 9 安全・安心な暮らしについて

---

- ・一般高齢者の災害時（台風や地震等）に、「一人で避難の必要性を判断し避難できる」が約7割となっている。高齢になるほど、「避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない」「一人では避難の必要性を判断できないし、避難もできない」の割合が高い傾向にある。
- ・災害時に避難するとき、近くに手助けを頼める人は、全体の5割が「同居の家族」としているものの、吾平地区では「別居の子ども、親族」、輝北地区では「近所の人」の割合が高くなっている。
- ・地域における安否確認や見守り活動の状況については、若年者、一般高齢者ともに「わからない」が最も多いものの、若年者の5割強が「機会があれば、参加してもよい」と回答している。
- ・若年者、一般高齢者ともに、将来の生活不安として「自分や配偶者の健康や病気のこと」が最も上位となっている。

## 10 社会参加・生きがいについて

---

- ・若年者、一般高齢者ともに約7割が「生きがいを概ね感じている（十分感じている＋多少感じている）」とし、「子どもや孫など家族との団らんのとき」とする回答が最も多くなっている。また、一般高齢者では、「友人や知人と食事、雑談をしているとき」「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」、若年者では「仕事に打ち込んでいるとき」「趣味やスポーツ・レクリエーションに熱中しているとき」が上位となっている。
- ・この一年間での社会活動への参加状況は、一般高齢者の約4割が「活動・参加したものはなし」とし、その理由として「特に理由はない」「健康・体力に自信がないから」が上位となっている。一方、参加してよかったと思うことは「生活に張りや充実感がでてきた」「新しい友人を得ることができた」が上位に挙げられている。なお、「吾平地区」「輝北地区」については、「お互いに助け合うことができた」が最も多くなっている。

## 11 就労について

---

- ・一般高齢者の約5割、若年者の約2割が現在「仕事をしていない」とし、高齢になるにつれ、その割合は高くなっている。また、ともに約2割が「働けるうちはいつまでも」と回答している。
- ・就労の理由としては、一般高齢者の約半数が「健康によいから」「生きがいが得られるから」としているのに対し、若年者の半数以上が「生活費をまかなうため」「将来に備えて蓄えをできるだけ増やすため」としている。

## 12 介護保険について

---

- ・介護保険料の算出方法については、若年者・一般高齢者の約4割、在宅要介護者の約3割が「だいたい理解している」と回答しているものの、若年者の約半数は「あまり理解していない」「ほとんど理解していない」と回答している。また、在宅要介護者の約2割は「わからない」としている。

### 【介護保険外サービス】

- ・現在利用している、介護保険サービス以外の支援・サービスについては、在宅要介護者の約4割が「利用していない」としているものの、「掃除・洗濯」「ゴミ出し」「外出同行」「配食」「買い物」については、1～2割が利用している。
- ・今後においては、「掃除・洗濯」「外出同行」のサービスにおいて、約2割の利用意向がある。

### 【介護保険サービス】

- ・在宅要介護者の約7割が「サービスを利用している（一部＋全て）」としており、利用しているサービスの満足度については、約8割が「概ね満足している（満足している＋ほぼ満足している）」としている。サービスで満足している点については、「事業所や施設の職員の対応が良い」が最も多くなっている。また、要介護4、要介護5では約7割が「介護者（家族など）の心身の負担が軽くなった」と回答している。なお、サービスの不満点については、約半数が「特に不満はない」と回答している。
- ・サービスを利用していない理由について、「現状ではサービスを利用するほどの状態ではない」との回答が最も多くなっているものの、70歳代では「家族が介護をするため必要ない」「利用したいサービスが利用できない（身近にない）」の割合が高くなっている。
- ・介護者の利用しているサービスの満足度については、約半数が「概ね満足している（満足している＋ほぼ満足している）」とし、その理由として、約6割が「心身の負担が軽減された」と回答している。また、要支援1では、「心の余裕が生まれたり、気持ちが明るくなった」の割合が高くなっている。
- ・要介護認定を申請した理由は「家族、親戚、知人などからすすめられた」の回答が最も多くなっている。
- ・若年者において、介護保険料とサービスの水準との関係については、「現在の介護保険サービス水準を維持するためにも必要な範囲内の介護保険の引き上げであればやむを得ない」とする回答が約4割で最も多くなっている。

### 【介護者の就労状況等】

- ・介護者の体調や生活状況の変化については、「人間の尊厳や自身の老後について考えるようになった」が約3割と最も多いが、要介護4、要介護5では、「身体的・精神的負担が大きくなった」「家を留守にできなくなったり、自由に行動できなくなった」が5割以上となっている。
- ・介護のための退職について、若年者、一般高齢者、在宅要介護者のいずれも「仕事を退職したり転職したりしたことはない」「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」とする回答が最も多くなっている。退職時の年齢については、一般高齢者では「50～59歳」、若年者では「40～49歳」が最も多くなっている。
- ・介護をするにあたっての働き方の工夫については、「特に行っていない」が最も多くなっている。また、勤め先に望む支援については、「制度を利用しやすい職場づくり」「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「介護をしている従業員への経済的な支援」が上位に挙げられている。また、働きながら

の介護については、約5割が「問題はあるが、何とか続けていける」としている。なお、今後行っていききたい介護については、「介護保険サービス等も利用しながら、在宅で介護したい」としている。

- ・ダブルケアについては、若年者の約7割が「ダブルケアに直面したことはない」としている。

#### **【現在困っていることや将来の不安等】**

- ・在宅要介護者が現在困っていることについて、介護・医療・住まいに関することでは、「身体機能の低下」が約5割と最も多くなっている。また、生活支援に関することについては、「災害時の避難の際の援助」「緊急時の対応（連絡など）」「外出に関すること」「掃除や洗濯、買い物などの家事」が約2割となっている。
- ・介護者が不安に感じる介護等について、現在の困りごとは「災害時の避難の際の援助」が最も多くなっている。将来については「緊急に施設・病院への入所が必要になること」「経済的負担」が上位に挙げられている。
- ・介護を受けることになった場合、受けたい介護については、若年者、一般高齢者ともに「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が最も多くなっており、その理由として、「家族と一緒に過ごしたいから」としている。
- ・自宅で介護を受ける場合は、若年者、一般高齢者ともに「配偶者」に頼みたいとする回答が最も多いが、若年者においては、「ヘルパーなどの介護専門職」も多くなっている。

#### **【在宅医療】**

- ・在宅医療については、若年者、一般高齢者、在宅要介護者のいずれも、「知っている」とする回答が最も多くなっており、知っている取組については、いずれも「医師の訪問診療・往診等」が多くなっている。在宅医療を知ったきっかけについては、一般高齢者では、「テレビ・ラジオ」が、在宅要介護者・若年者では、「医療・介護関係者」が最も多くなっている。
- ・在宅医療の利用については、「わからない」が最も多くなっているが、若年者、一般高齢者では、約4割が「利用したい」としている。なお、利用したくない理由については、若年者、一般高齢者、在宅要介護者のいずれも、「家族に負担をかけるから」が最も多くなっている。
- ・訪問診療については、在宅要介護者の7割が「利用していない」としている。
- ・死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療については、若年者、一般高齢者、在宅要介護者のいずれも、家族と「全く話し合ったことがない」が最も多くなっている。また、最期を迎えたいと思う場所は、若年者、一般高齢者ともに、約5割が「自宅」としている。

### **13 介護予防への取組について**

---

- ・若年者、一般高齢者ともに約4割が、介護予防という言葉「聞いたことがない」としている。
- ・今後、県や市に力を入れて欲しい取組としては、若年者、一般高齢者ともに「運動・転倒予防に関すること」「認知症の予防（早期発見）・支援（早期受診）に関すること」が上位に挙げられている。

### **14 認知症について**

---

- ・若年者の約6割、一般高齢者の約5割が「自分や家族が認知症にならないか心配である」としているものの、相談窓口については、若年者の約5割、一般高齢者の約4割が「知らない」としている。

- ・認知症と思われる方への対応としては、若年者は「ご家族に声をかけ相談にのる」、一般高齢者は「民生委員に相談する」が最も多くなっている。また、「どう接して良いかわからないので、特に何もしない」は、若年者の約3割、一般高齢者の約2割となっている。
- ・若年性認知症という言葉聞いた機会・場所については、「テレビ・ラジオ」が最も多く約8割となっている。

## 15 高齢社会対策への取組等について

---

- ・高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて県や市が特に取り組むべきこととしては、若年者、一般高齢者ともに「在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」が最も多く、次いで一般高齢者では「健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組」、若年者では「高齢者が生涯働き続けられる環境づくり」となっている。

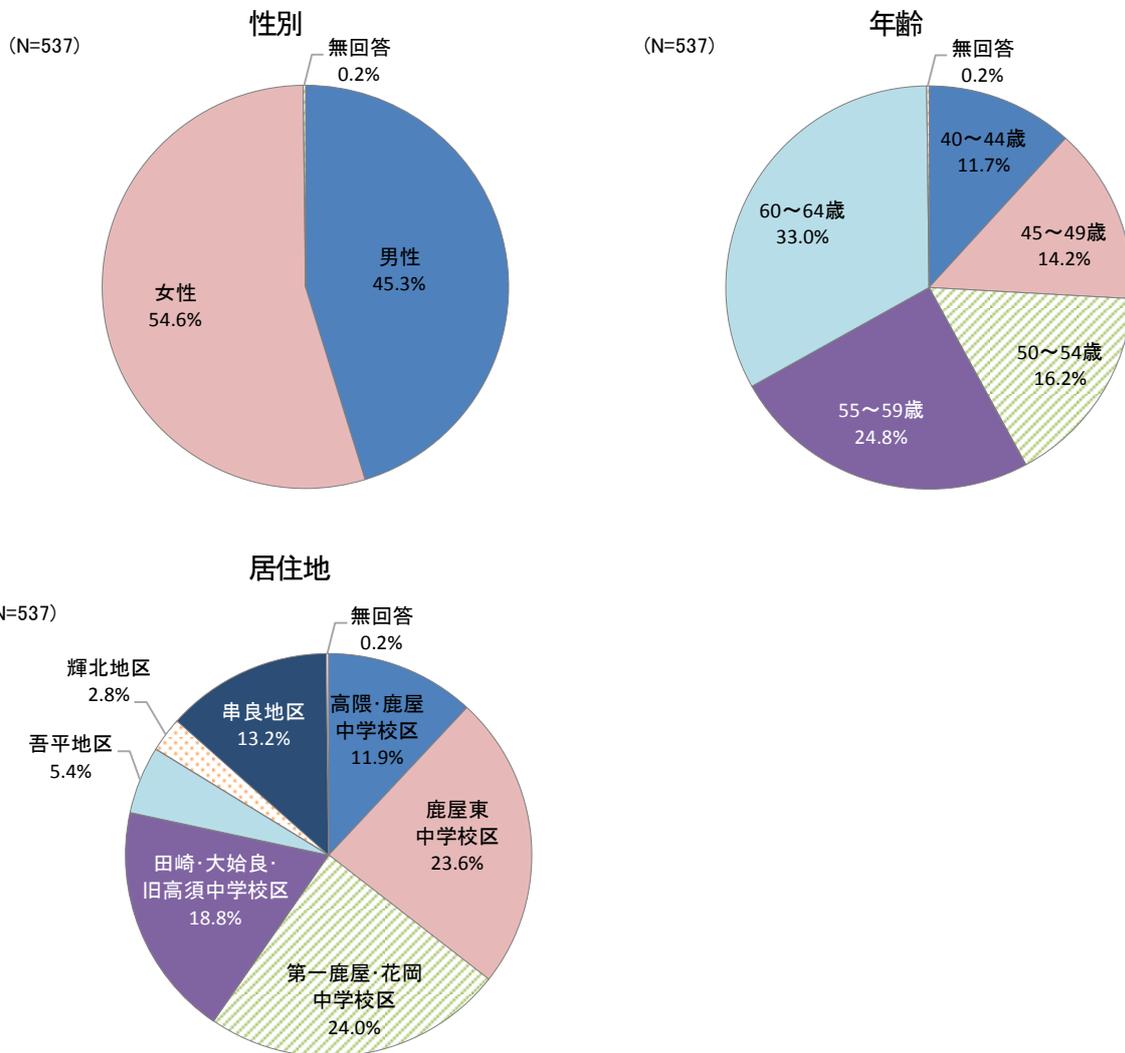
## 第3章



第3章 若年者調査

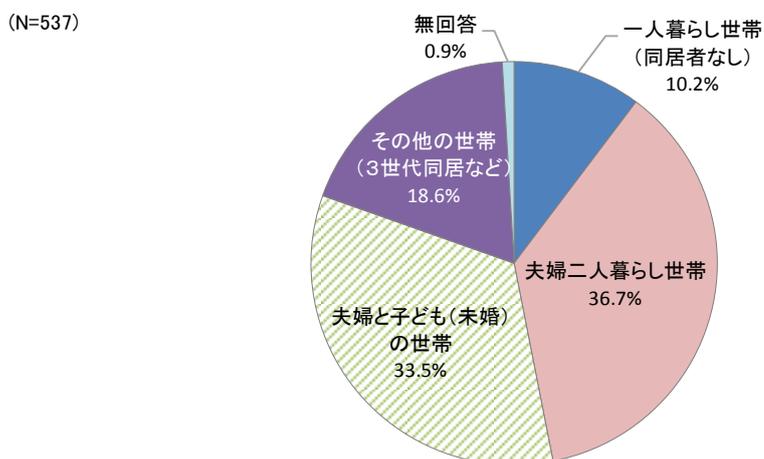
I 若年者実態調査

【回答者の属性】



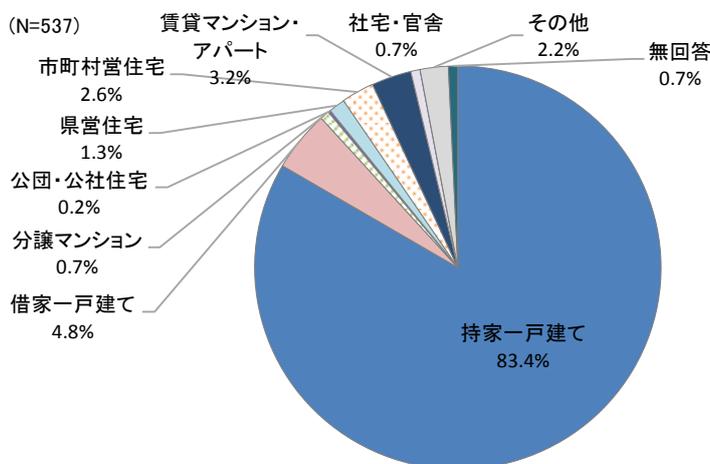
1 世帯状況について

問 1. あなたの世帯の状況について、お尋ねします。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

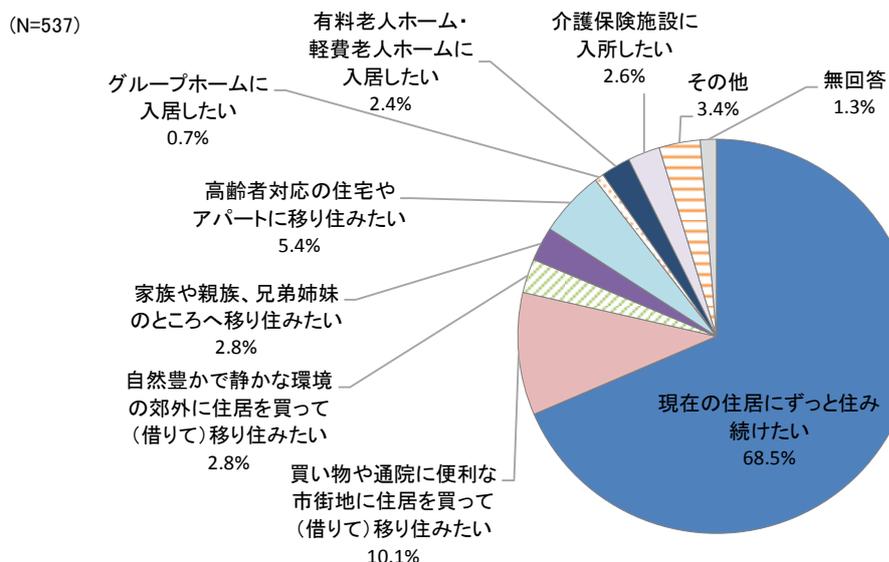


2 日常生活の様子について

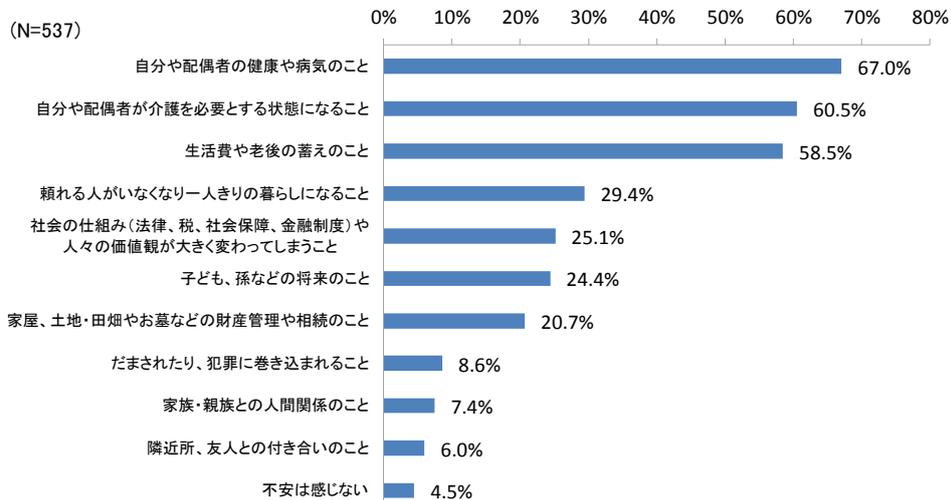
問2. あなたの現在のお住まいについて、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問3. 将来（高齢期）、あなたが希望する生活場所についてお尋ねします。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

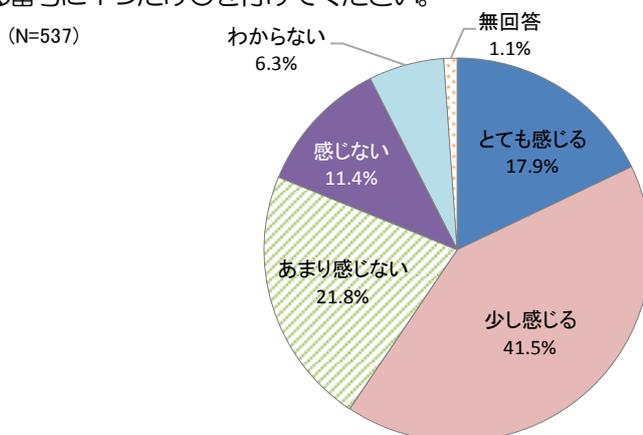


問4. あなたは、将来（高齢期）の生活に不安を感じますか。  
不安を感じる場合には不安を感じることはどのようなことですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

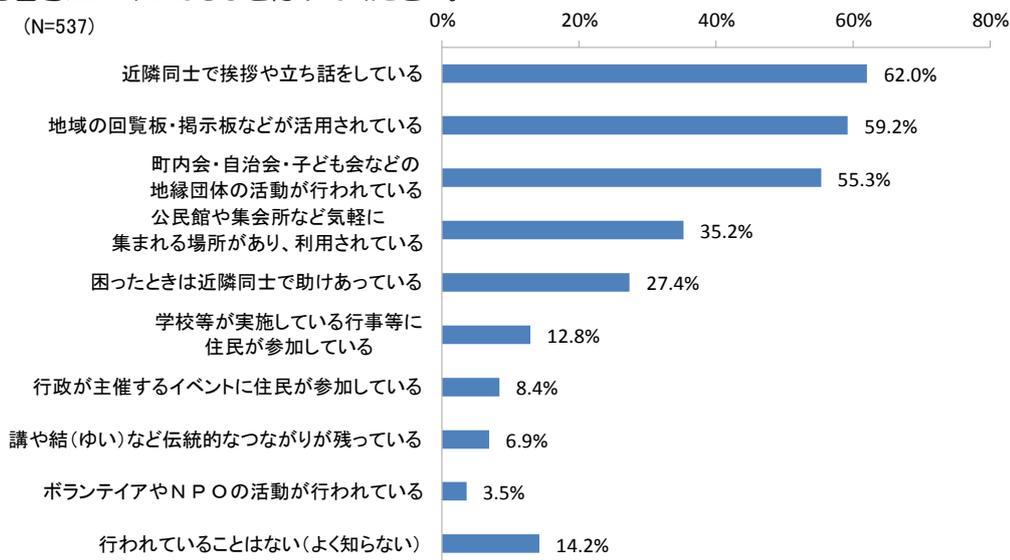


3 ふだんの近所づきあいについて

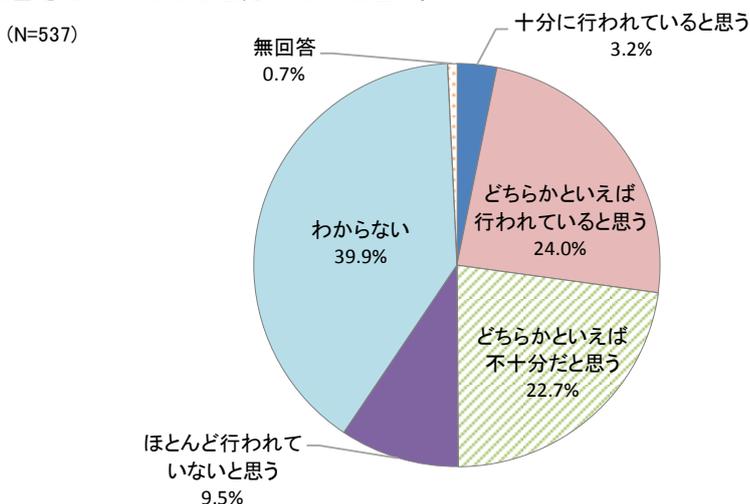
問5. あなたのお住まいの地域には、地域のつながりがあると感じますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問6. この中に、あなたのお住まいの地域で行われていることがありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

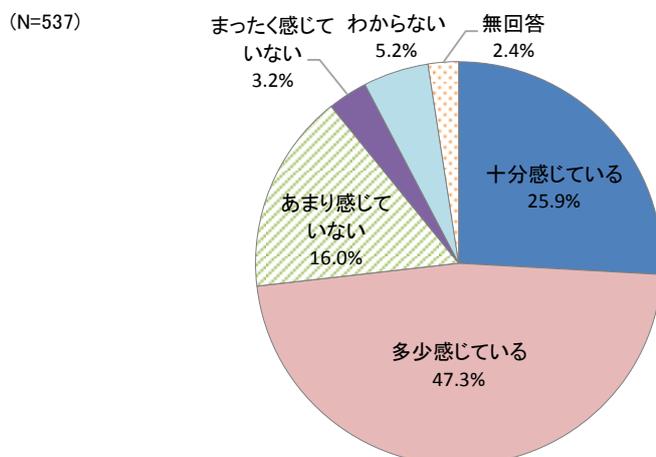


問7. あなたのお住まいの地域における、一人暮らしの高齢者や認知症の方など援護を要する世帯への安否確認や見守り活動の状況について、どのように感じますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

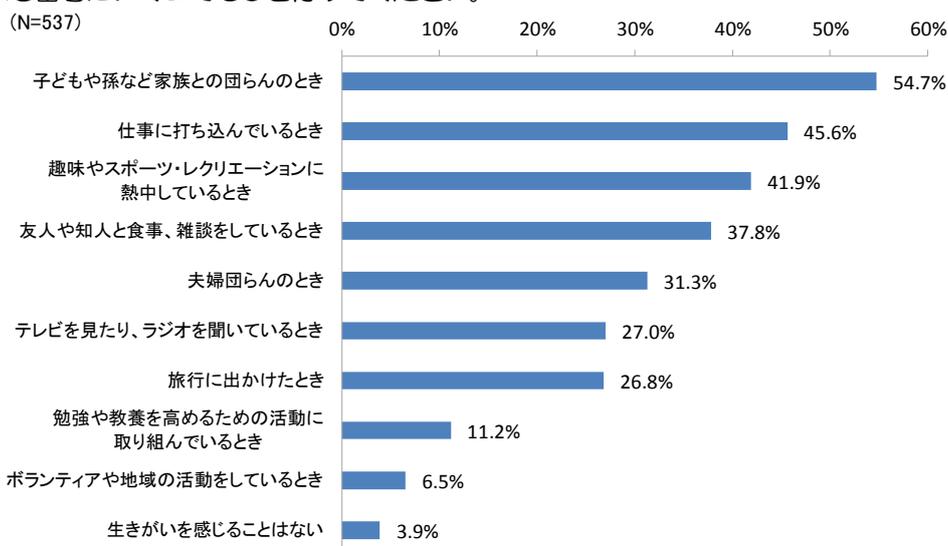


4 社会参加・生きがいについて

問8. あなたは、現在、どの程度「生きがい」を感じていますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

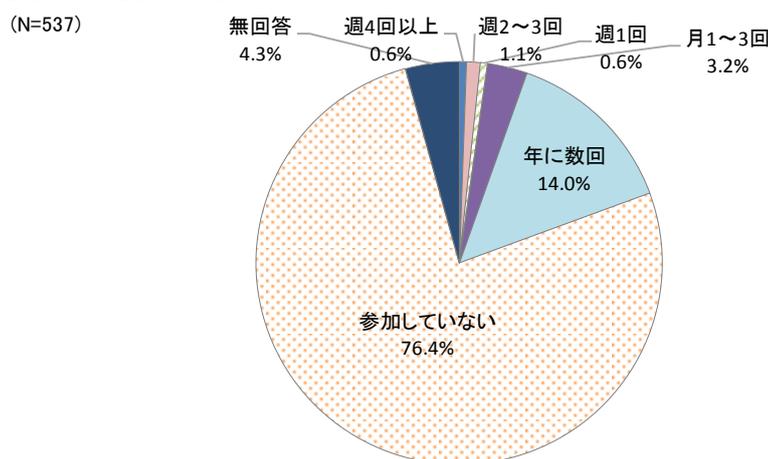


問9. あなたが生きがいを感じるのはどんなときですか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

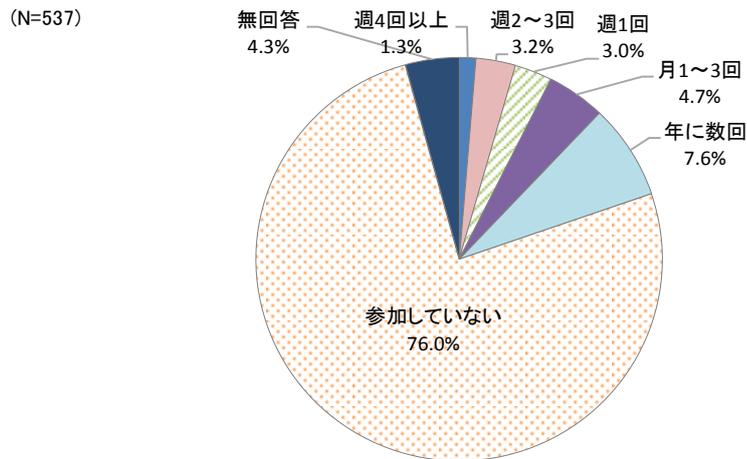


問10. あなたは、以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

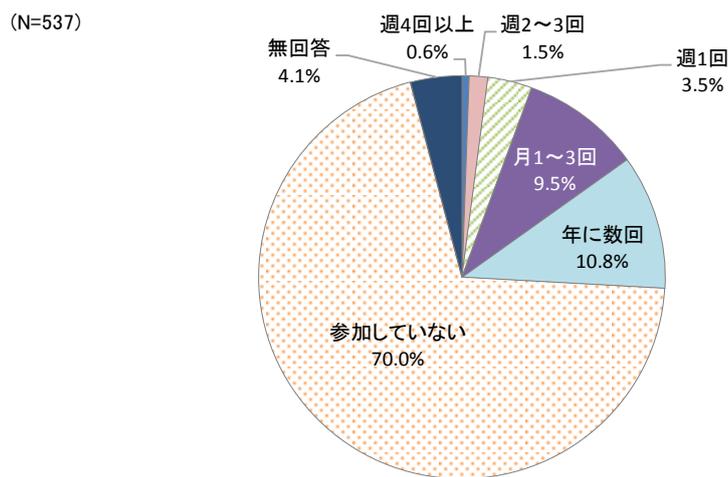
(1) ボランティアのグループ



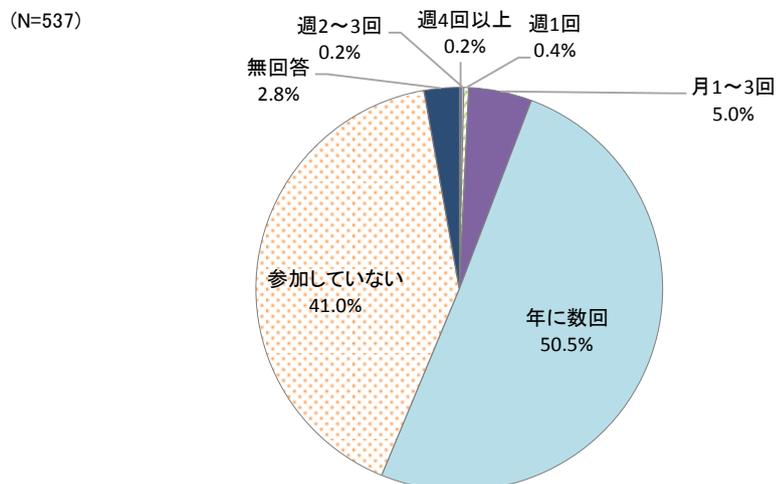
(2) スポーツ関係のグループやクラブ



(3) 趣味関係のグループ

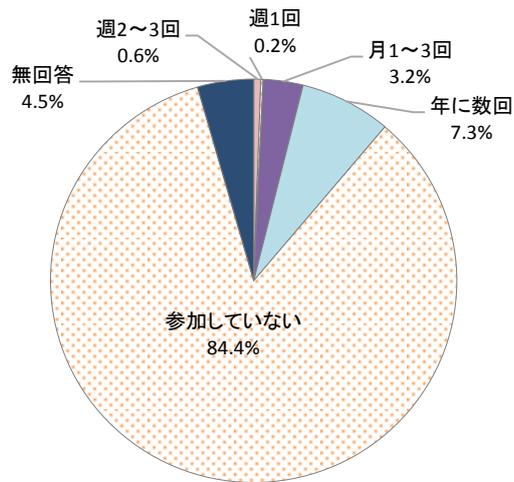


(4) 町内会・自治会



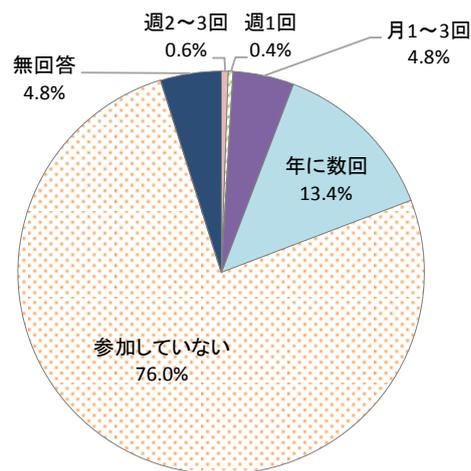
(5) 学習・教養サークル

(N=537)



(6) その他の団体や会

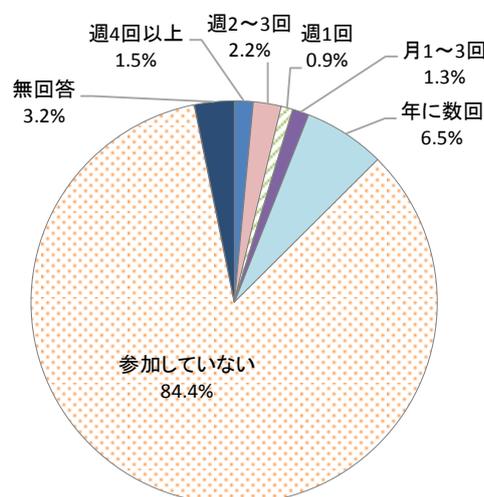
(N=537)



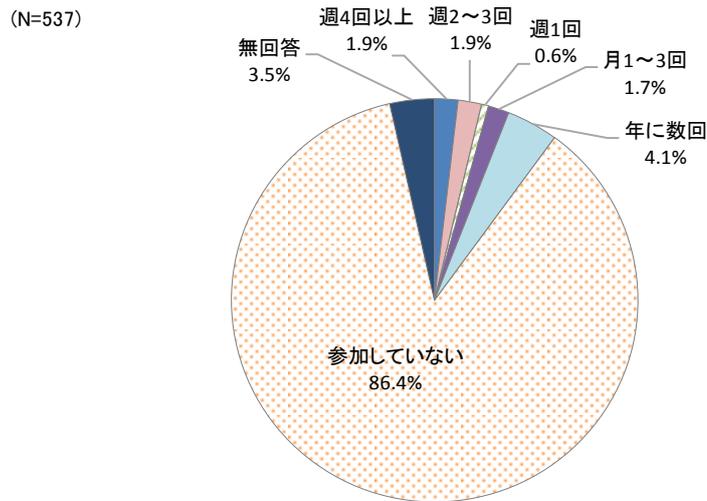
問 11. あなたは、以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動

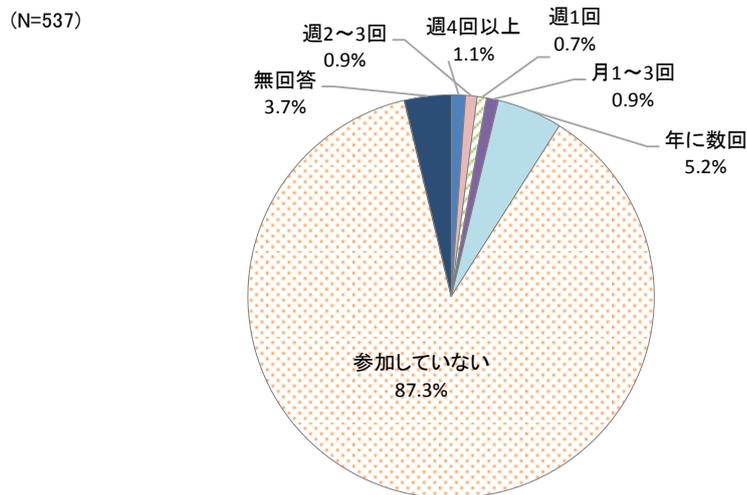
(N=537)



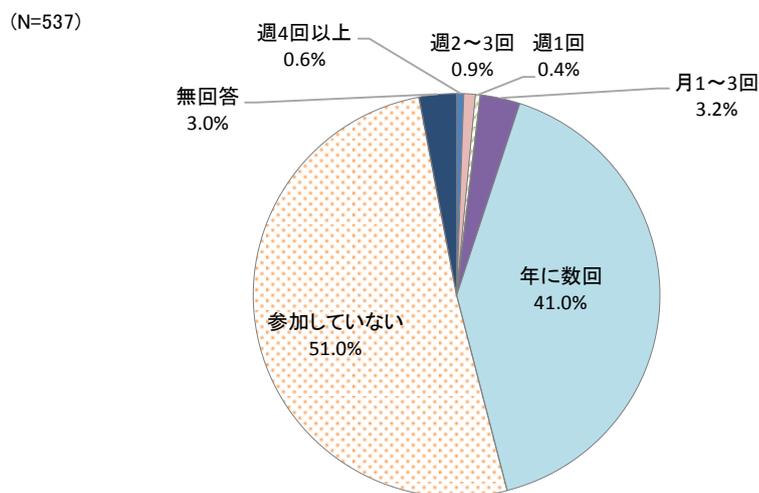
(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動



(3) 子どもを育てている親を支援する活動

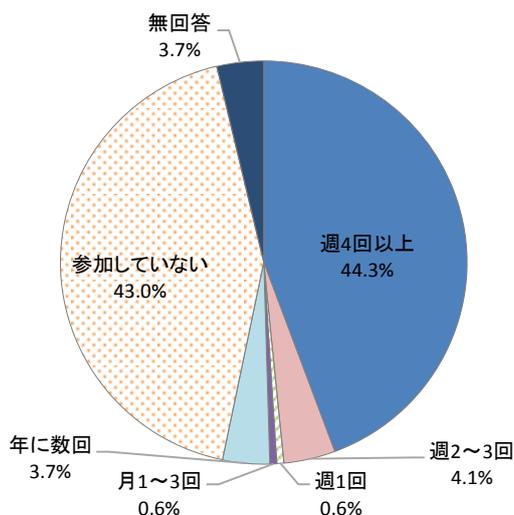


(4) 地域の生活環境の改善（美化）活動



(5) 収入ある仕事

(N=537)



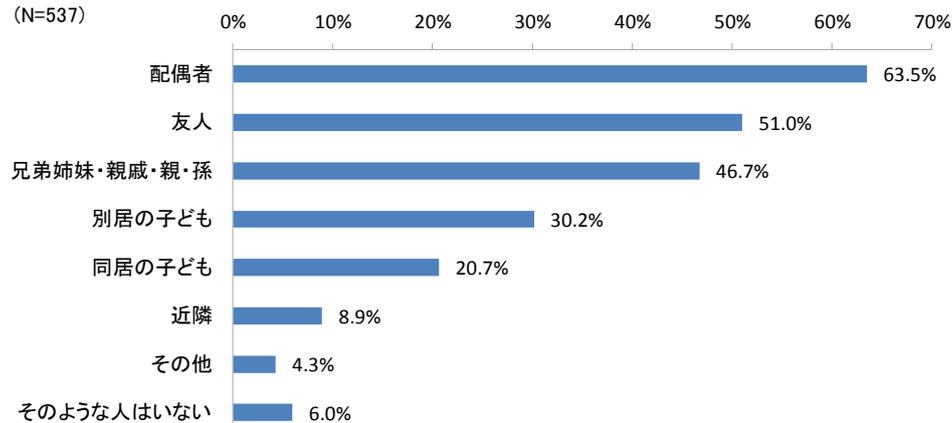
問 12. あなたのまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

あてはまるすべてに○を付けてください。

あてはまる人がいない場合は、「8. そのような人はいない」に○を付けてください。

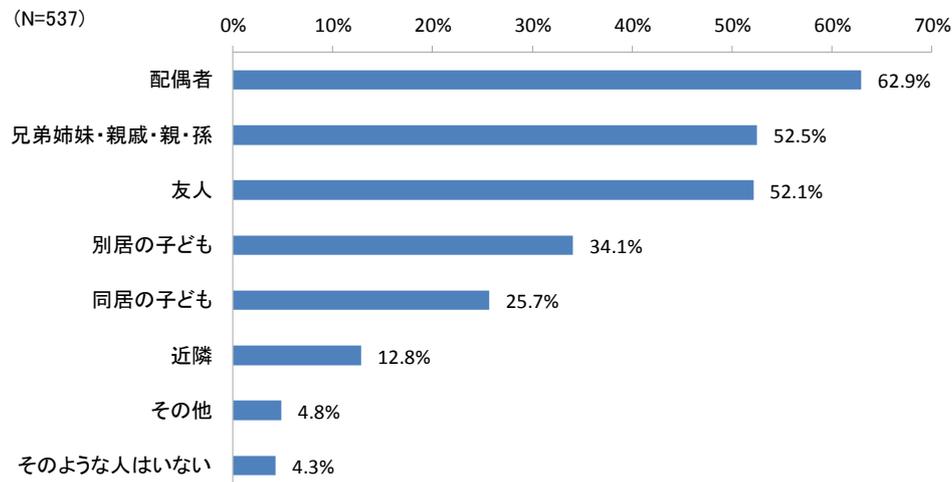
(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

(N=537)

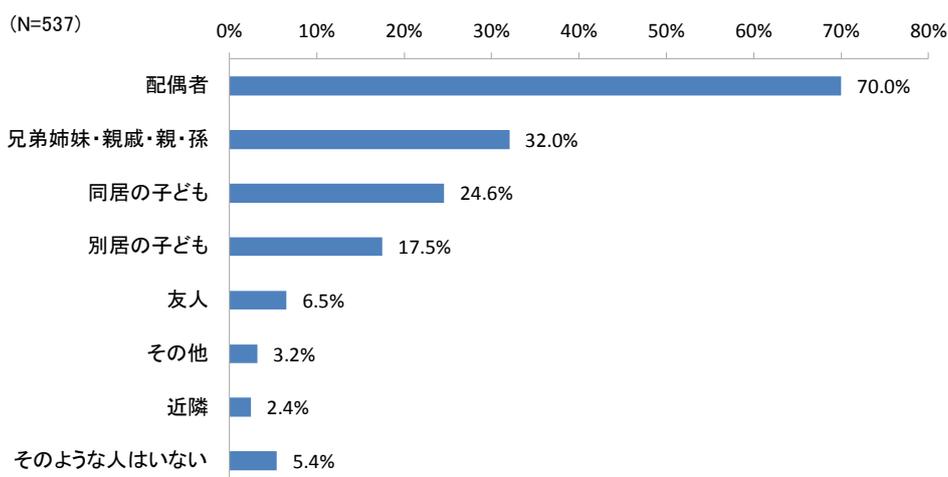


(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

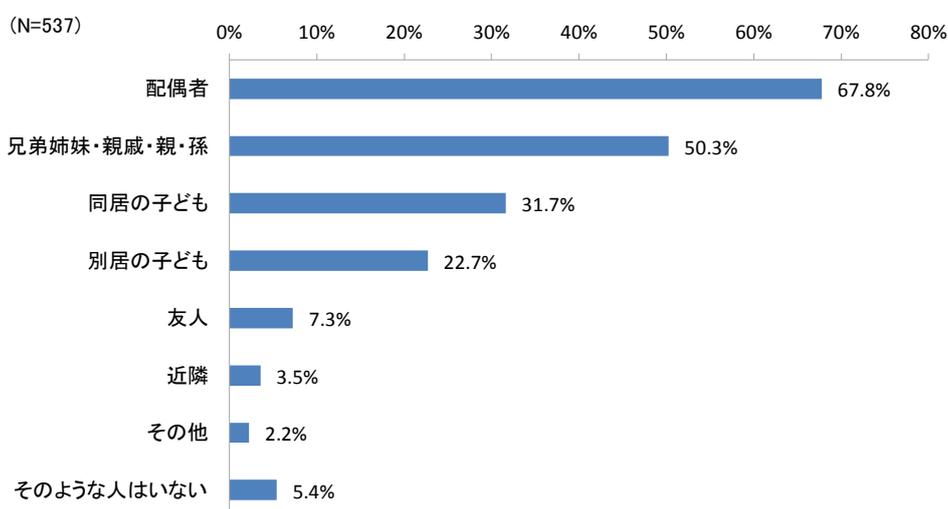
(N=537)



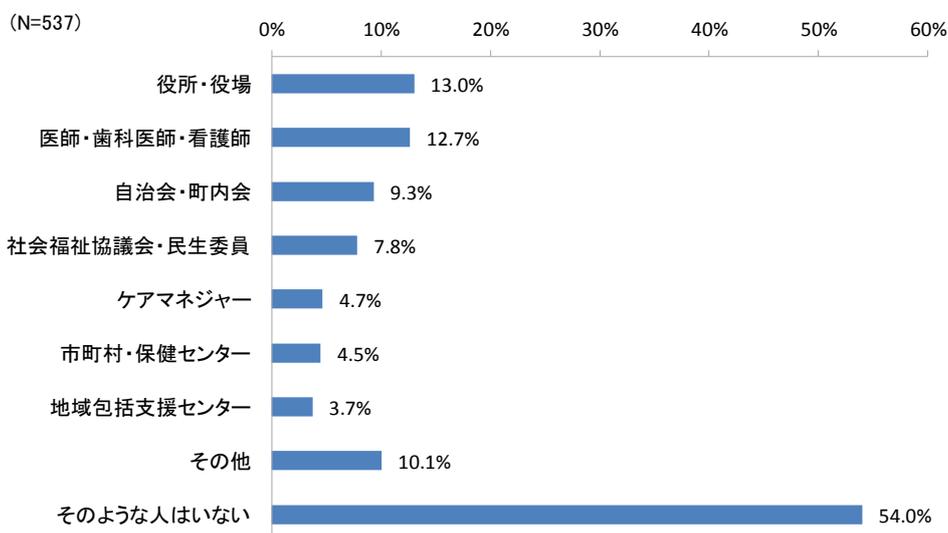
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)



(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)



問 13. あなたは、家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手がありますか。  
 いる場合には、相手は誰ですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

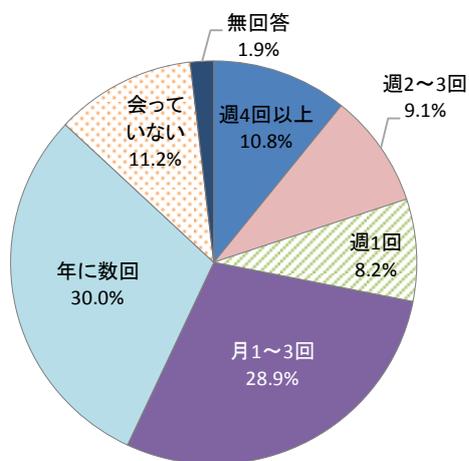


問 14. あなたの友人関係についておうかがいします。

あてはまる番号に○を付けてください。

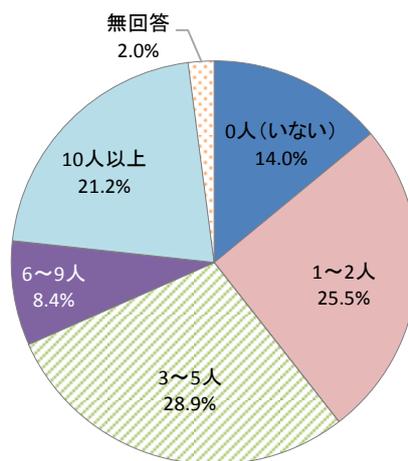
(1) 友人・知人と会う頻度はどれぐらいですか。(1つだけ)

(N=537)



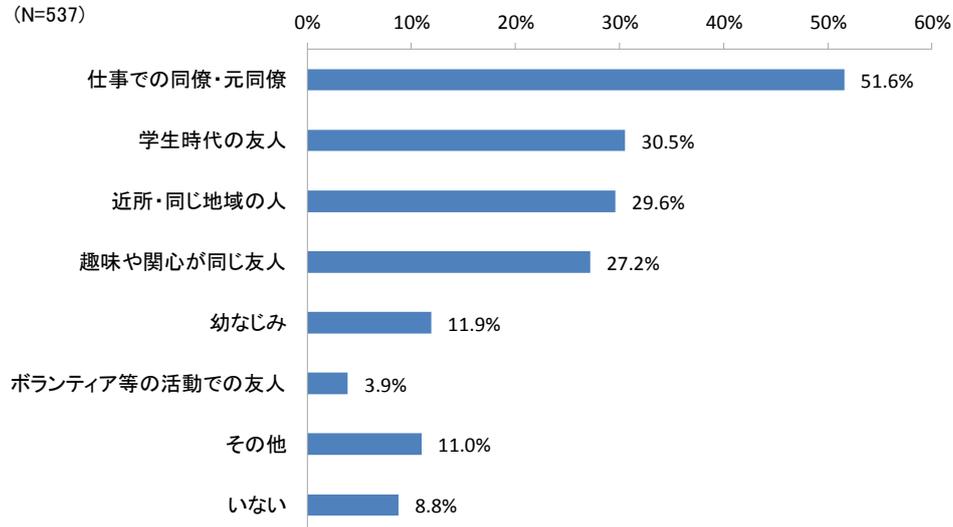
(2) この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ)

(N=537)

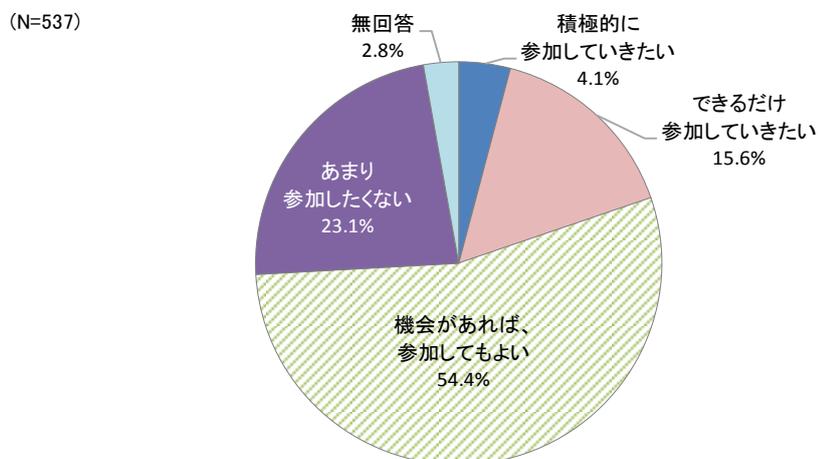


(3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

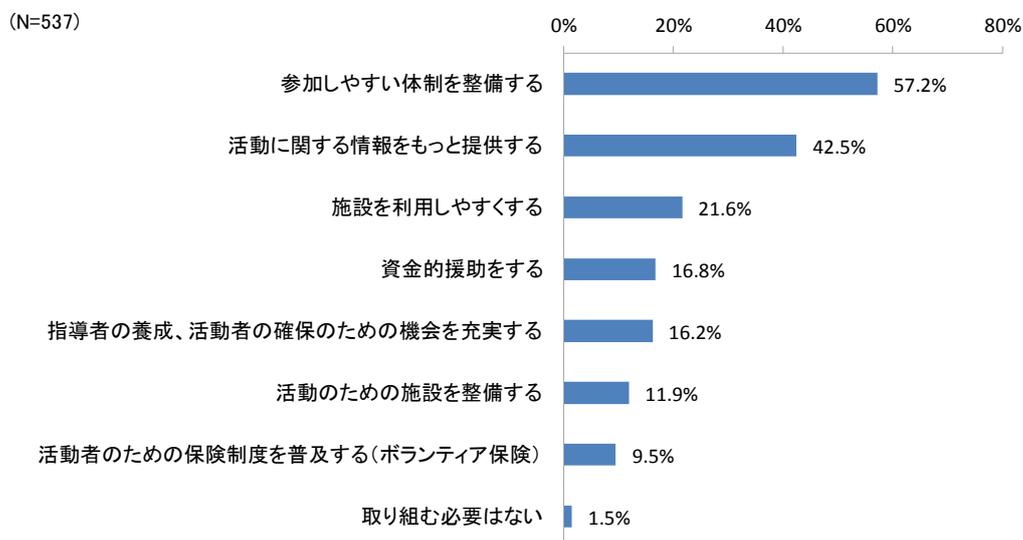
(N=537)



問 15. あなたは、今後、ひとり暮らしで見守りが必要な高齢者や、介護が必要な高齢者を支援するための地域活動やボランティア活動などに参加していきたいと思いませんか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



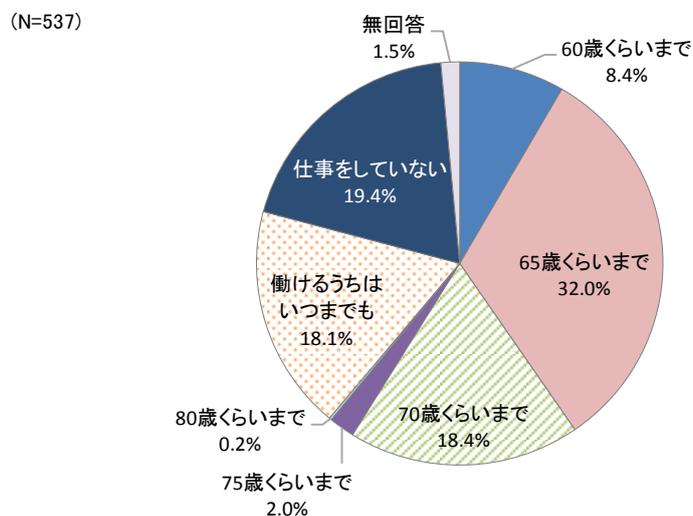
問 16. 地域のためのボランティア活動などに参加する上で、県や市町村はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。  
あてはまる番号に2つまで○を付けてください。



## 5 就労について

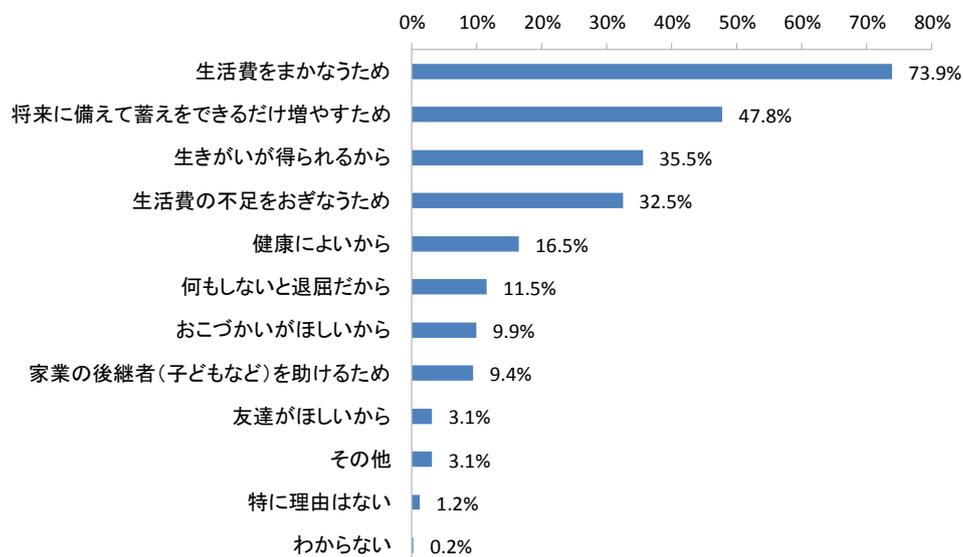
問 17. あなたは、現在、収入を得られる仕事をしていますか。

仕事をしている場合には、一般論として、何歳ぐらいまで収入のある仕事をするのがよいと思いますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 18. 問 17で「1～6」に○を付けた方にお尋ねします。

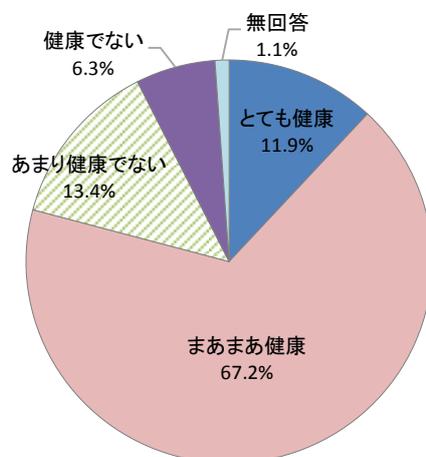
あなたが、収入のある仕事をしている理由はなんですか。  
あてはまる番号に3つまで○を付けてください。



## 6 健康について

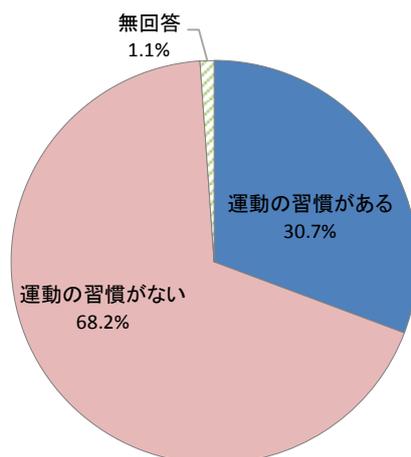
問 19. あなたは、普段、ご自分で健康だと思いますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=537)



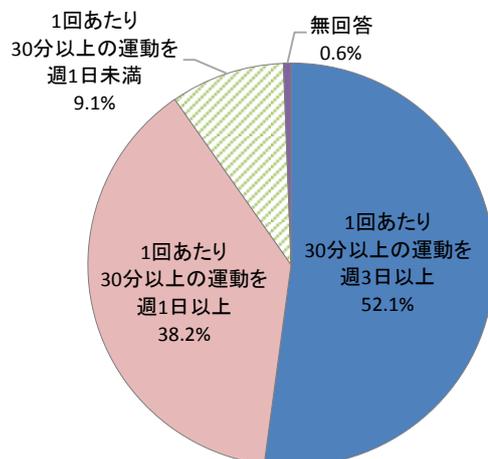
問 20. あなたは、健康づくりのために、1回30分以上の運動を習慣的（定期的）に行っていますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=537)



問 21. 問 20 で「1. 運動の習慣がある」と答えた方にお尋ねします。  
現在のあなたの運動の時間や頻度は、どのくらいですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

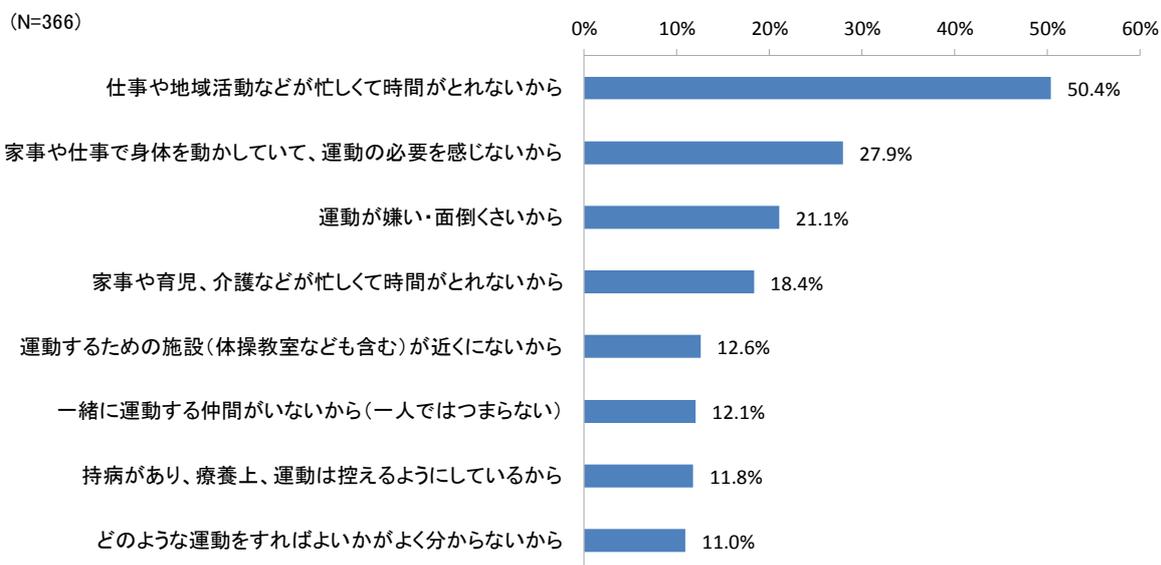
(N=165)



問22. 問20で「2. 運動の習慣がない」と答えた方にお尋ねします。

その理由は何ですか。

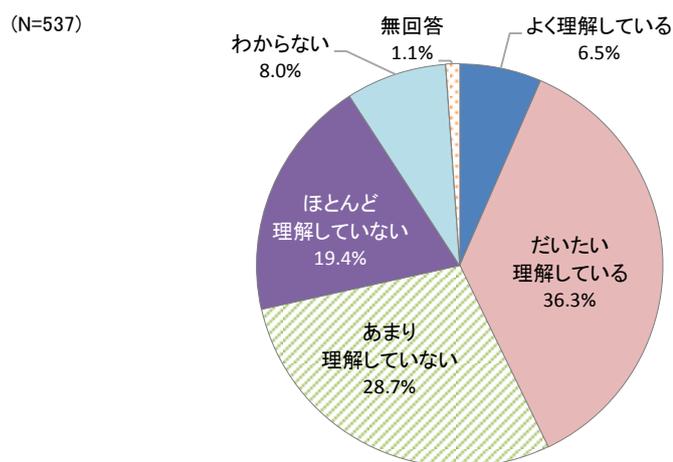
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



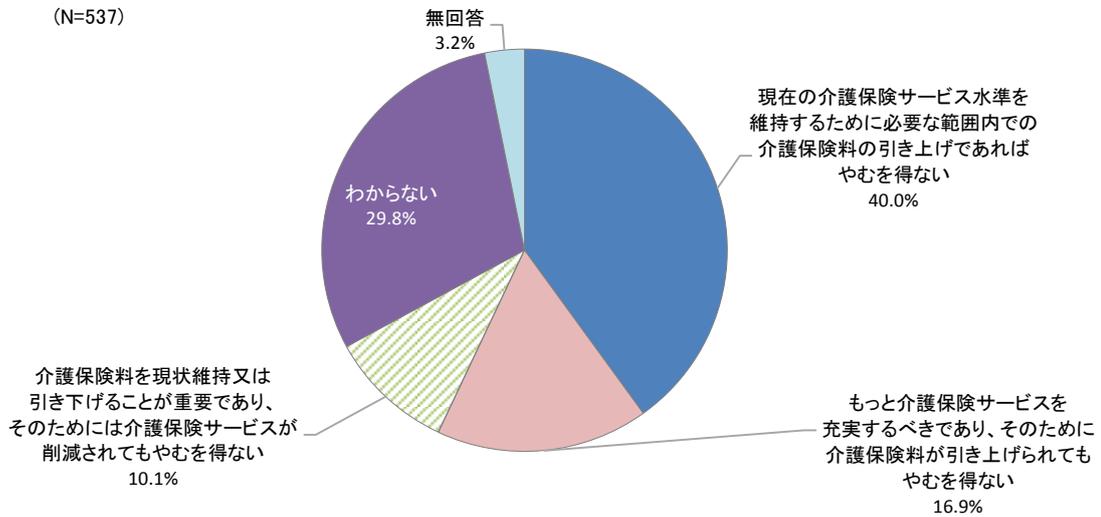
## 7 介護保険について

問23. 介護保険料の基準額は、3年に1度見直します。お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(介護サービスを利用する人の割合が増えたり、1人当たりの利用額が増えれば、額は高くなります。)その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。

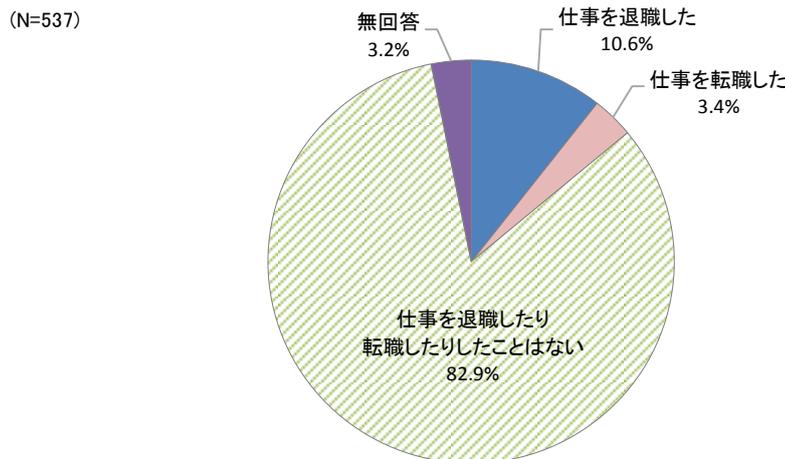
以上のことについてご存じでしたか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



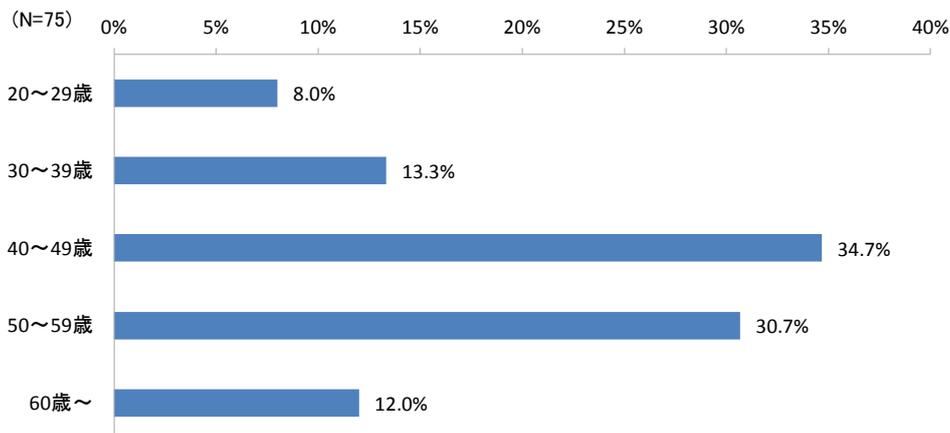
問 24. 今後も高齢化が進み、介護保険サービスのニーズはますます増えていくことが予想されますが、介護保険料とサービスの水準との関係について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



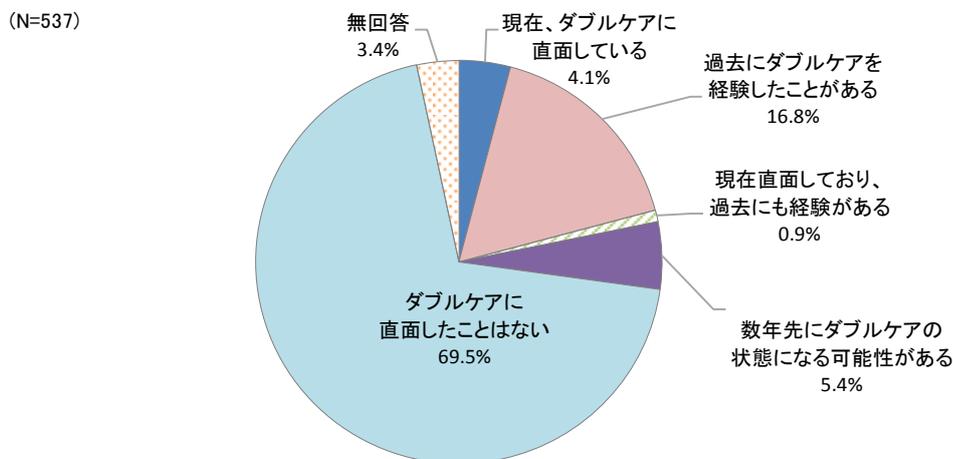
問 25. あなたは、これまでに、両親や配偶者などの家族（同居、別居を問いません）の介護を理由に、仕事を退職したり、転職したことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



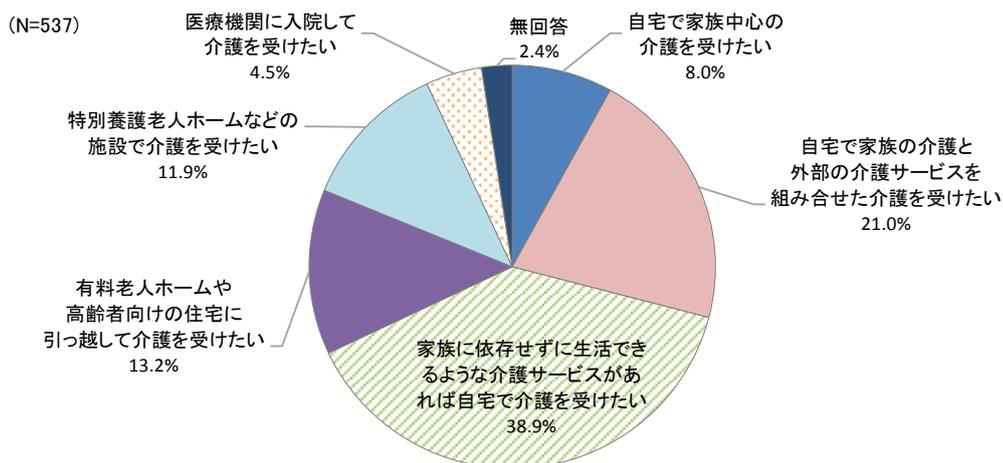
問 26. 問 25 で「1、2」に○を付けた方にお尋ねします。退職又は転職した年齢はいくつですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問27. 子育てと親の介護が同時進行となる状態を表す言葉として『ダブルケア』という言葉がありますが、ダブルケアに直面したことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

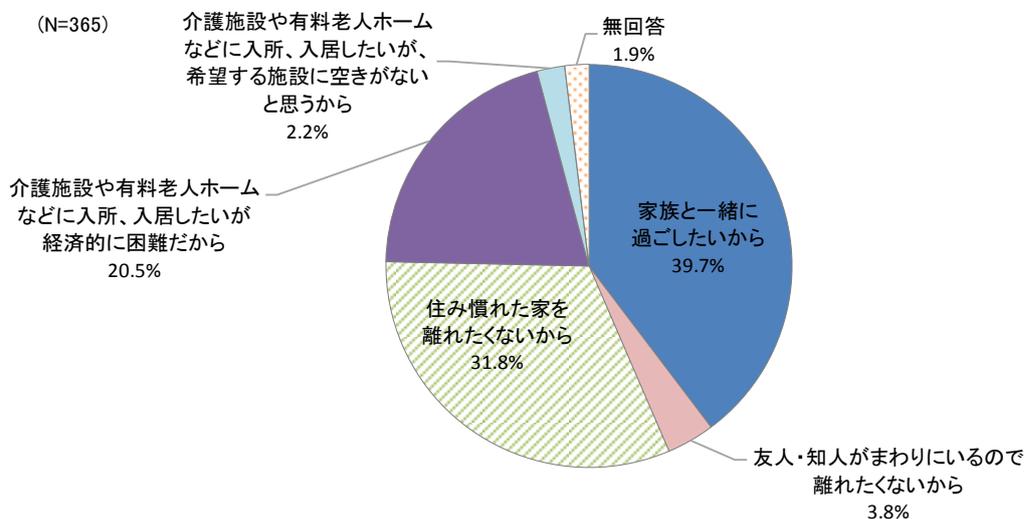


問28. 将来（高齢期）、あなたが介護を受けることになった場合、どのような介護を受けたいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



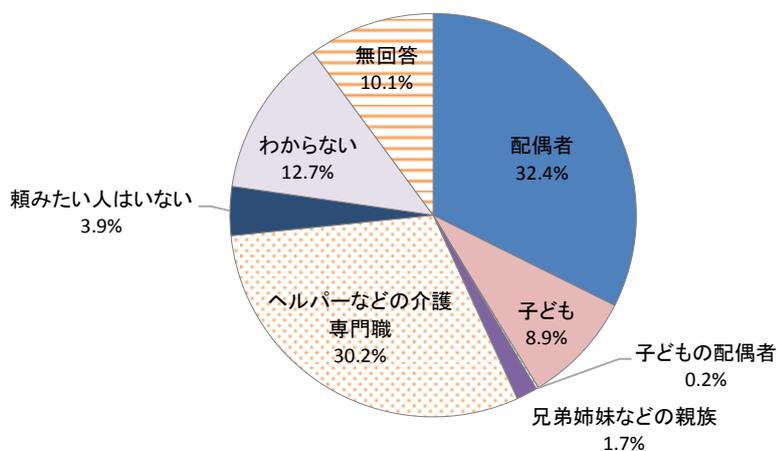
問29. 問28で「1～3のいずれかに○を付けた方」にお尋ねします。

「在宅で介護を受けたい」と思う理由について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問30. 今後、あなたが、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=537)

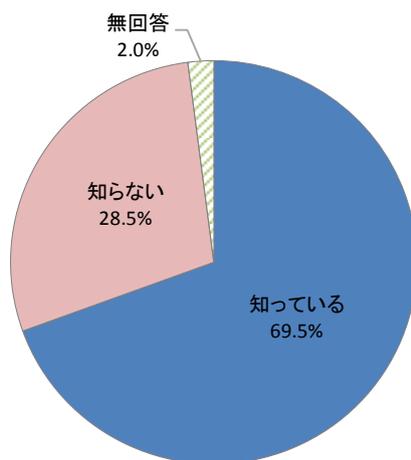


問31. 以下のことについてご存じですか。

※在宅医療とは、疾病や年齢・状態に関わらず通院が困難な人の自宅もしくは施設などに医師が定期的に訪問し、診察や検査、薬の処方、予防的な指導などを行うものです。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

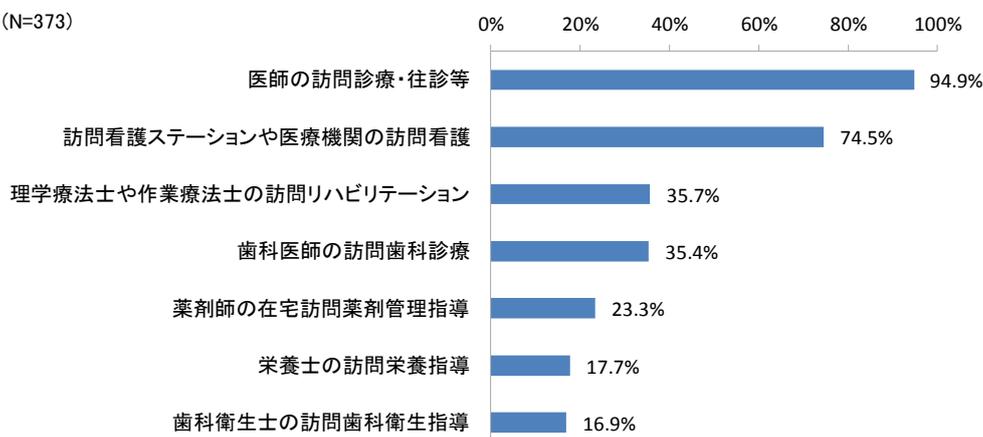
(N=537)



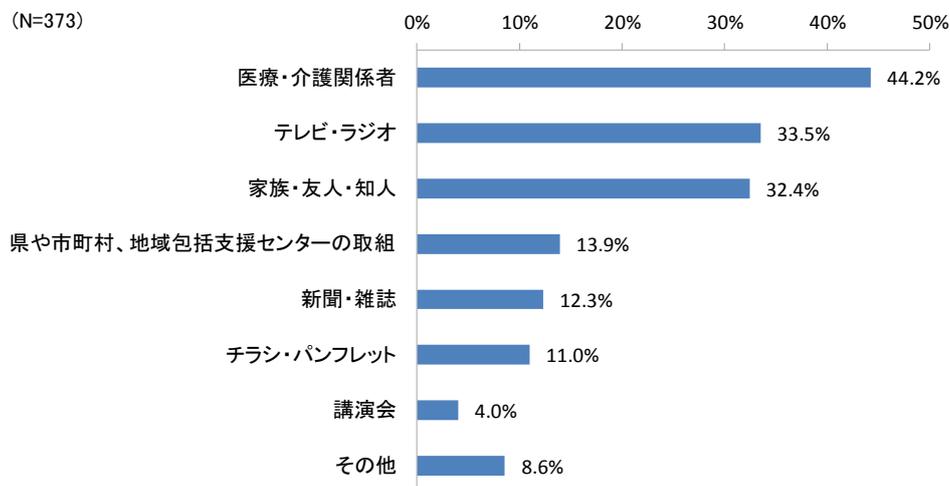
問32. 問31で「1. 知っている」と答えた方にお尋ねします。

在宅医療として認められている医療行為として、以下のようなものがありますが、あなたは、各職種で行っている取組をご存じですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

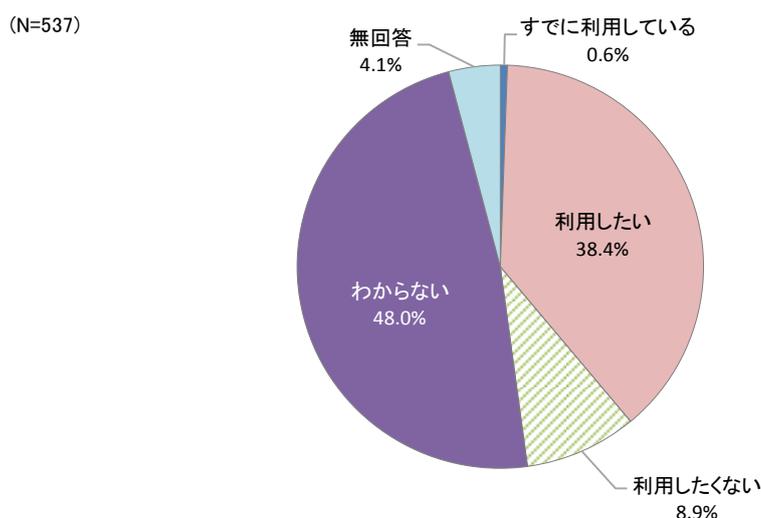
(N=373)



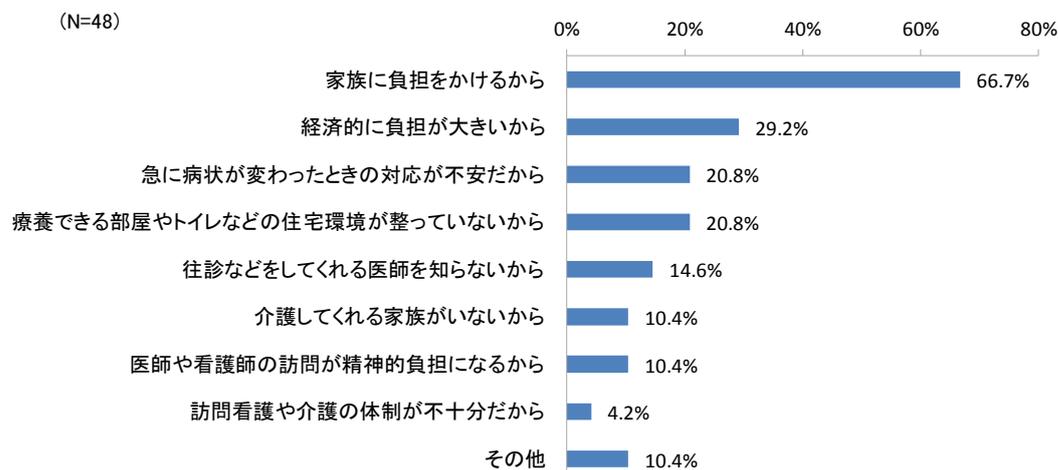
問33. 問31で「1. 知っている」と答えた方にお尋ねします。  
 在宅医療を知ったきっかけについて、どのような場所・機会でしたか。  
 あてはまる番号にいくつでも〇を付けてください。



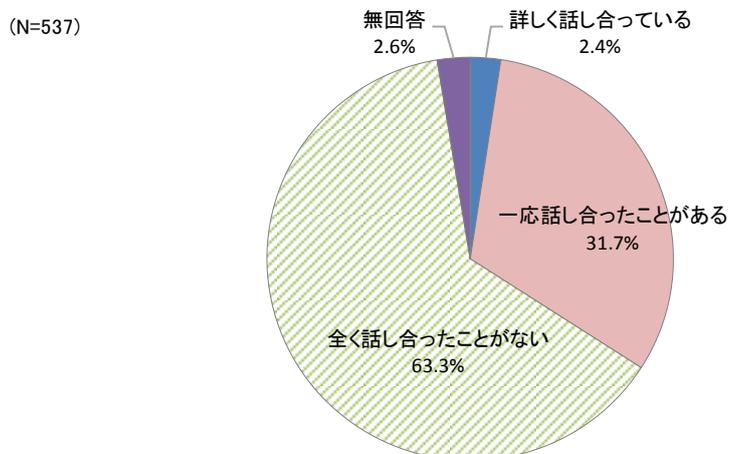
問34. あなたは在宅医療を利用したいですか。あてはまる番号に1つだけ〇を付けてください。



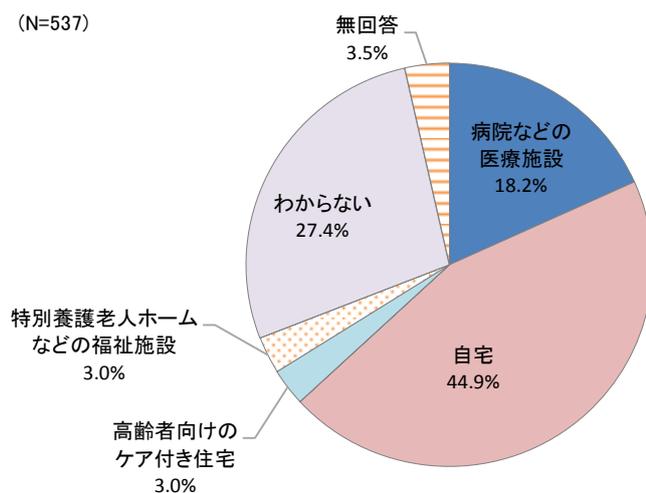
問35. 問34で「3. 利用したくない」に〇をつけた方にお尋ねします。  
 あてはまる番号にいくつでも〇を付けてください。



問36. あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか。あてはまる番号に1つだけ〇を付けてください。

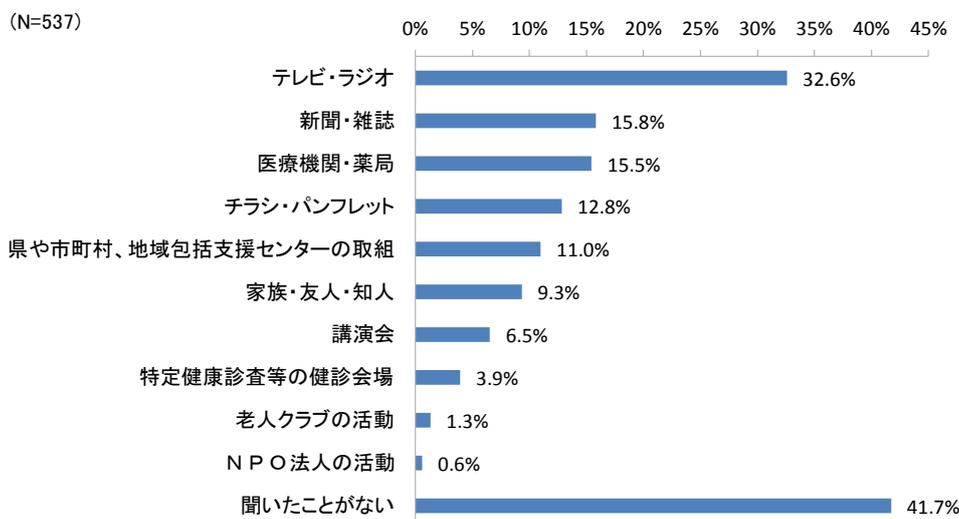


問37. あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。あてはまる番号に1つだけ〇を付けてください。

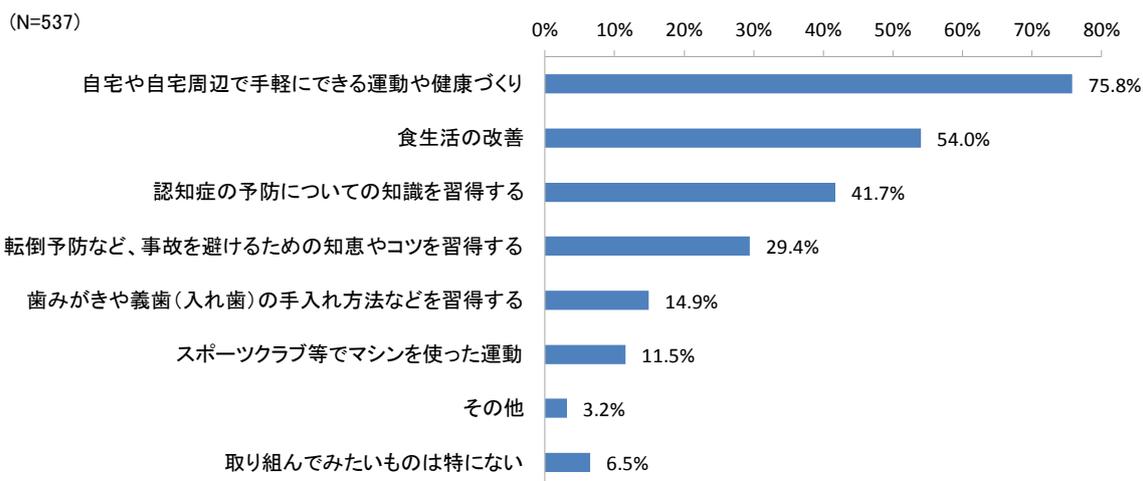


## 8 介護予防への取組について

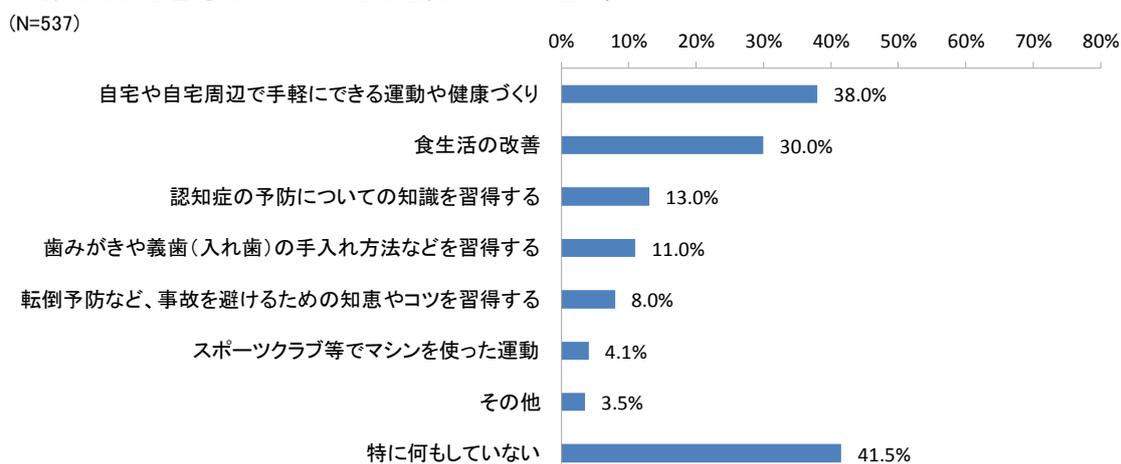
問38. あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。聞いたことがある場合に、どのような機会・場所で知りましたか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



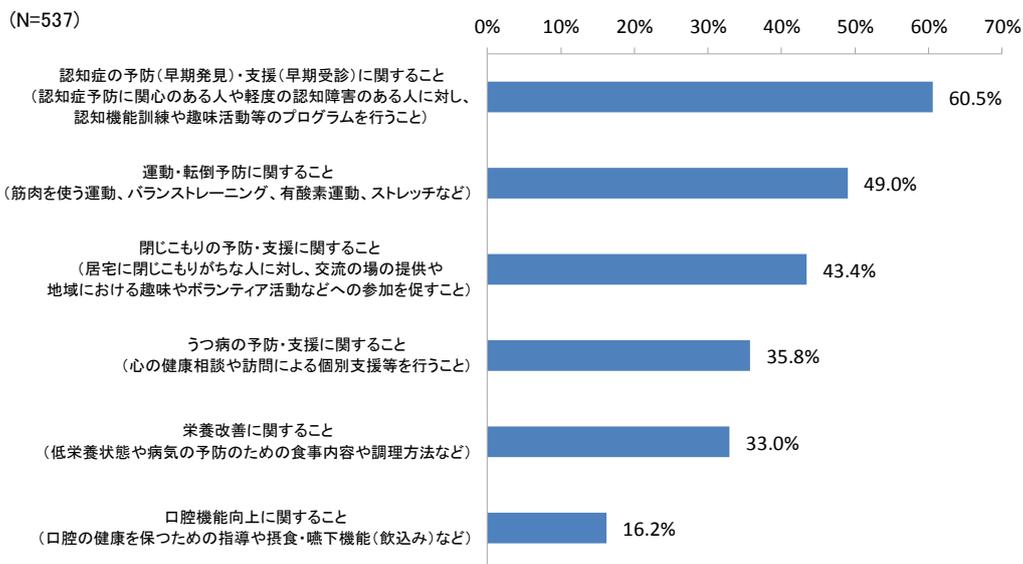
問39. あなたは、将来（高齢期）、要介護にならないための運動や健康づくりについて、どのようなことに取り組んでみたいですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問40. あなたは、将来（高齢期）、要介護にならないための運動や健康づくりに実際に取り組んでいますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問41. 介護予防のための取組について、今後、県や市町村において特にどのような取組に力を入れてほしいですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

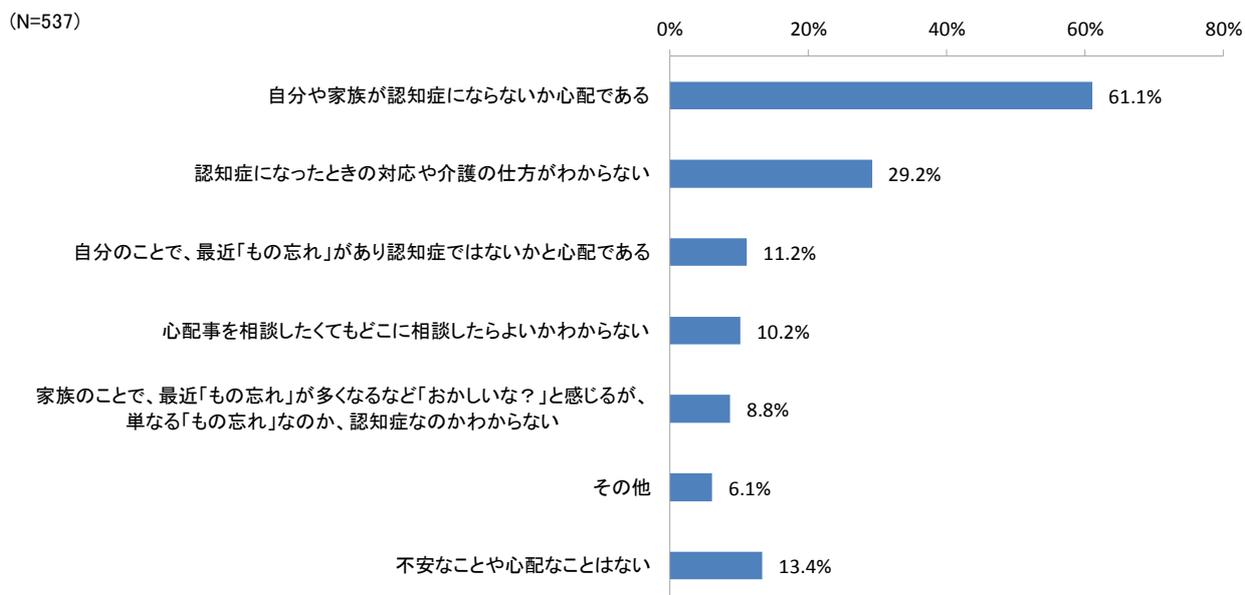


## 9 認知症について

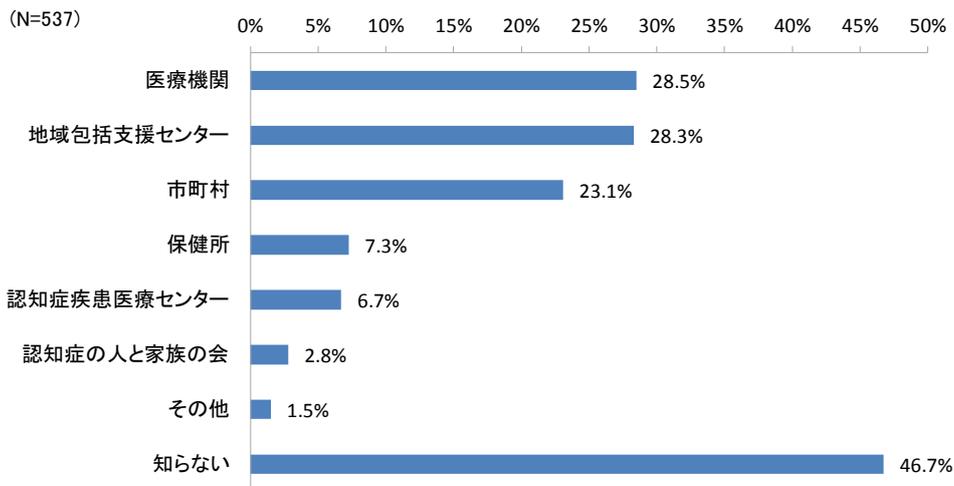
問42. あなたは、「認知症」について、不安なことや心配なことがありますか。

不安なことや心配なことがある場合には、認知症についての不安や心配はどのようなことですか。

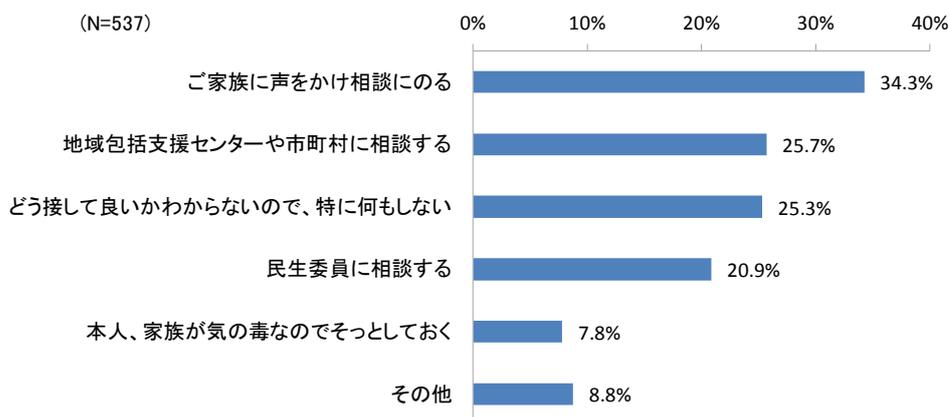
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



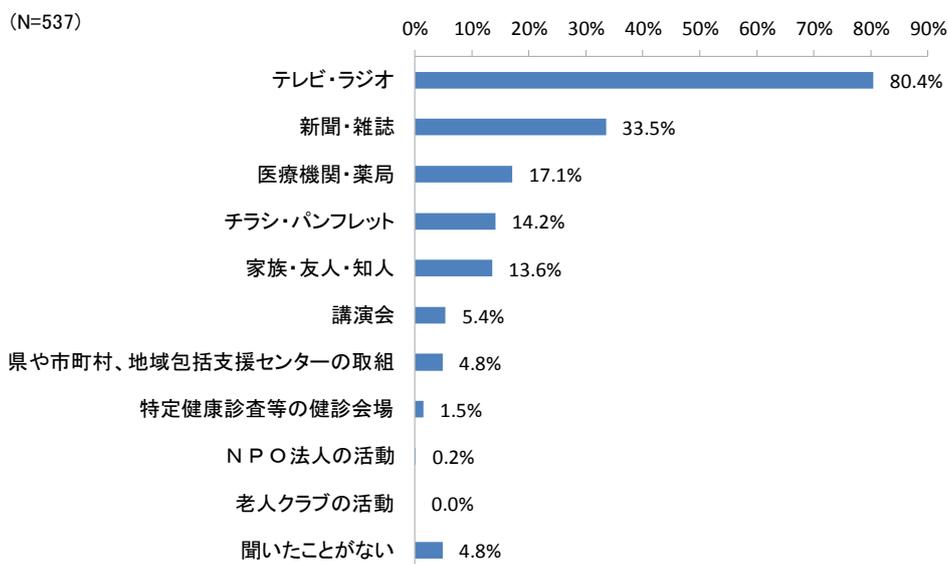
問 43. あなたは、認知症の相談窓口を知っていますか。知っている場合に、どこの相談窓口を知っていますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 44. あなたは、もし認知症と思われる方が近くにいたら、どのように接したいと思いますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



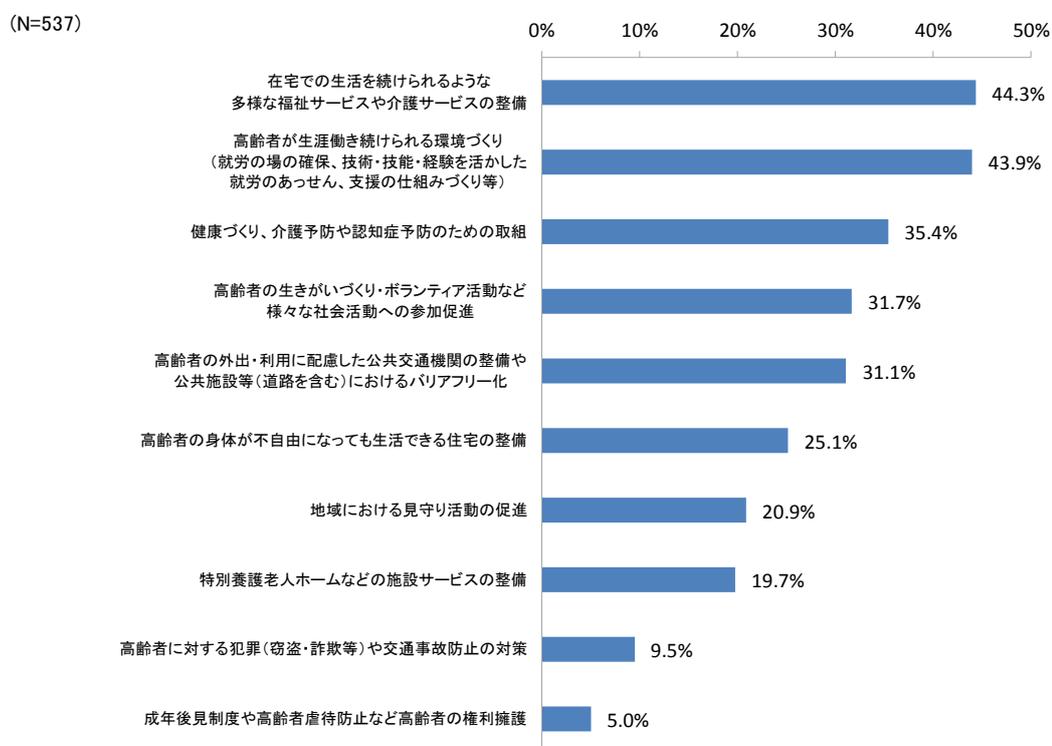
問 45. あなたは、「若年性認知症」という言葉を聞いたことがありますか。聞いたことがある場合に、どのような機会・場所で知りましたか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



## 10 高齢社会対策への取組について

問 46. 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、県や市町村は、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

あなたの考えにもっとも近いものに3つまで○を付けてください。





## 第4章

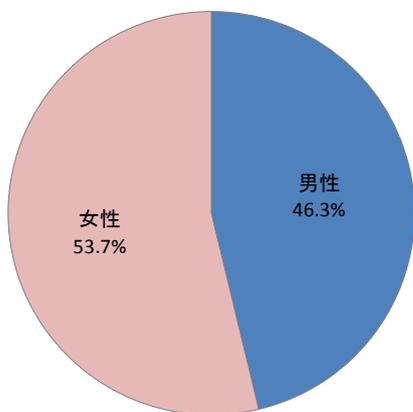


第4章 一般高齢者調査  
I 介護予防日常生活圏域二一ズ調査

【回答者の属性】

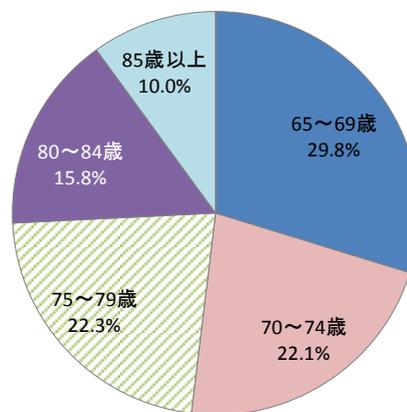
性別

(N=601)



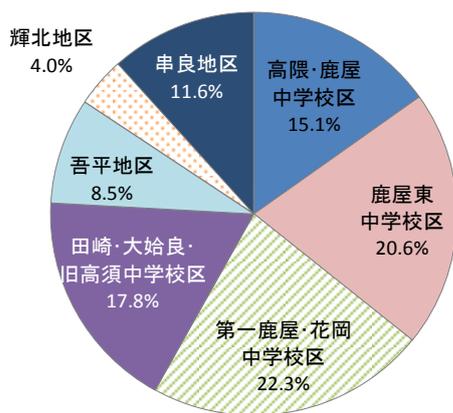
年齢

(N=601)



地区

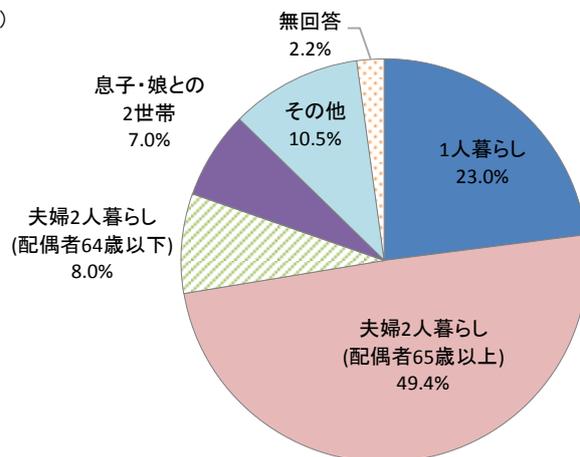
(N=601)



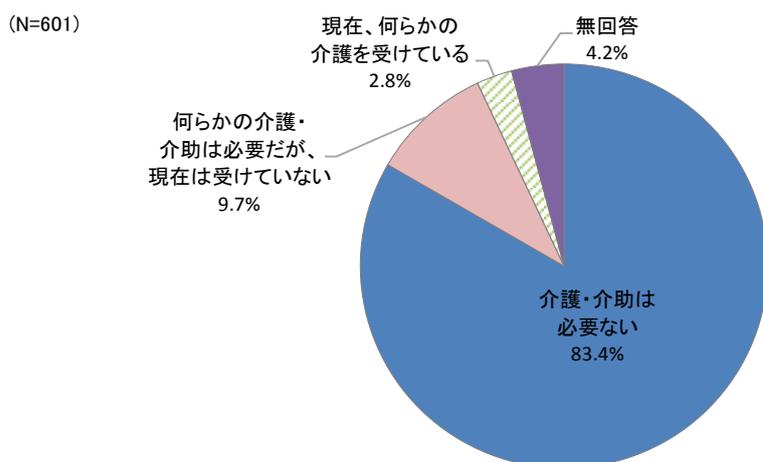
1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

(N=601)

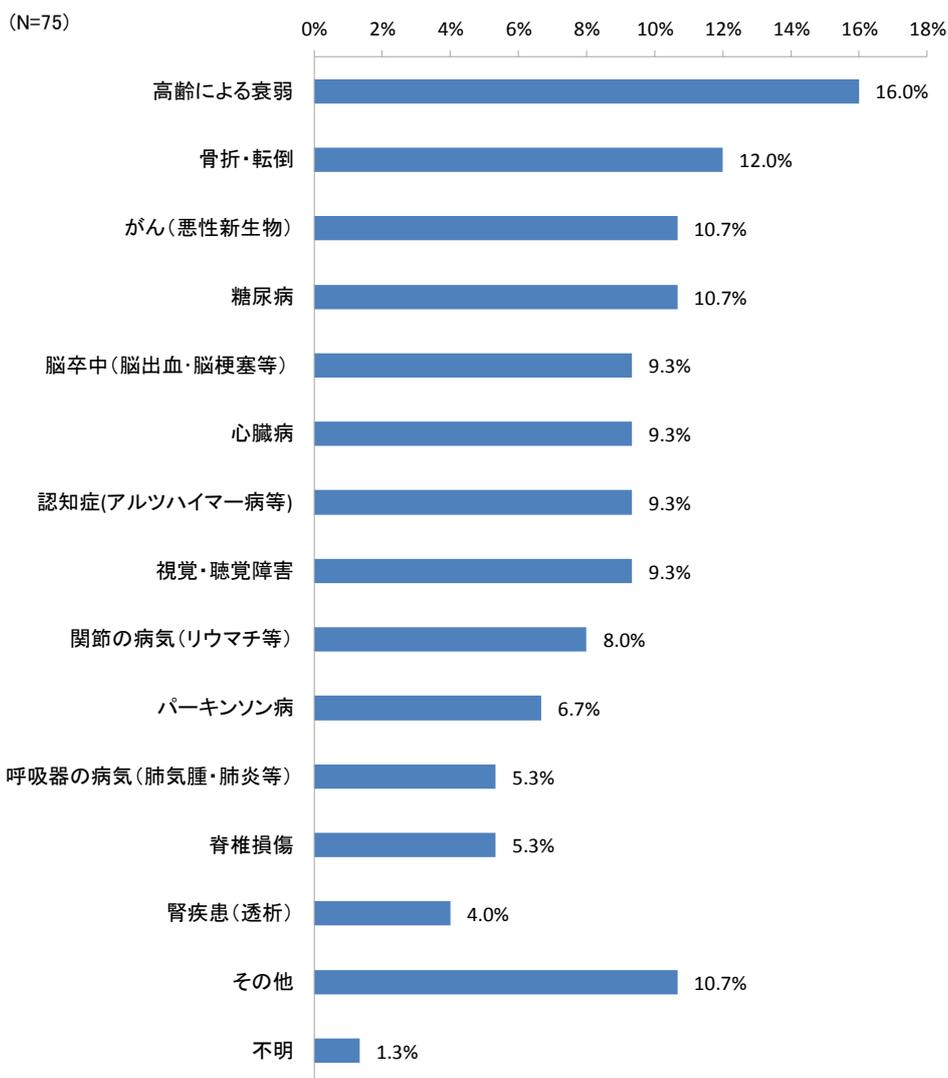


(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)



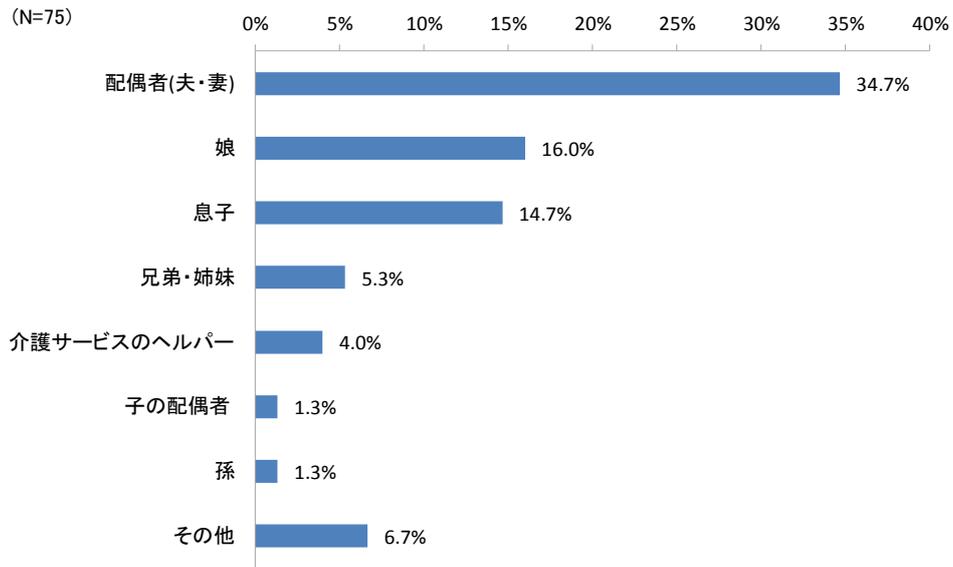
【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)

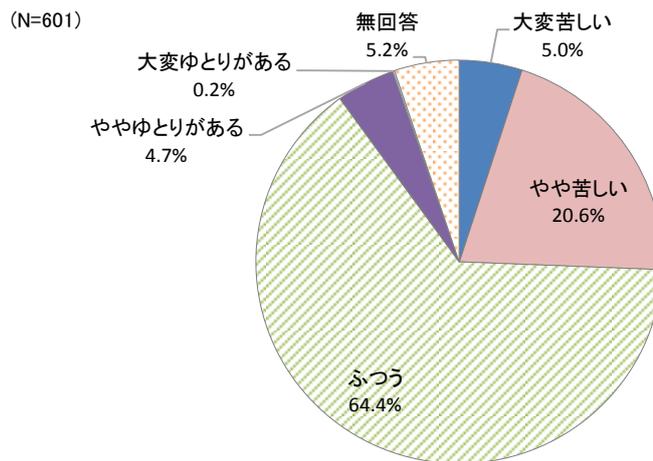


【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

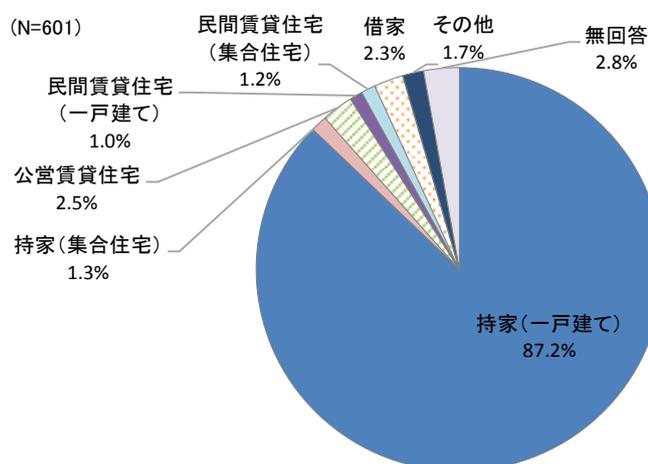
②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)



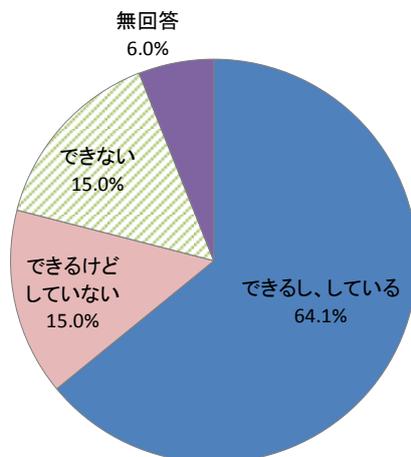
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)



2 からだを動かすことについて

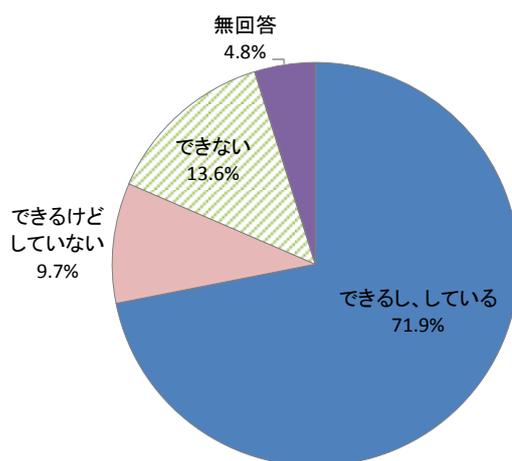
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)

(N=601)



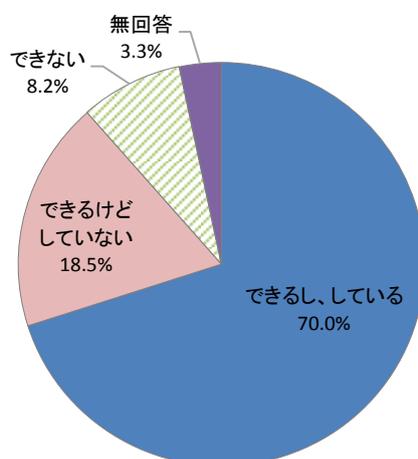
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)

(N=601)



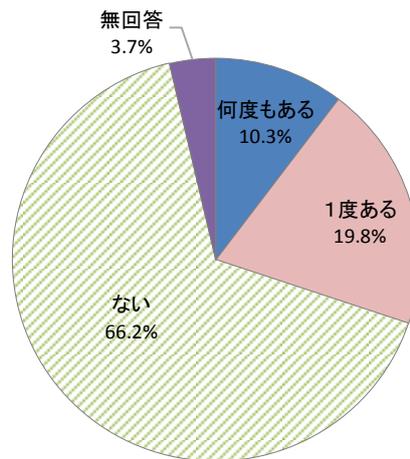
(3) 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)

(N=601)



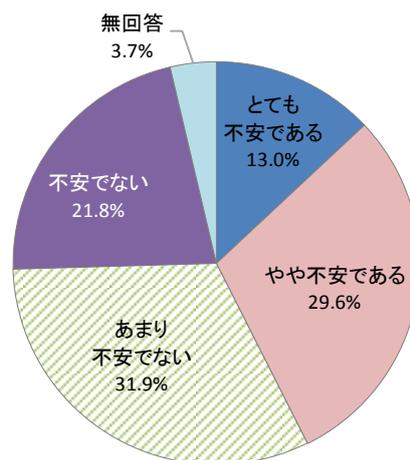
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)

(N=601)



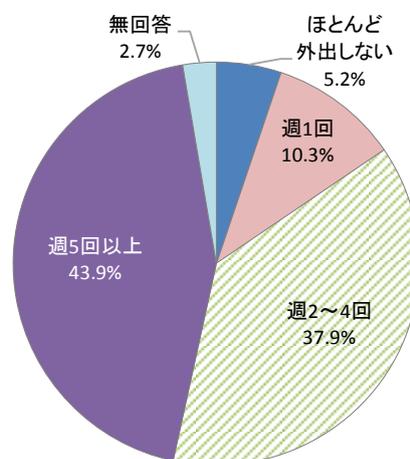
(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

(N=601)



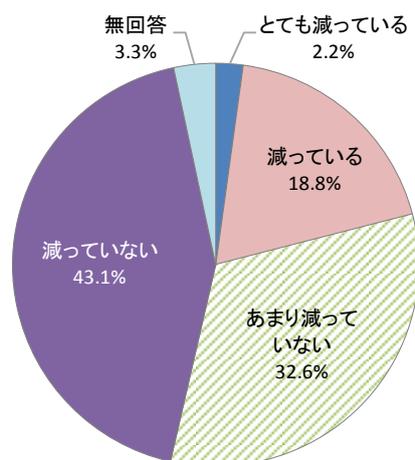
(6) 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)

(N=601)



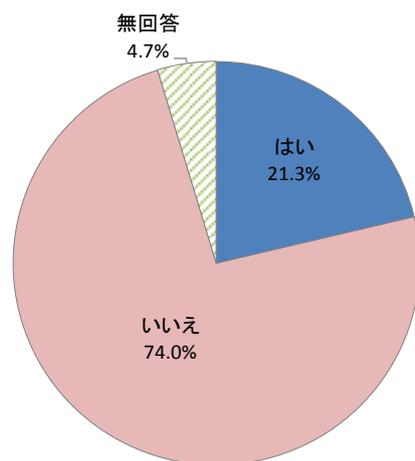
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

(N=601)



(8) 外出を控えていますか。(1つだけ)

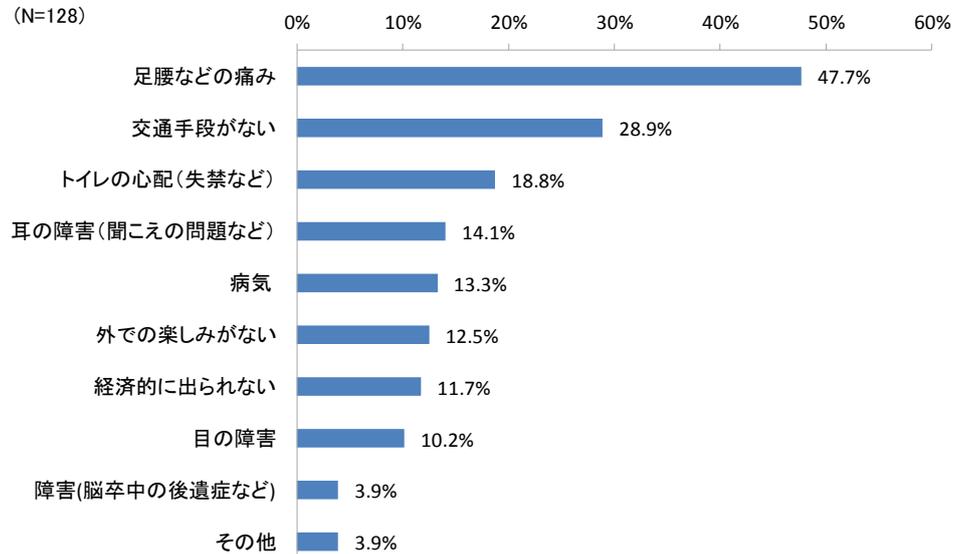
(N=601)



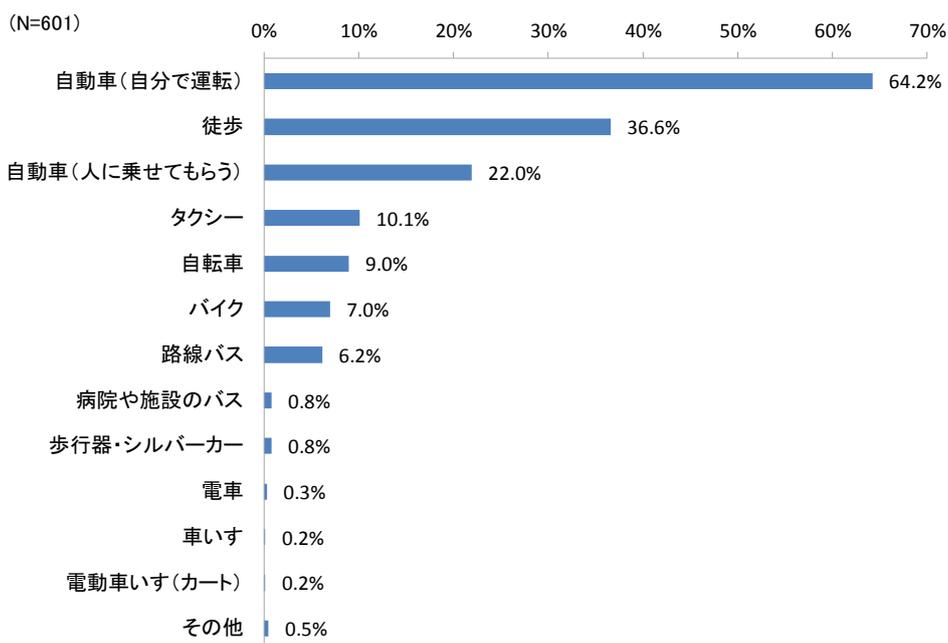
【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

(N=128)



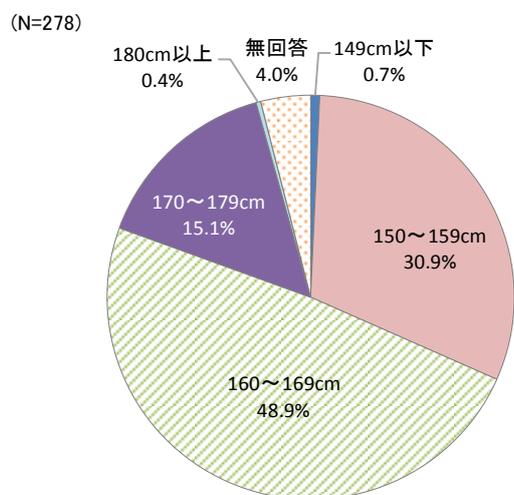
(9) 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)



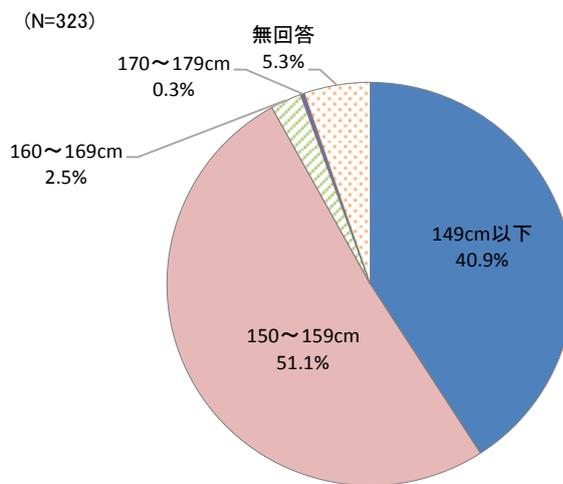
3 食べることについて

(1) 身長・体重

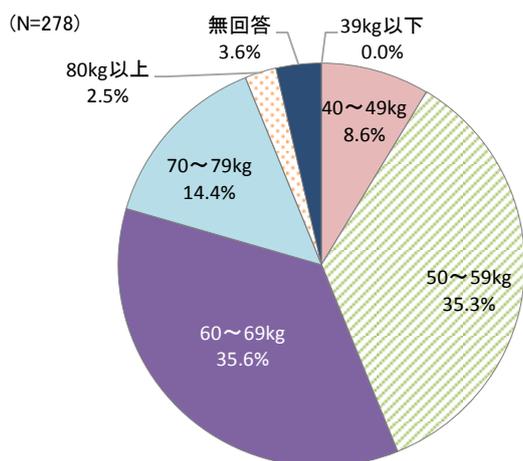
男性/身長



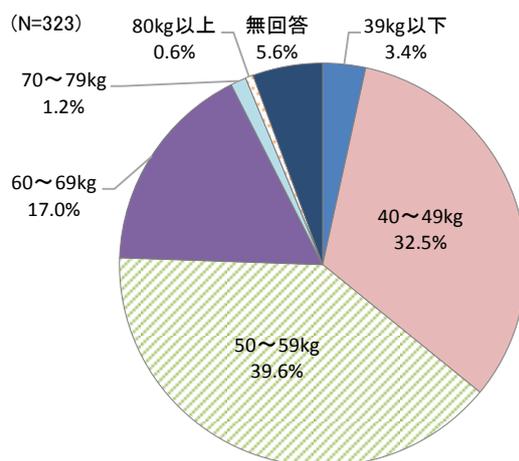
女性/身長

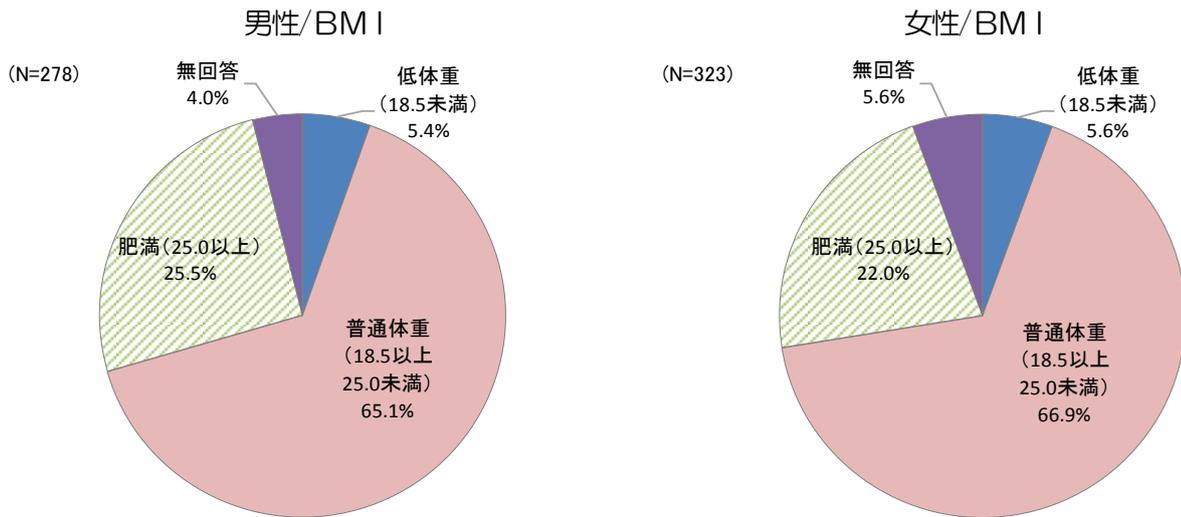


男性/体重

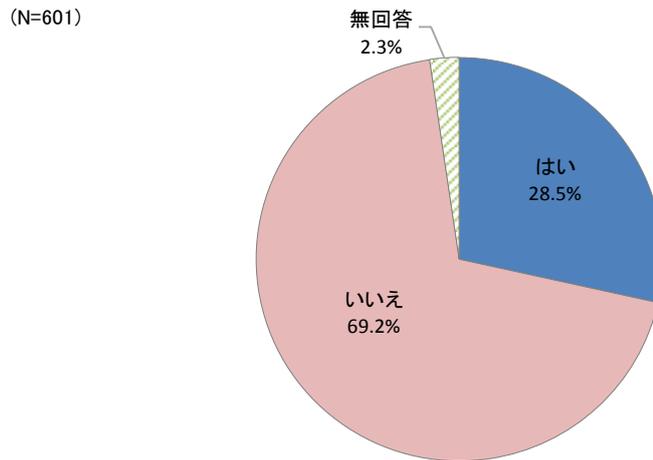


女性/体重

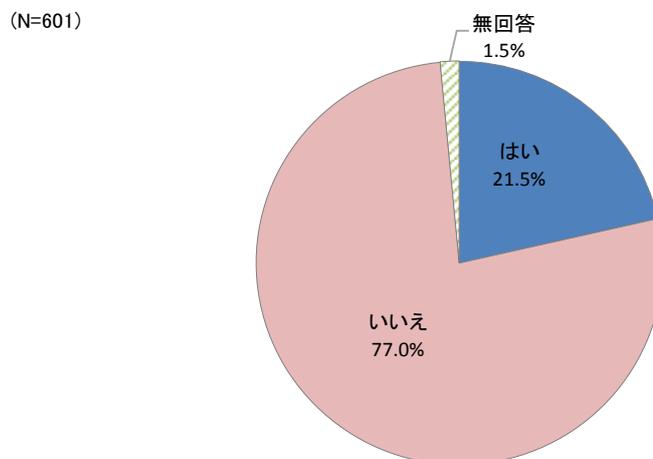




(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)

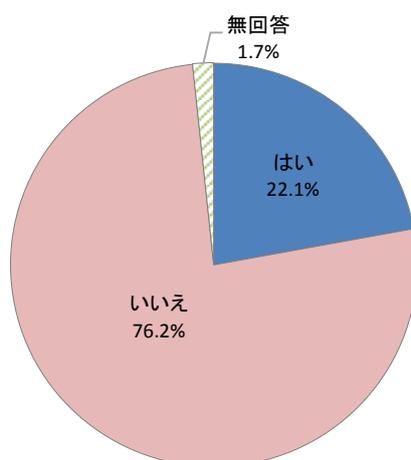


(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)



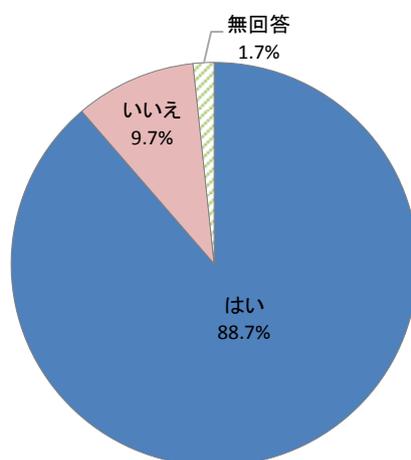
(4) 口の湯気が気になりますか。(1つだけ)

(N=601)



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(1つだけ)

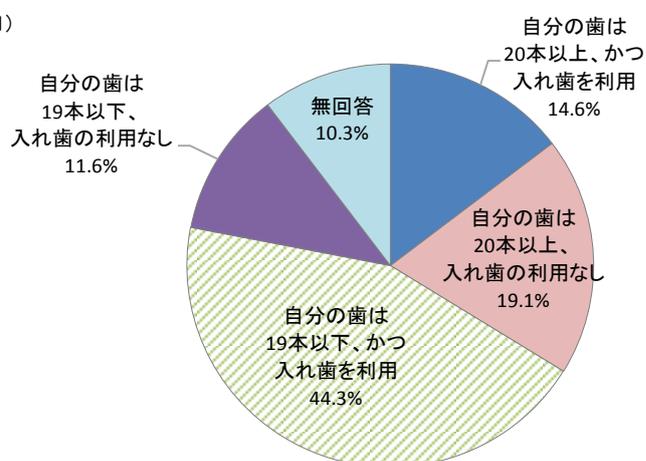
(N=601)



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ)

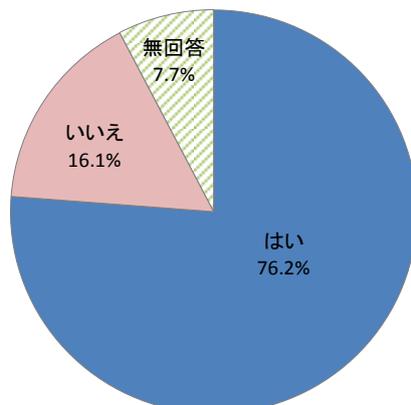
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

(N=601)



①噛み合わせは良いですか。(1つだけ)

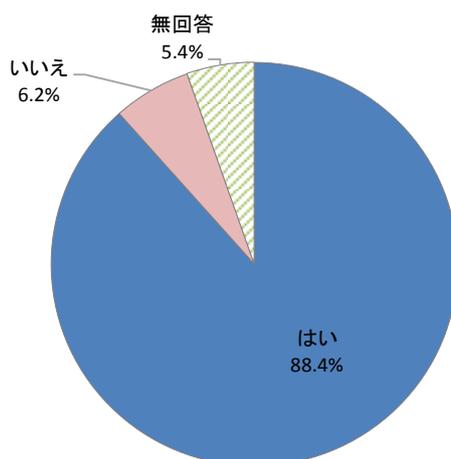
(N=601)



【②(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

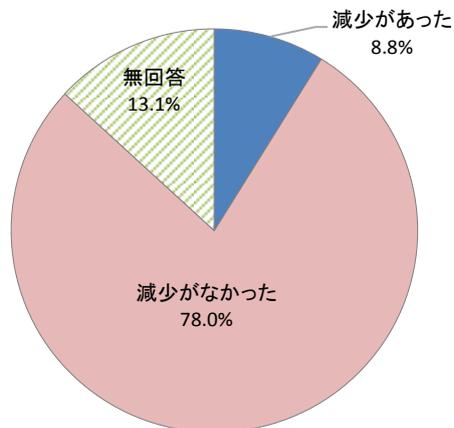
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)

(N=354)



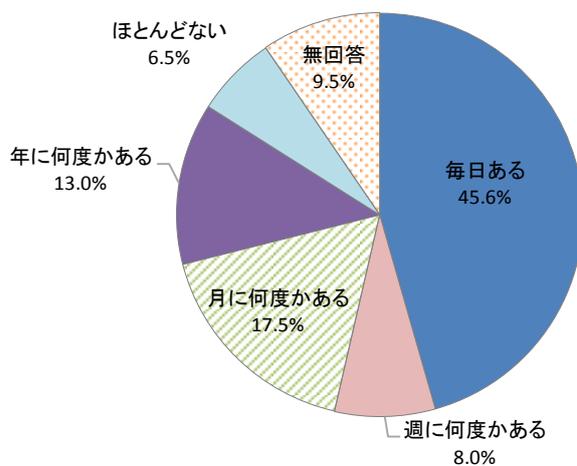
(7) 特に何もしていないのに、6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

(N=601)



(8) どなたかと食事をとる機会がありますか。(1つだけ)

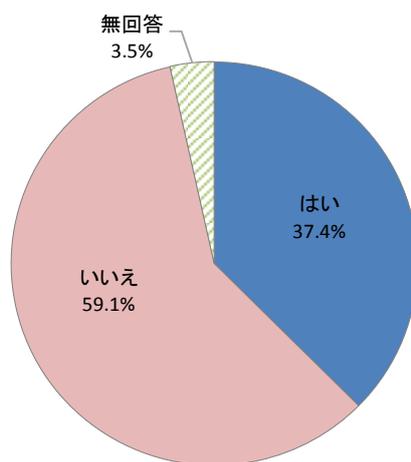
(N=601)



#### 4 毎日の生活について

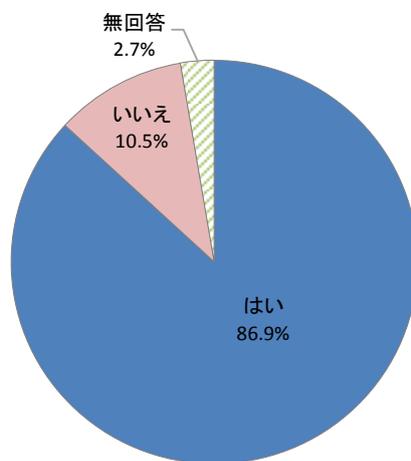
(1) 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

(N=601)



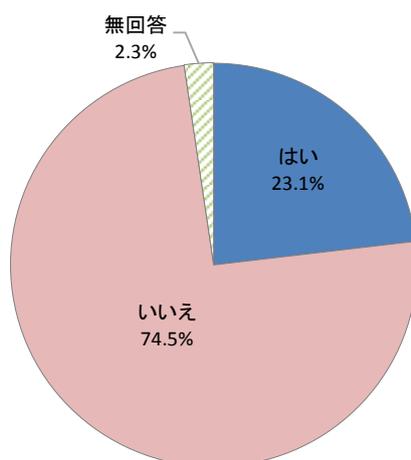
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)

(N=601)



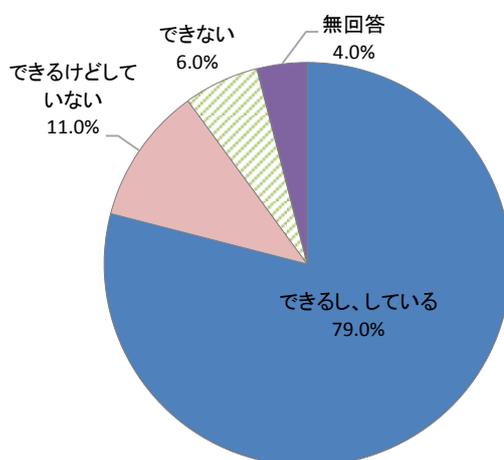
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ)

(N=601)



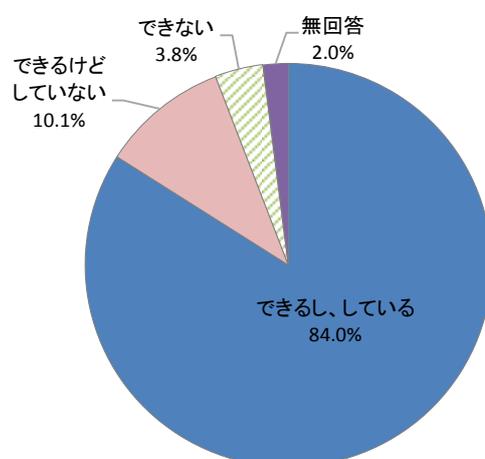
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つだけ)

(N=601)



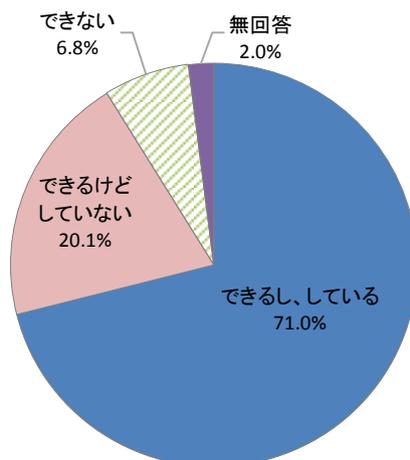
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ)

(N=601)



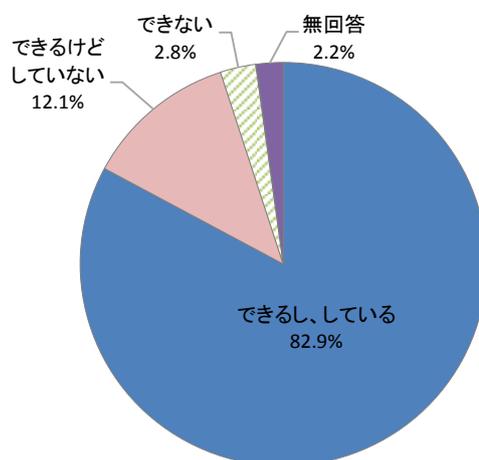
(6) 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

(N=601)



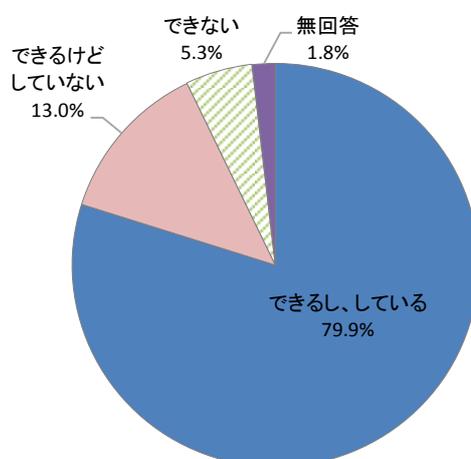
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)

(N=601)



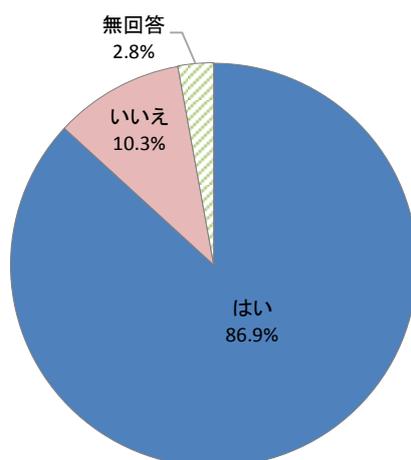
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)

(N=601)



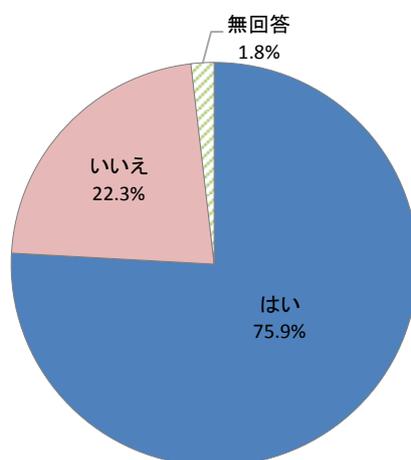
(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ）

(N=601)



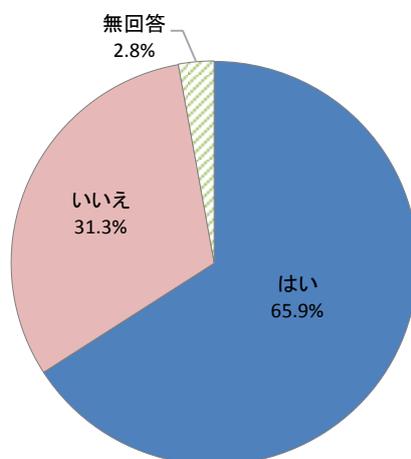
(10) 新聞を読んでいますか。（1つだけ）

(N=601)



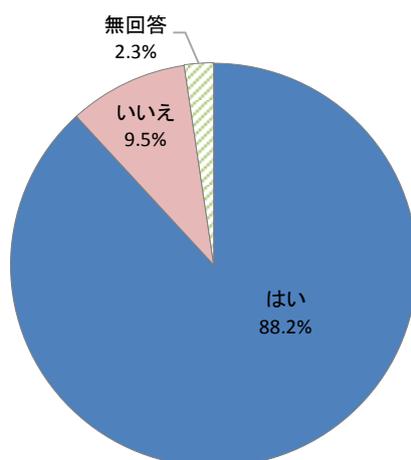
(11) 本や雑誌を読んでいますか。（1つだけ）

(N=601)



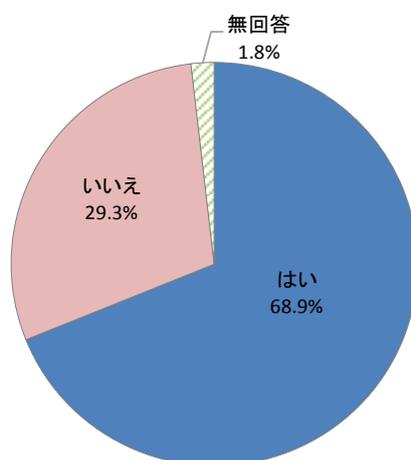
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけ)

(N=601)



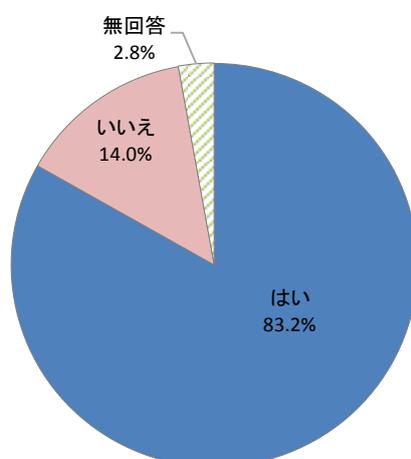
(13) 友人の家を訪ねていますか。(1つだけ)

(N=601)



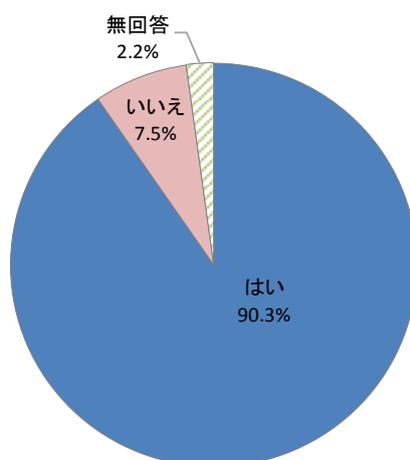
(14) 家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけ)

(N=601)



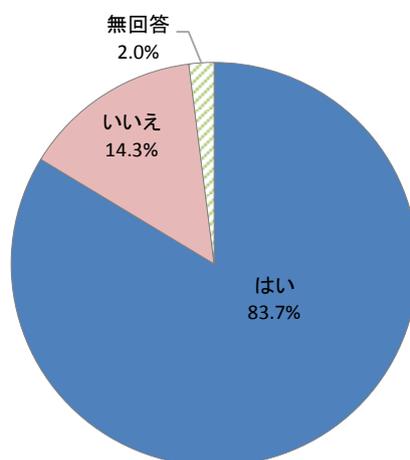
(15) 病人を見舞うことができますか。(1つだけ)

(N=601)



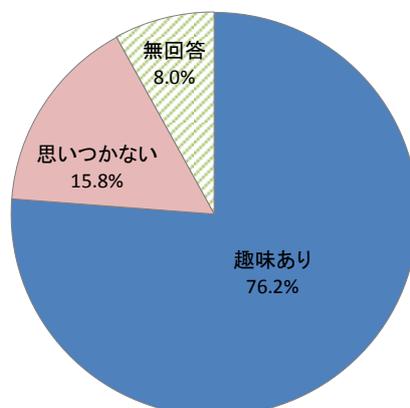
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つだけ)

(N=601)



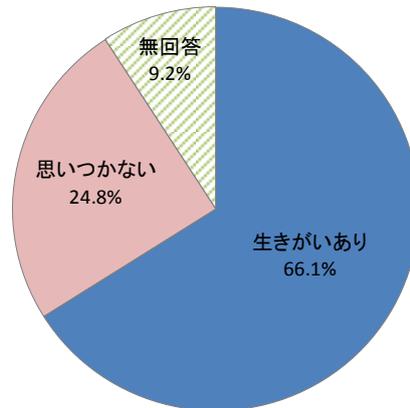
(17) 趣味はありますか。(1つだけ)

(N=601)



(18) 生きがいがありますか。(1つだけ)

(N=601)



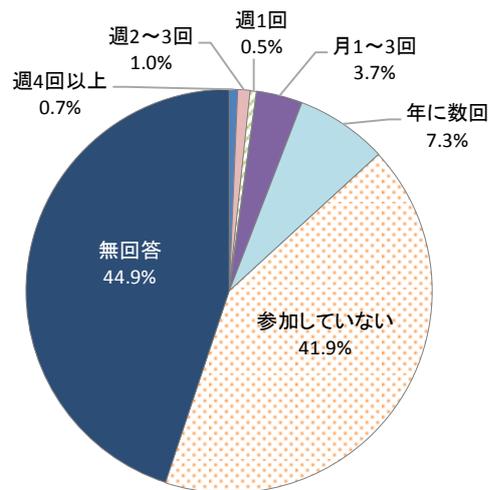
## 5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※① - ⑦それぞれ1つだけに回答してください。

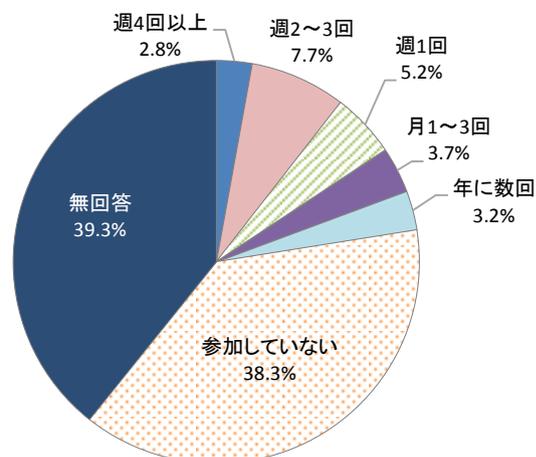
① ボランティアのグループ

(N=601)



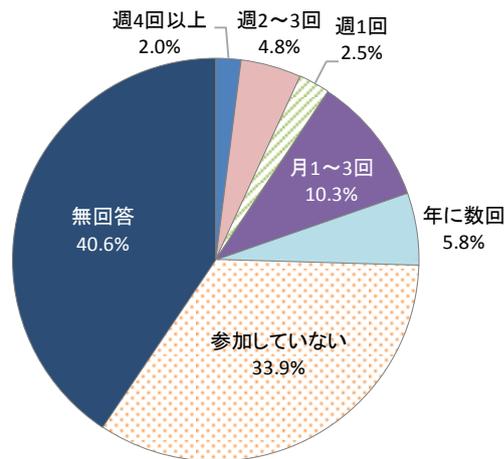
② スポーツ関係のグループやクラブ

(N=601)



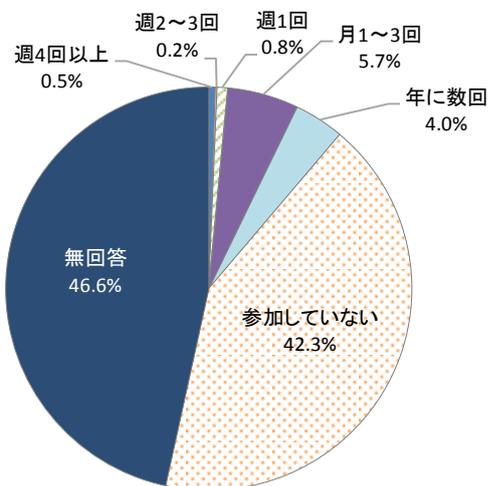
③ 趣味関係のグループ

(N=601)



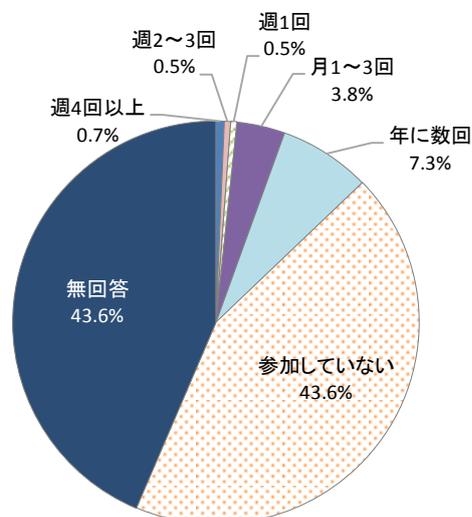
④ 学習・教養サークル

(N=601)



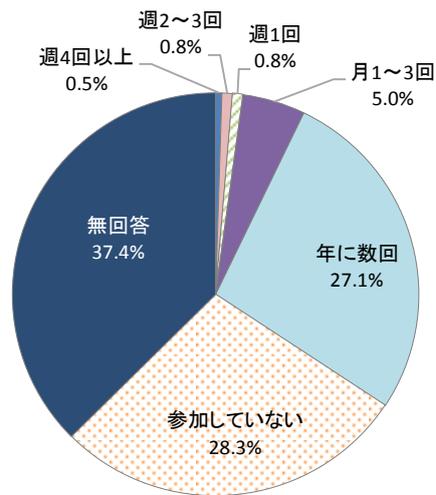
⑤ 老人クラブ

(N=601)



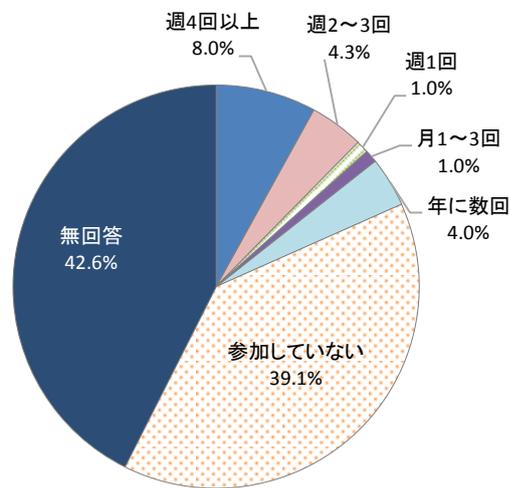
⑥ 町内会・自治会

(N=601)



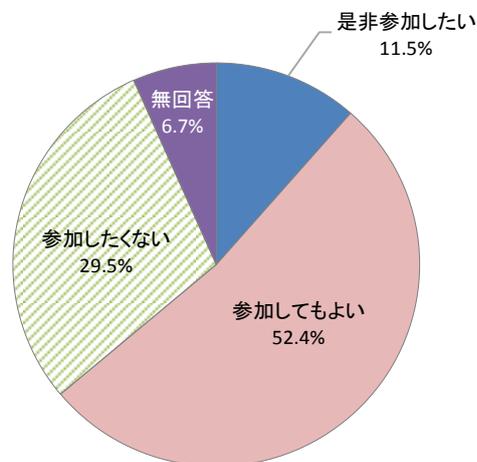
⑦ 収入のある仕事

(N=601)

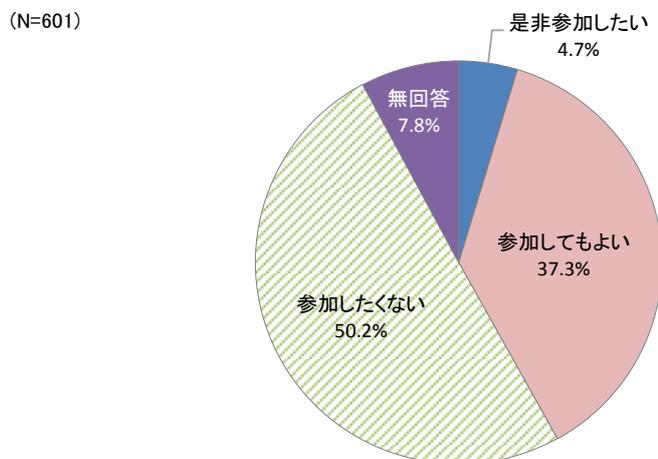


(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

(N=601)

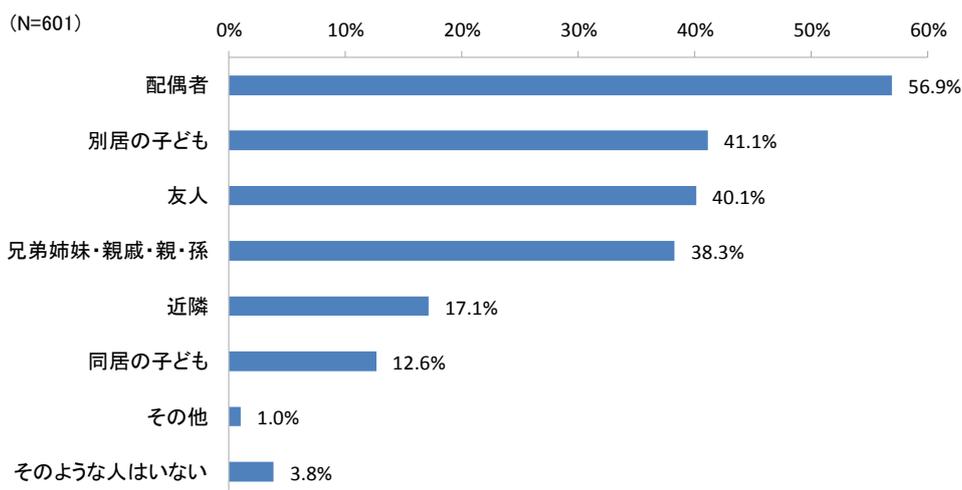


(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

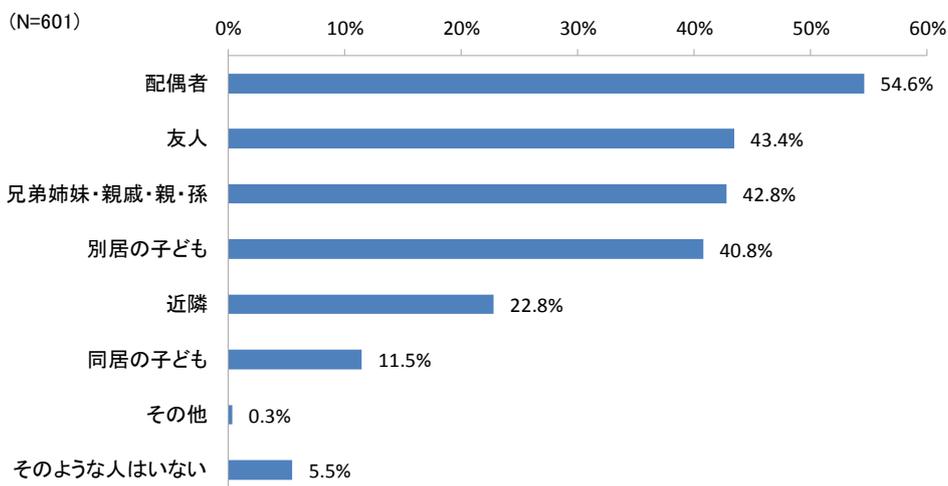


## 6 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

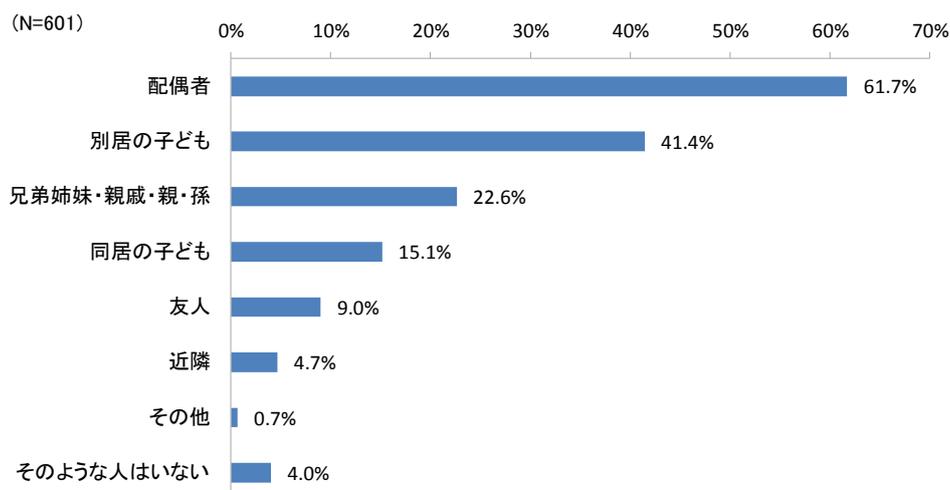
(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）



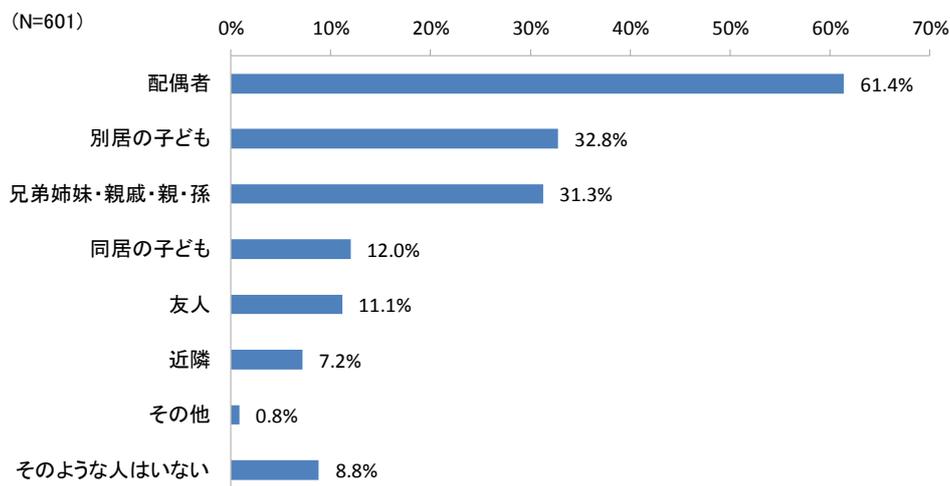
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）



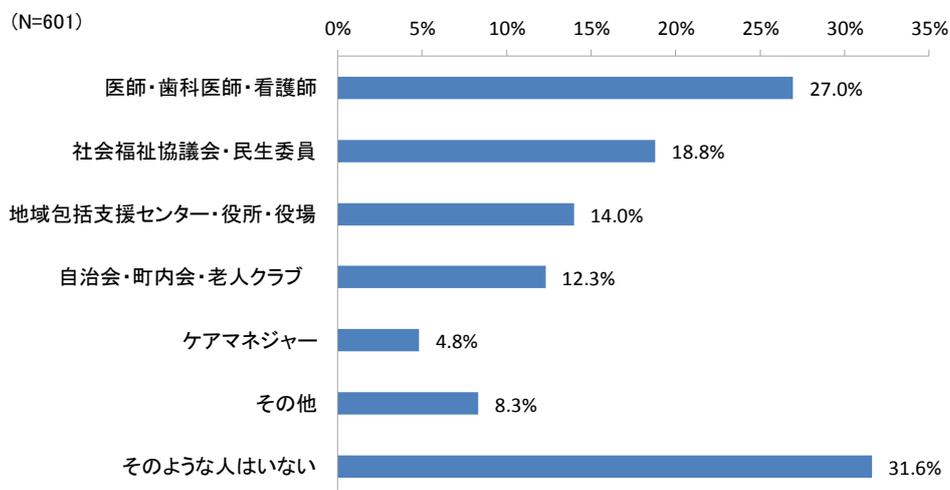
## (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）



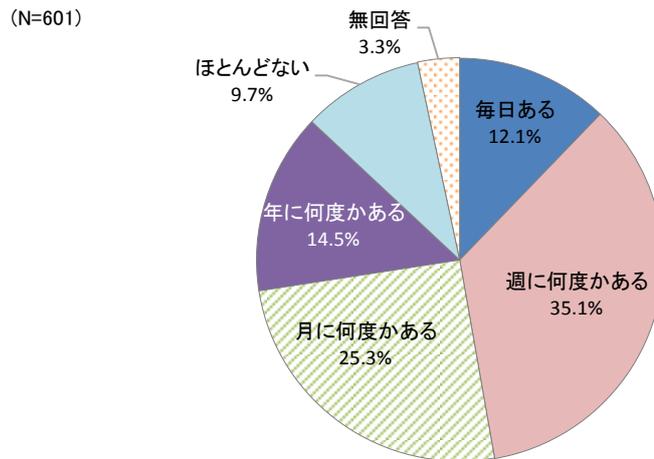
## (4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）



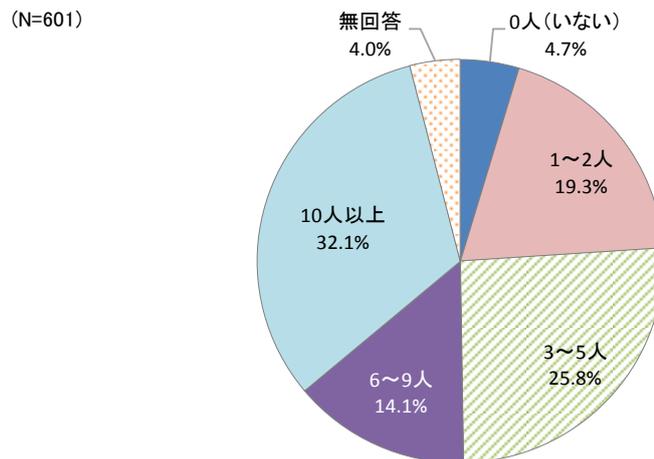
## (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（いくつでも）



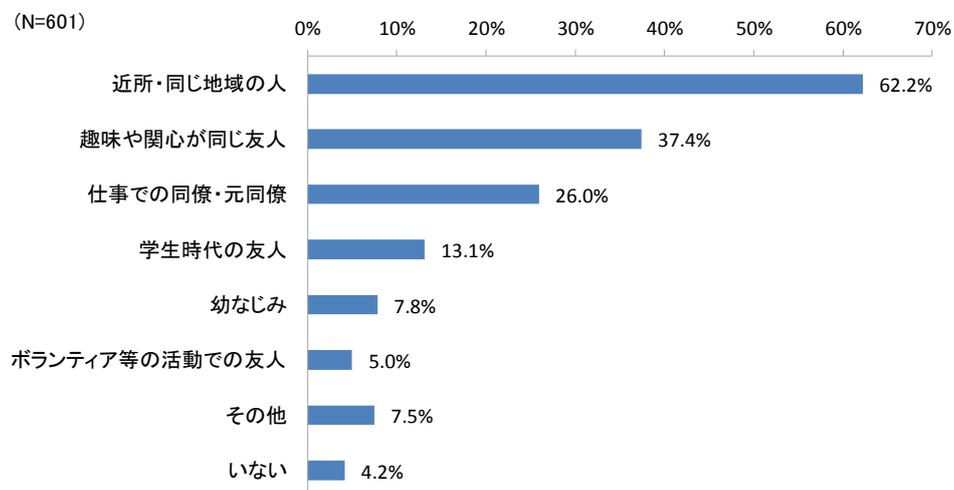
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)



(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ)



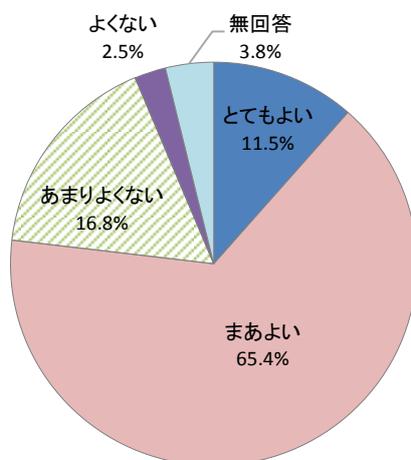
(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)



7 健康について

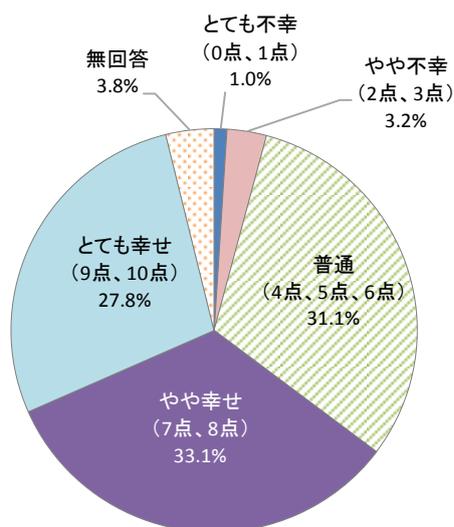
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

(N=601)



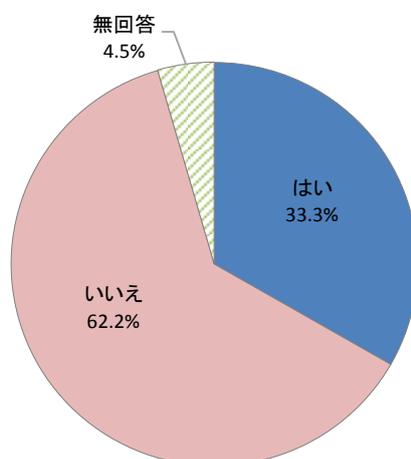
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

(N=601)



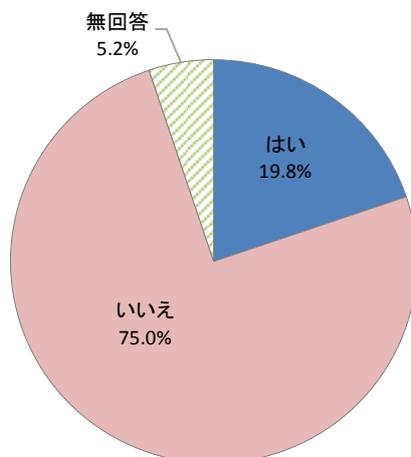
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)

(N=601)



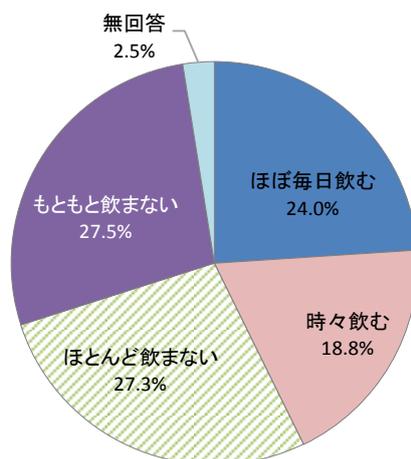
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

(N=601)



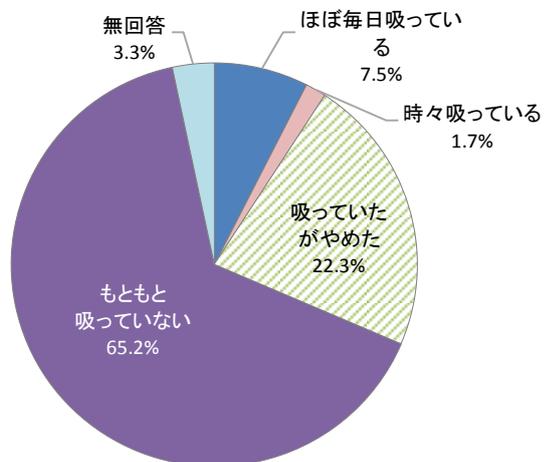
(5) お酒は飲みますか。(1つだけ)

(N=601)



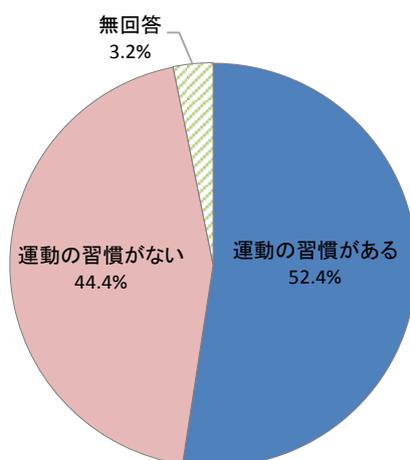
(6) タバコは吸っていますか。(1つだけ)

(N=601)



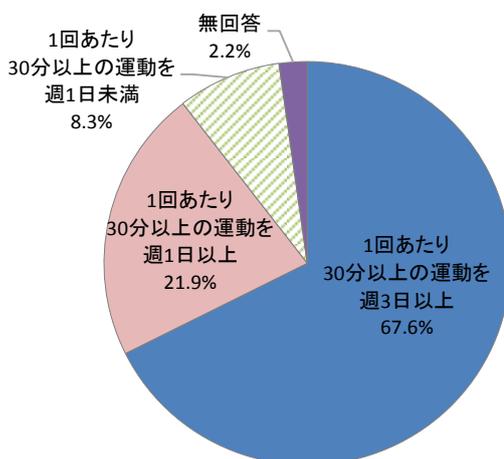
(7) あなたは、健康づくりのために、1回30分以上の運動を習慣的（定期的）に行っていますか。（1つだけ）

(N=601)



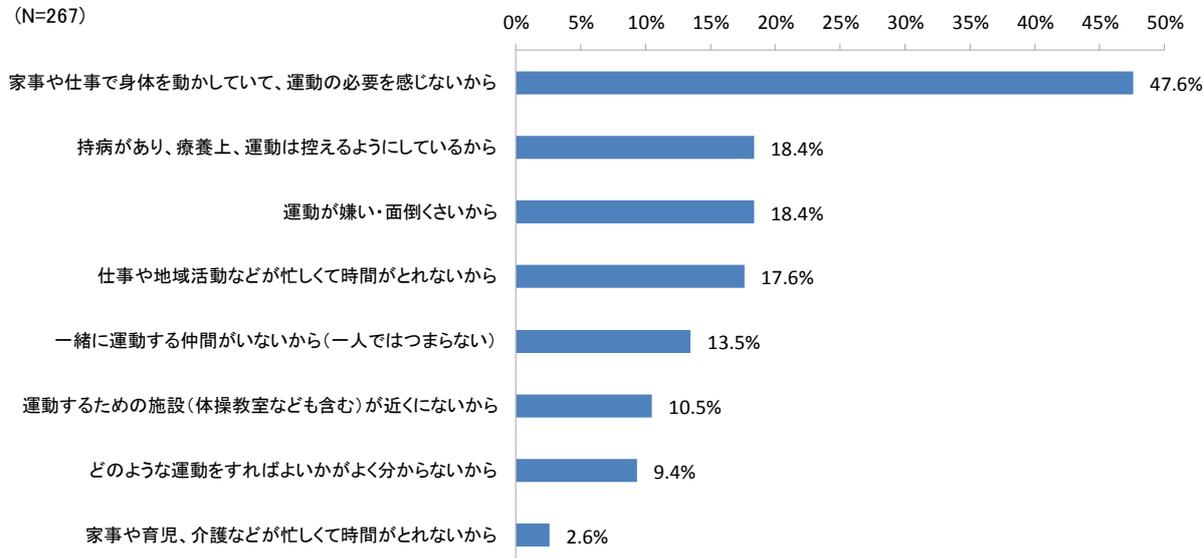
(8) (7) で「1. 運動の習慣がある」と答えた方にお尋ねします。  
現在のあなたの運動の時間や頻度は、どのくらいですか。（1つだけ）

(N=315)



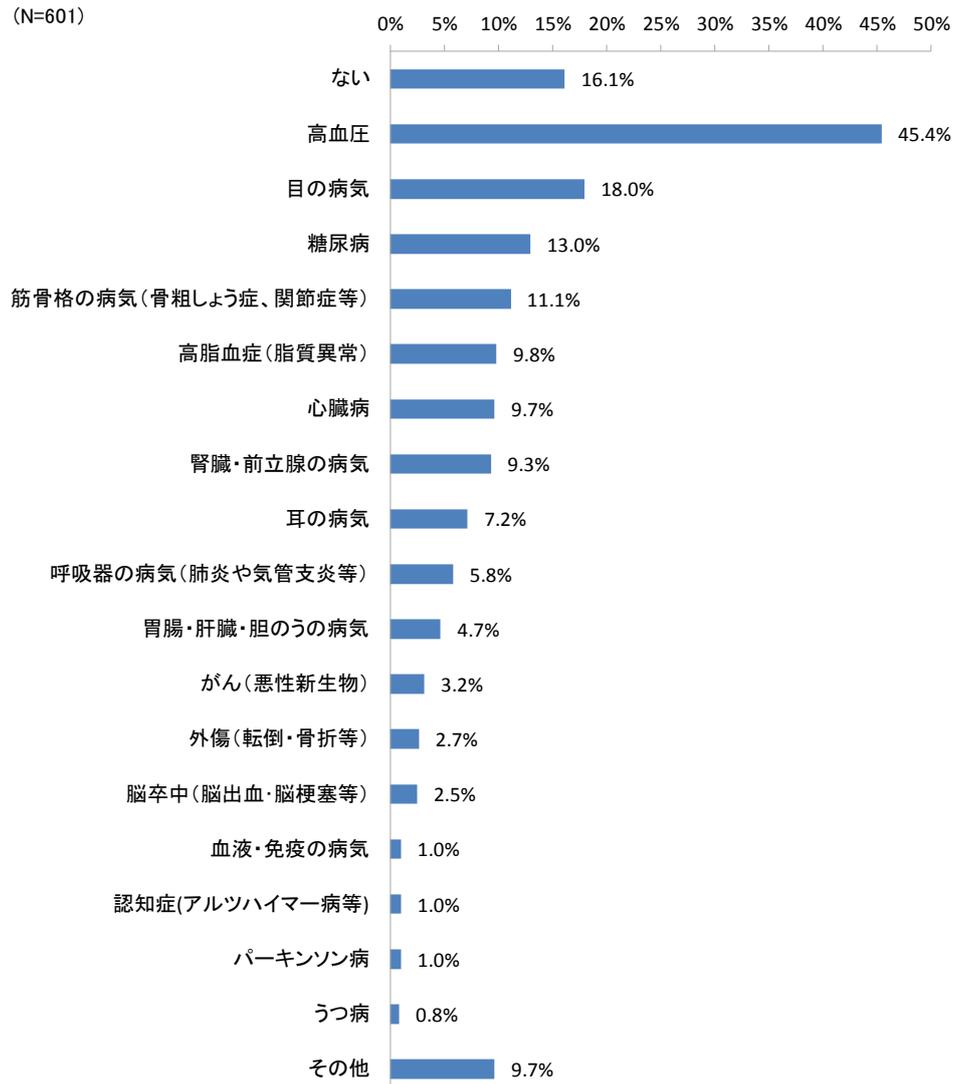
(9) (7) で「2. 運動の習慣がない」と答えた方にお尋ねします。  
その理由は可ですか。（いくつでも）

(N=267)



(10) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

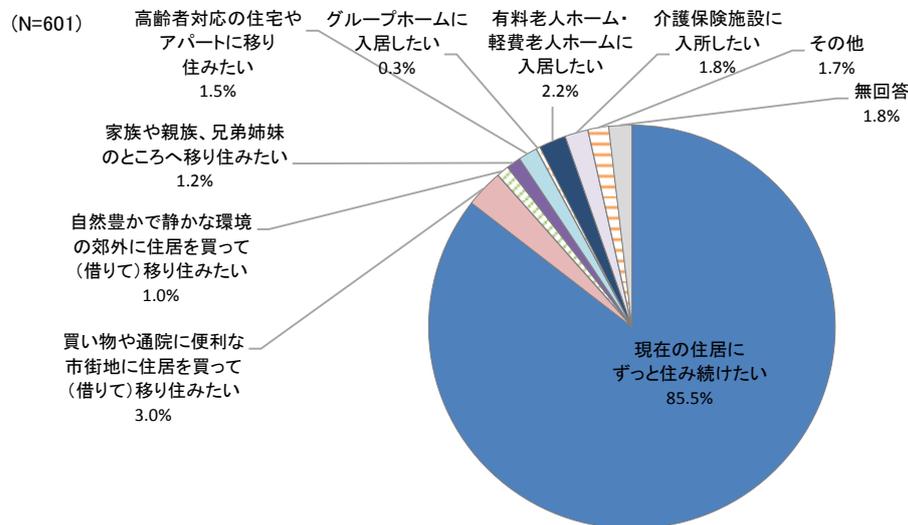
(N=601)



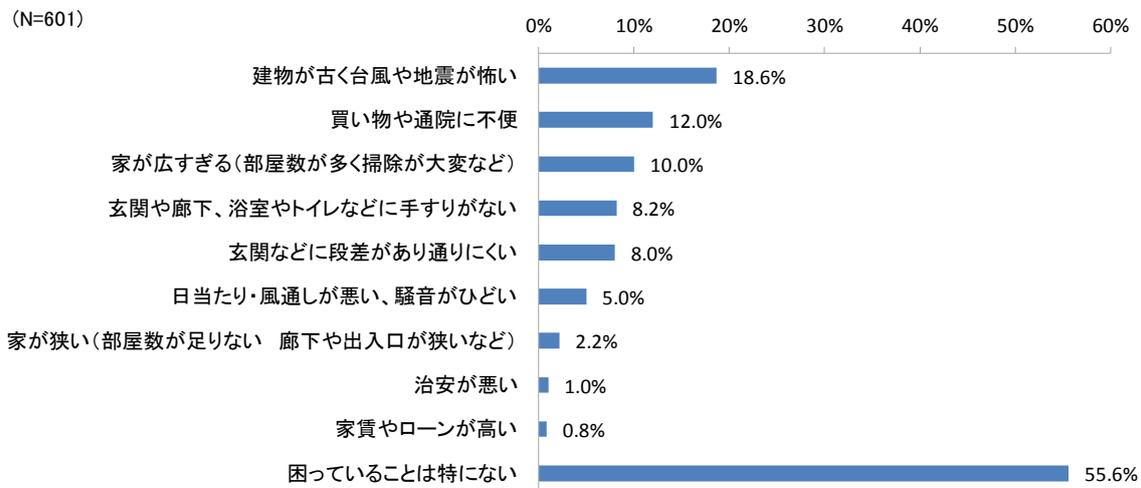
Ⅱ 一般高齢者実態調査

1 あなたの生活場所等について

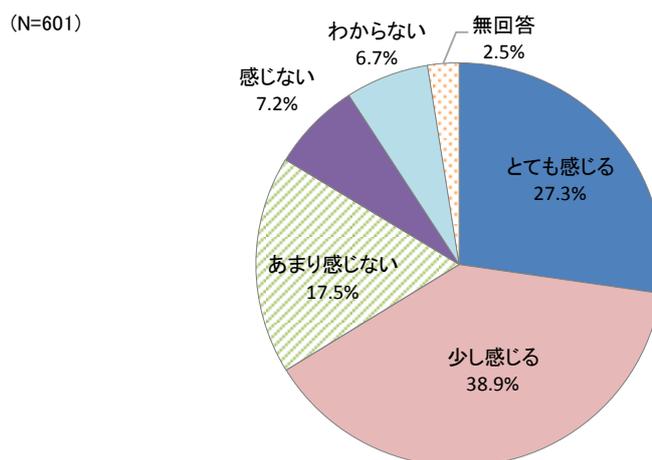
問1. 今後、あなたが希望する生活場所についてお尋ねします。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



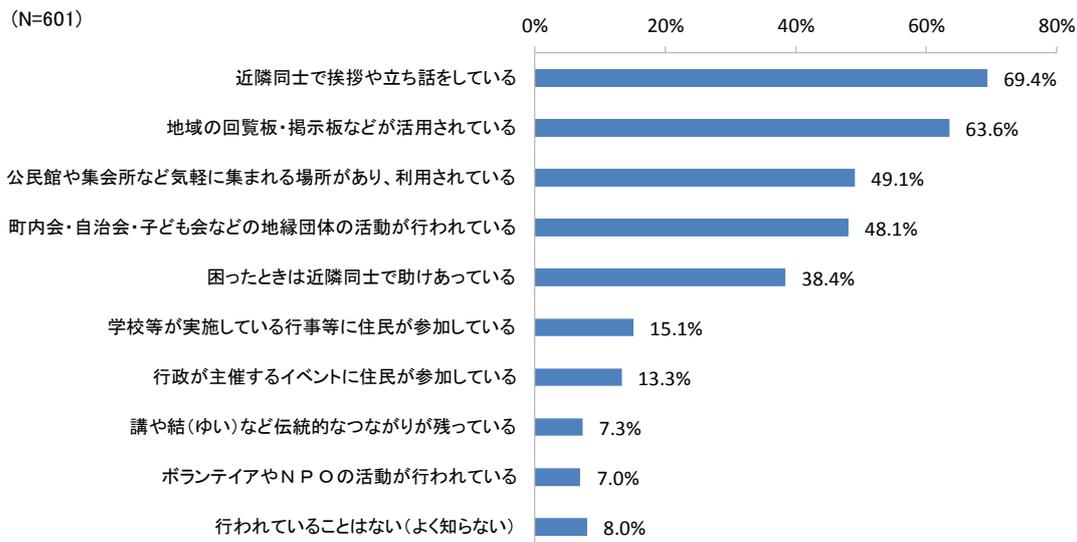
問2. 現在のお住まいや周囲の環境のことで困っていることがありますか。  
 あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問3. あなたのお住まいの地域には、地域のつながりがあると感じますか。  
 あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

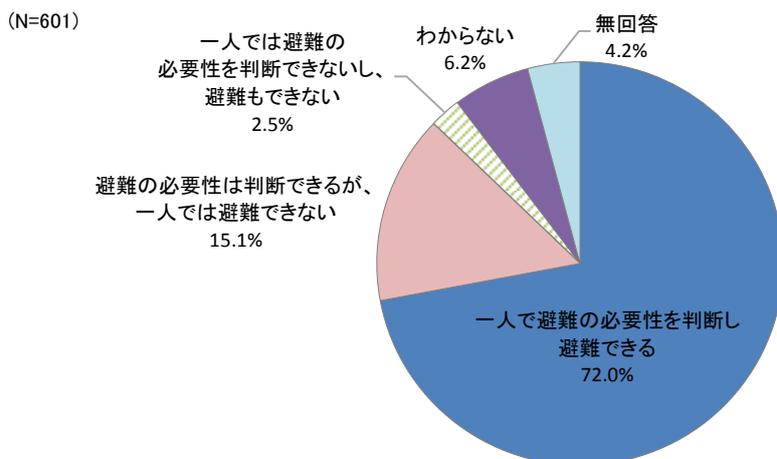


問4. この中に、あなたのお住まいの地域で行われていることがありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



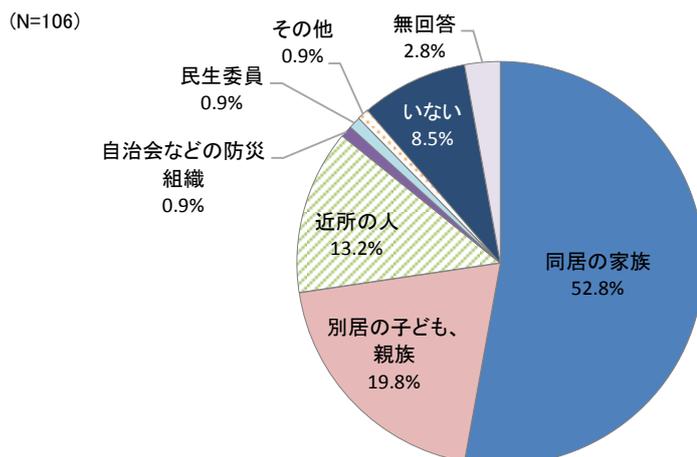
## 2 安全・安心な暮らしについて

問5. あなたは、災害時(台風や地震等)に、一人で避難の必要性を判断し、避難場所まで避難することができますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

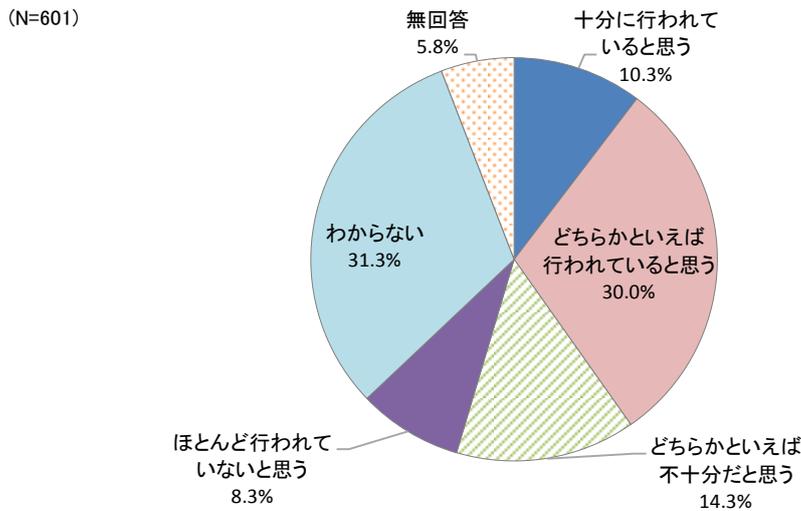


問6. 問5で「2. 避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない」又は「3. 一人では避難の必要性を判断できないし、避難もできない」と答えた方にお尋ねします。

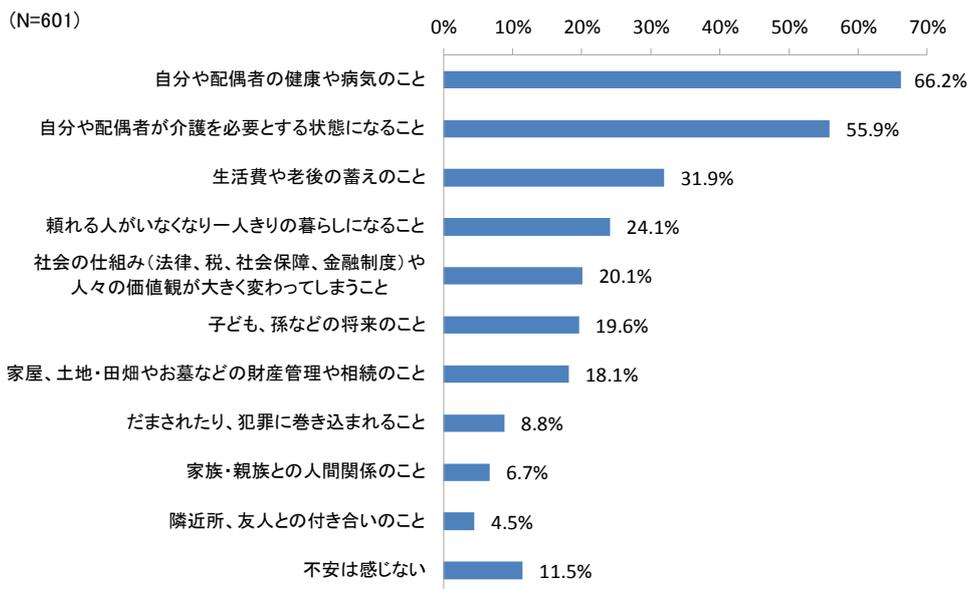
災害時に避難するとき、近くに手助けを頼める人がいますか。手助けを頼める人がいる場合にはそれは誰ですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問7. あなたのお住まいの地域における、一人暮らしの高齢者や認知症の方など援護を要する世帯への安否確認や見守り活動の状況について、どのように感じますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

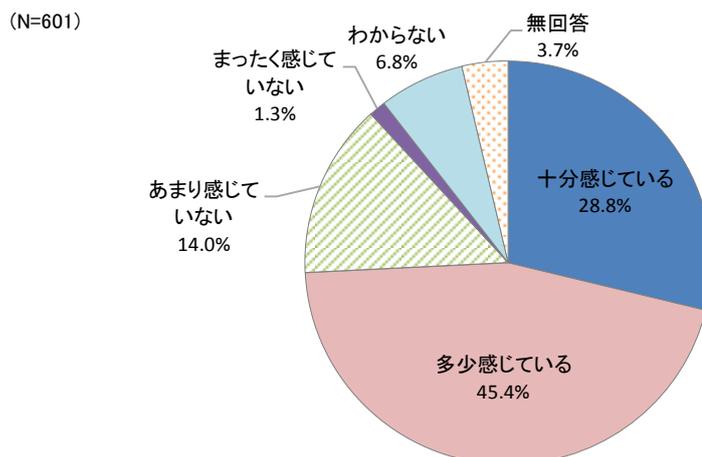


問8. あなたは、将来の生活に不安を感じますか。不安を感じる場合に不安を感じることはどのようなことですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

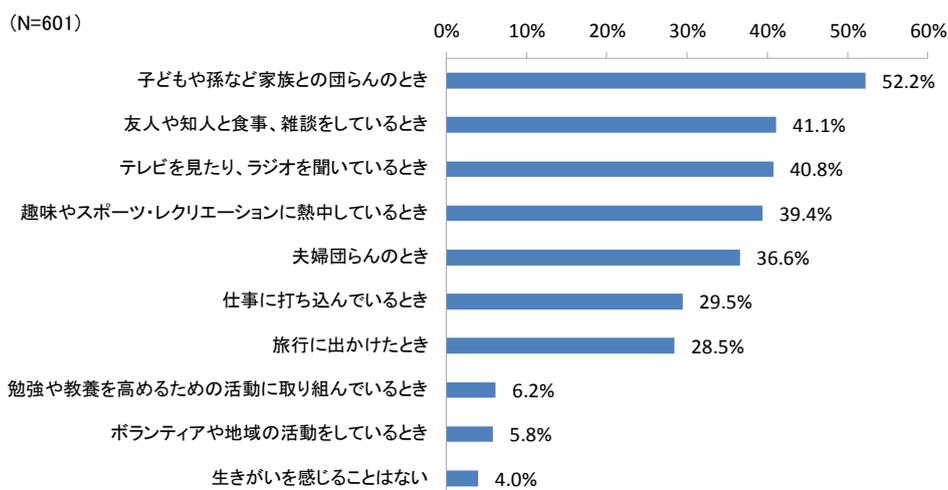


### 3 社会参加・生きがいについて

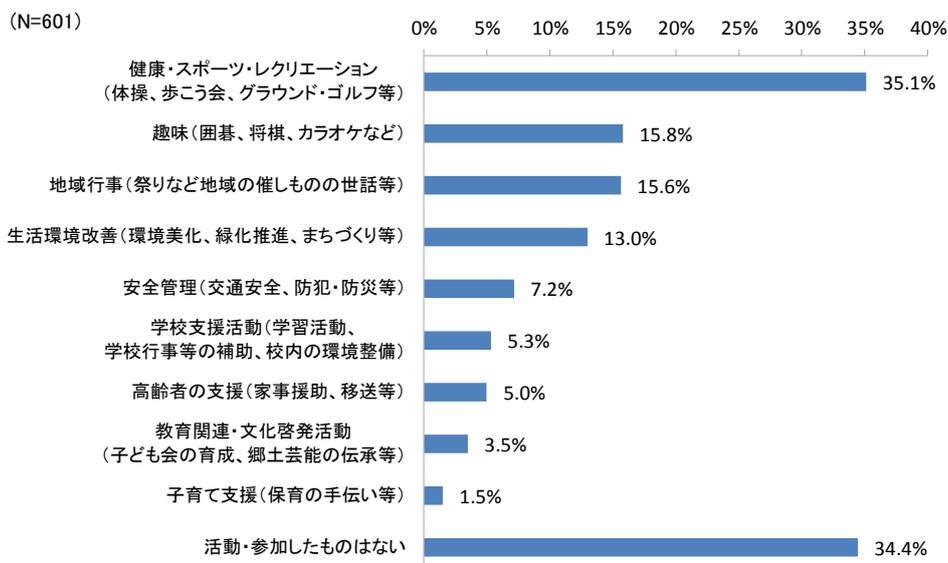
問9. あなたは生きがいをどの程度感じていますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 10. あなたが生きがいを感じるのはどんなときですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

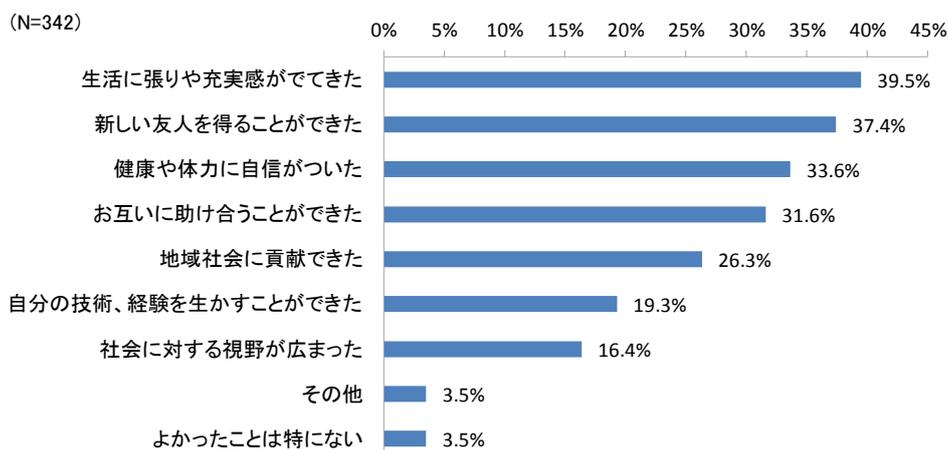


問 11. あなたはこの一年間に、個人又は友人と、あるいはグループや団体に自主的に行われている次のような社会活動を行った、又は参加したことがありますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



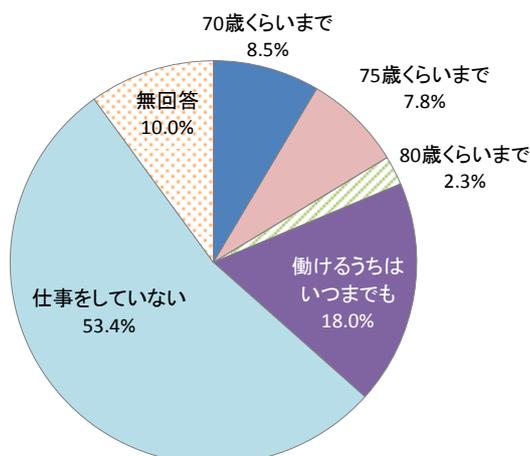
問 12. 問 11 で「1～9」のいずれかに○を付けた方にお尋ねします。

参加した社会活動全体を通じて、「参加してよかった」と思うのはどのようなことですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



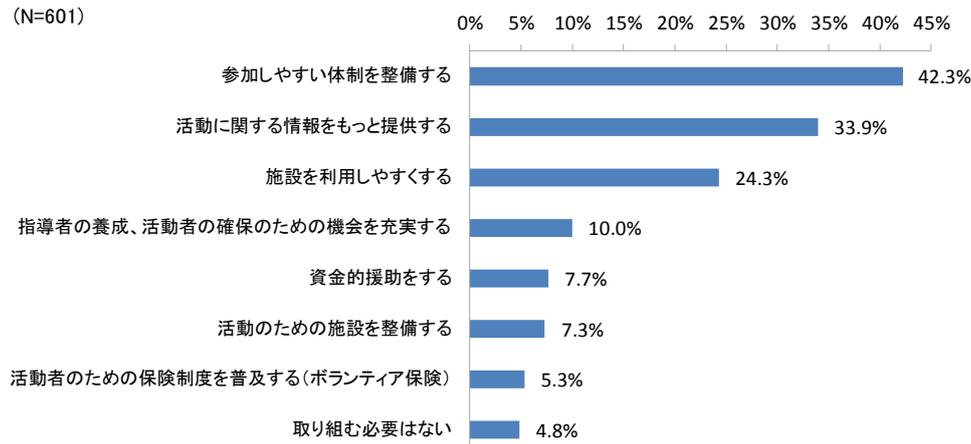
問 13. 問 11 で「10. 活動・参加したものはなし」と答えた方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

(N=601)



問 14. 高齢者が地域のためのボランティア活動などに参加する上で、県や市町村はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに2つまで○を付けてください。

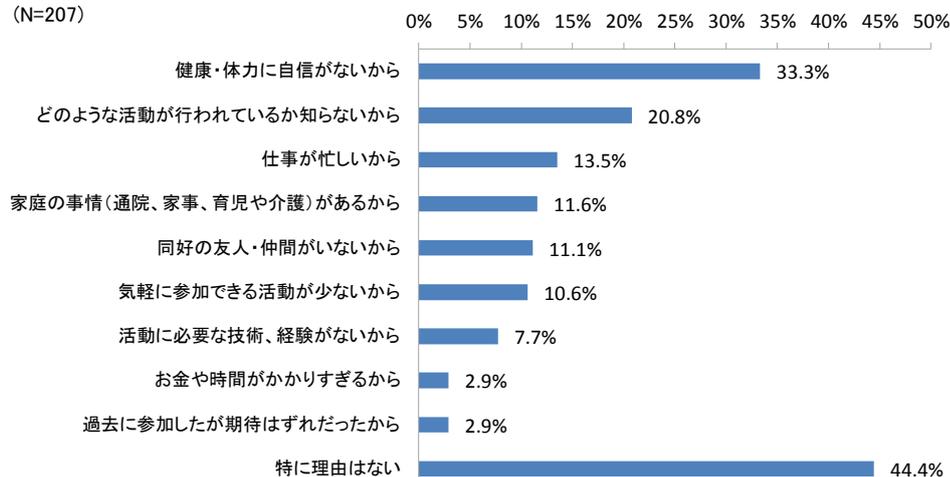
(N=601)



#### 4 就労について

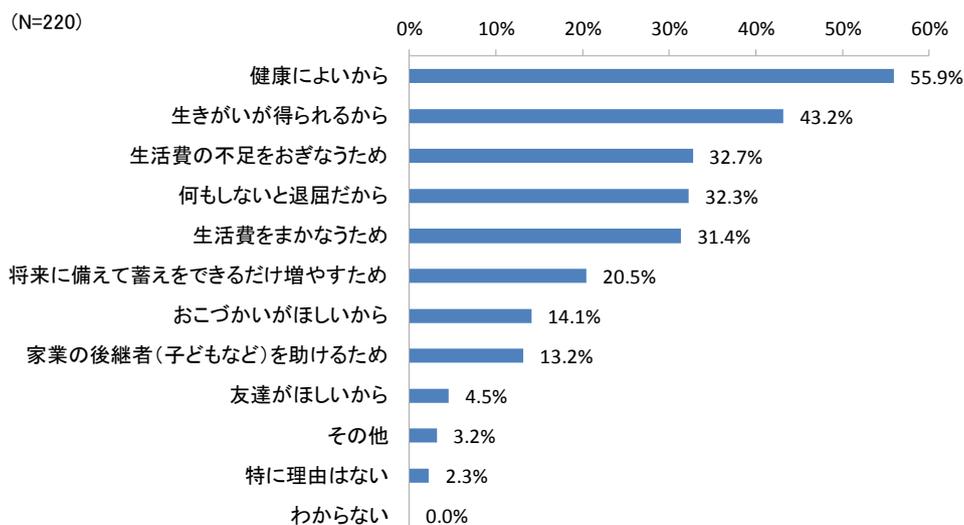
問 15. あなたは、現在、収入を得られる仕事をしていますか。仕事をしている場合には、一般論として、何歳ぐらいまで収入のある仕事をするのがよいと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=207)



問 16. 問 15 で「1～4」に○を付けた方にお尋ねします。

あなたが、収入のある仕事をしている理由は何ですか。あてはまる番号に3つまで○を付けてください。

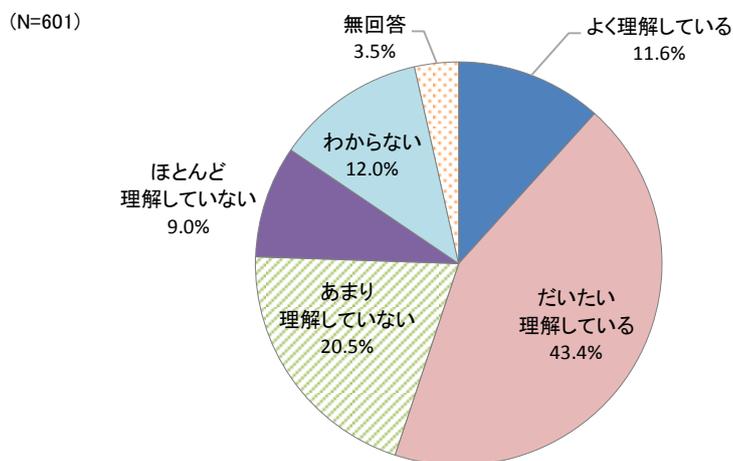


## 5 介護保険について

問 17. 以下のことについてご存じですか。

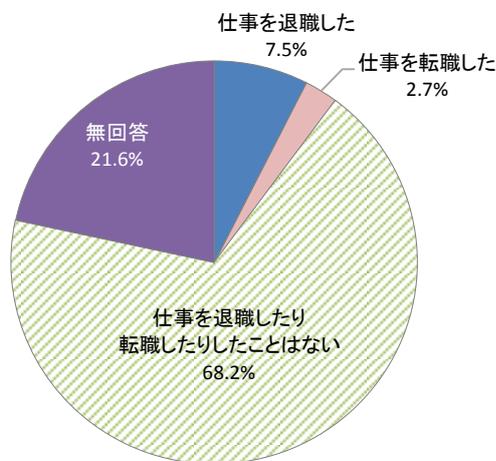
※介護保険料は、3年に1度見直すことになっており、お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(サービスを利用する人の割合が増えたり、1人あたりの利用額が増えたりすると、保険料額は高くなる仕組みです。)その上で、所得に応じて個人個人の保険料額が決まります。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

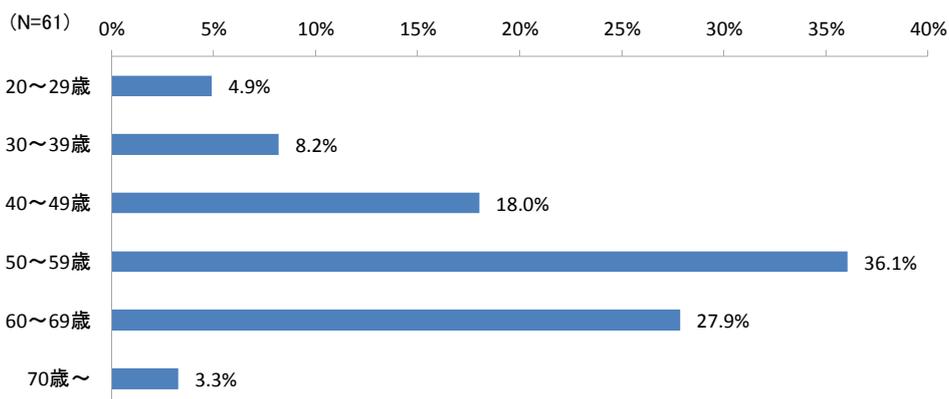


問 18. あなたは、これまでに、両親や配偶者などの家族（同居、別居を問いません）の介護を理由に、仕事を退職したり、転職したりしたことがありますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=601)

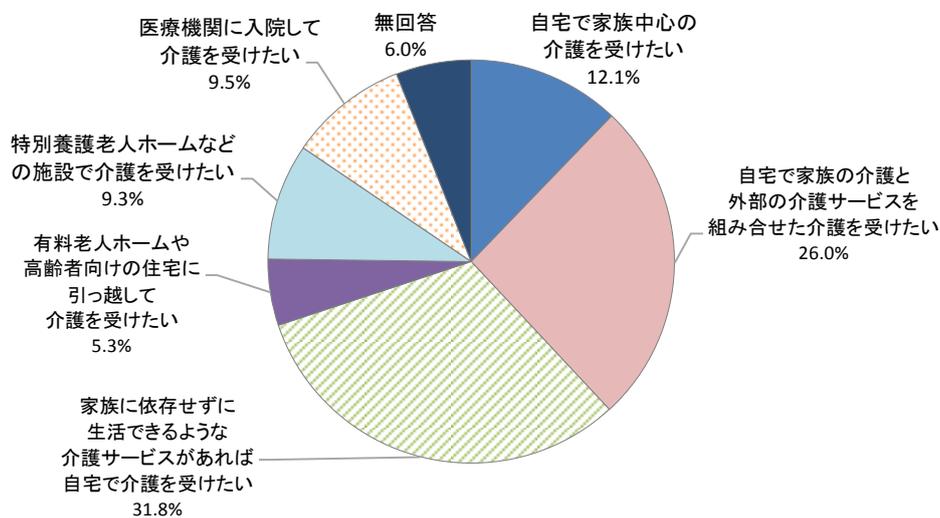


問 19. 問 18 で「1、2」に○を付けた方にお尋ねします。  
退職又は転職した年齢はいくつですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



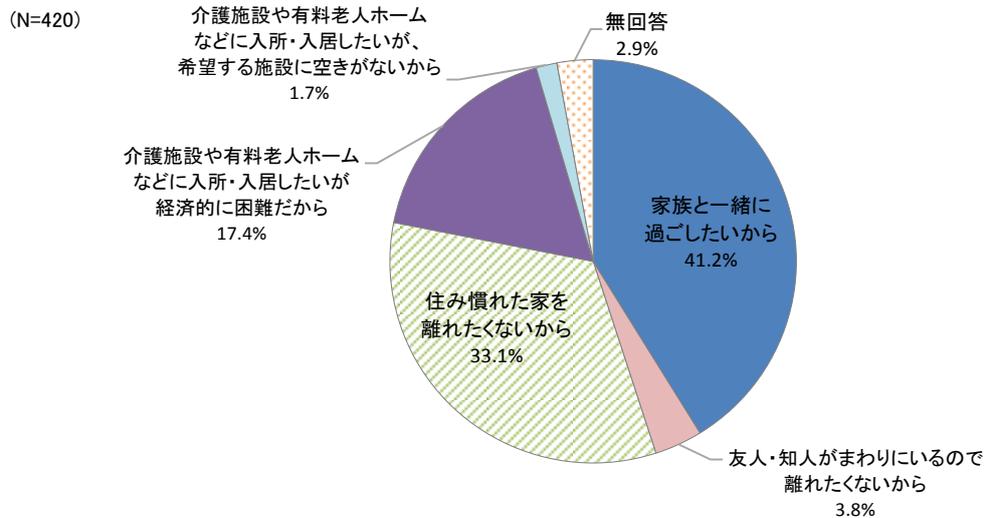
問 20. あなたが仮に介護を受けることになった場合、どのような介護を受けたいですか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=601)



問21. 問20で「1～3」に○を付けた方にお尋ねします。

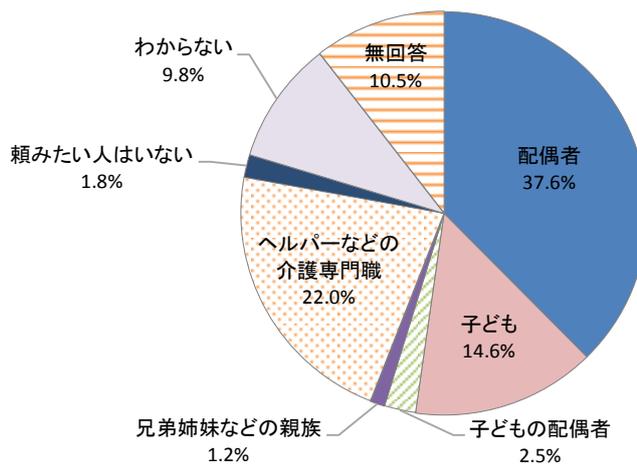
「在宅で介護を受けたい」と思う理由について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問22. 今後、あなたが、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=601)

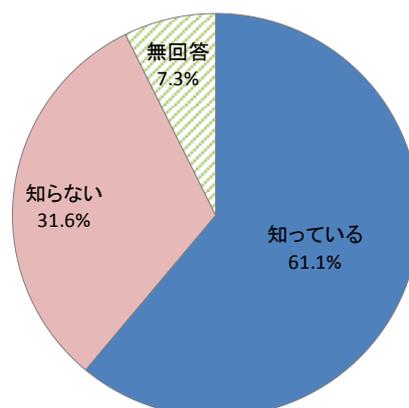


問23. 以下のことについてご存じですか。

※在宅医療とは、疾病や年齢・状態に関わらず通院が困難な人の自宅もしくは施設などに医師が定期的に訪問し、診察や検査、薬の処方、予防的な指導などを行うものです。

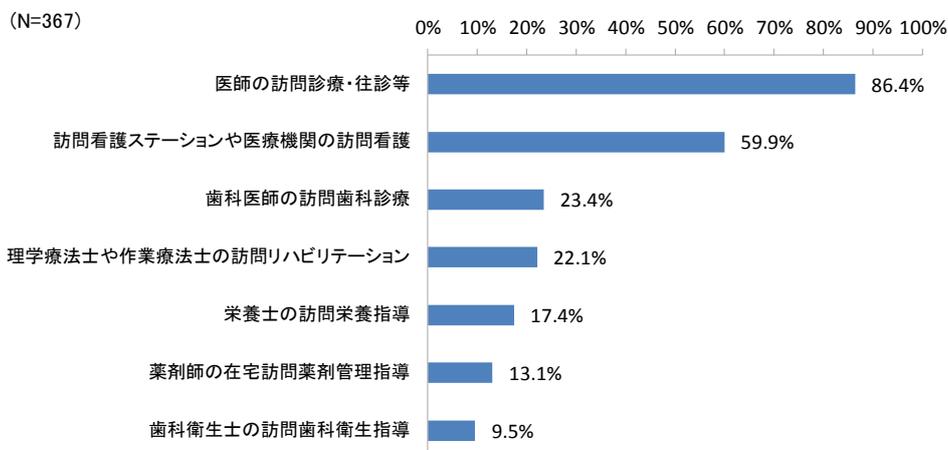
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=601)



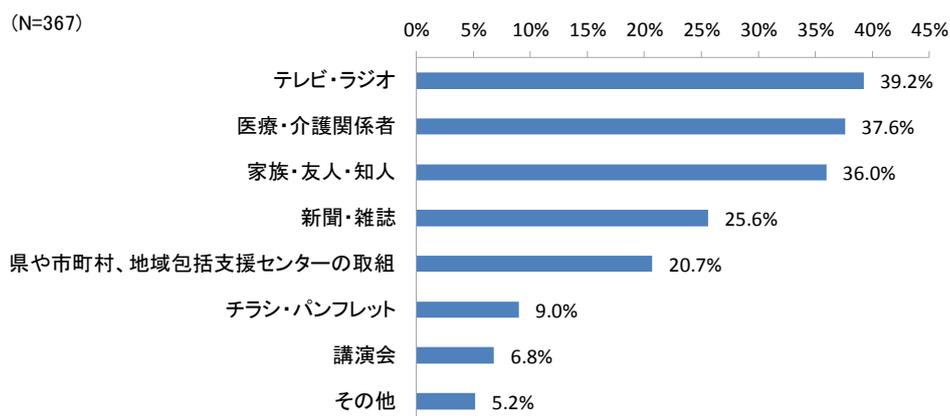
問24. 問23で「1. 知っている」と答えた方にお尋ねします。

在宅医療として認められている医療行為として、以下のようなものがありますが、あなたは、各職種で行っている取組をご存じですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

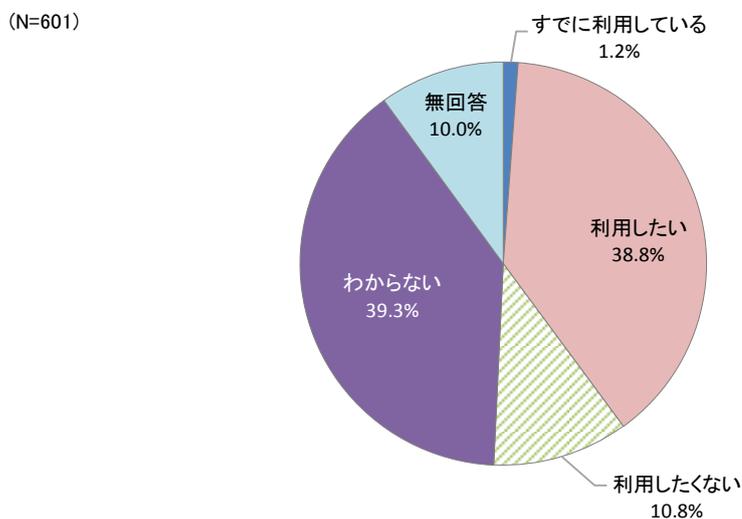


問25. 問23で「1. 知っている」と答えた方にお尋ねします。

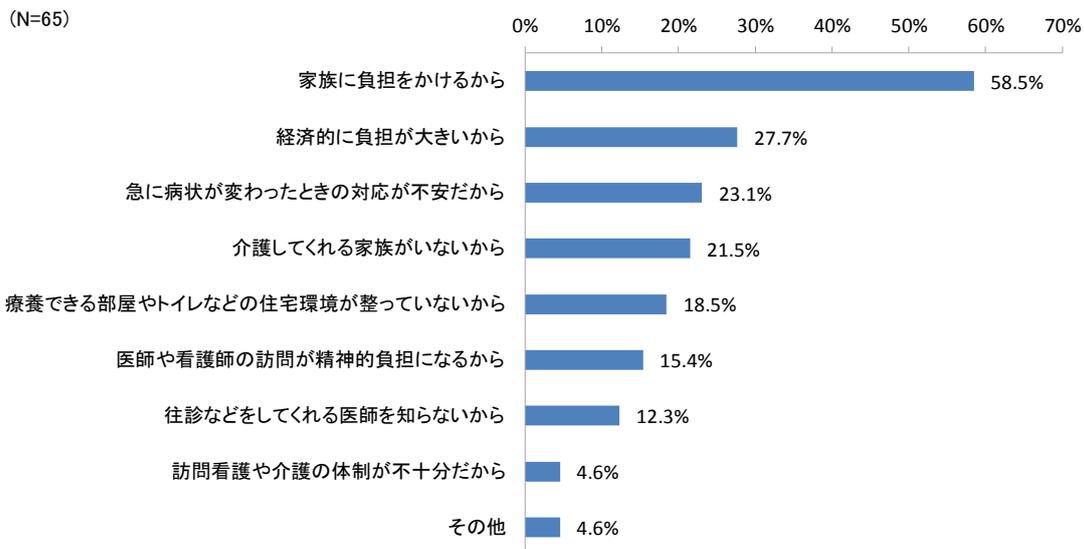
在宅医療を知ったきっかけについて、どのような場所・機会でしたか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



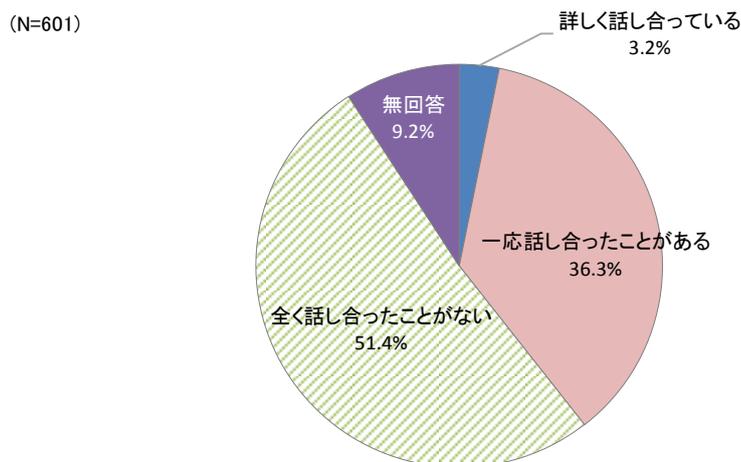
問26. あなたは在宅医療を利用したいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



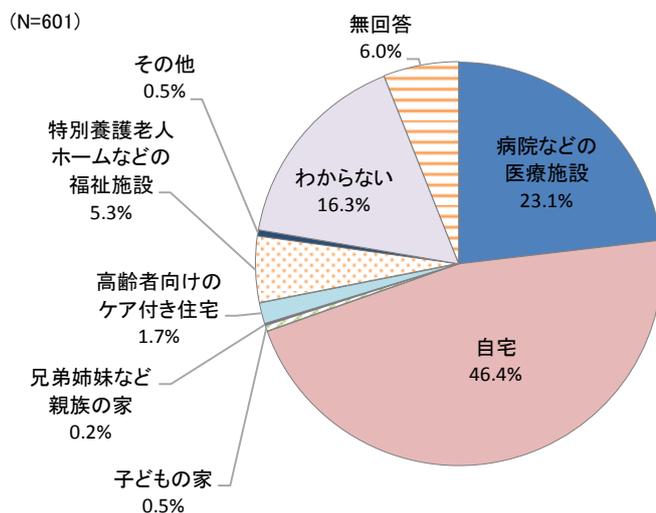
問27. 問26で「3. 利用したくない」に○をつけた方にお尋ねします。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問28. あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



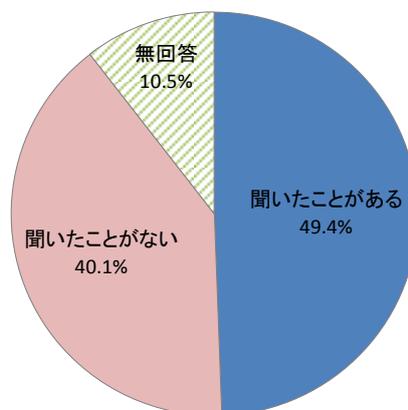
問29. あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



6 介護予防への取組について

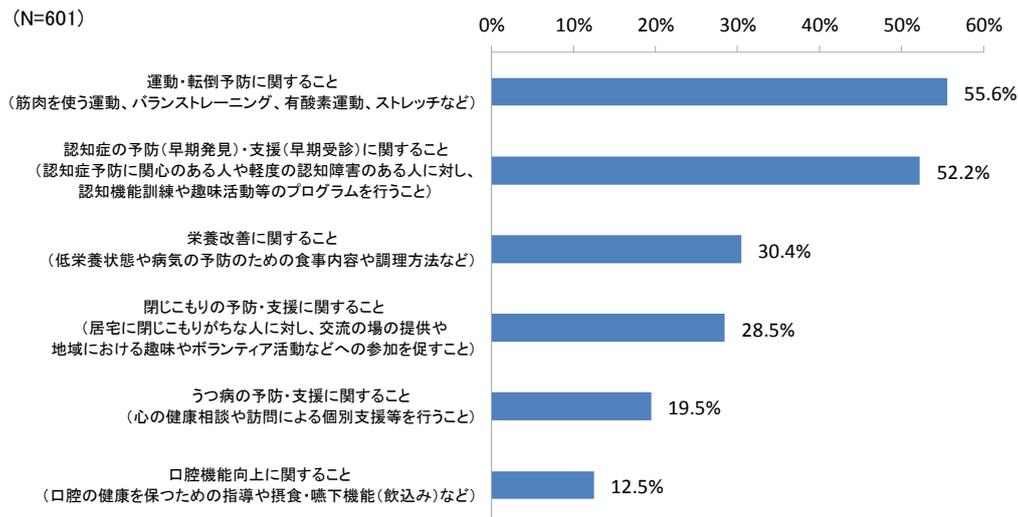
問30. あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。いずれか1つに○を付けてください。

(N=601)



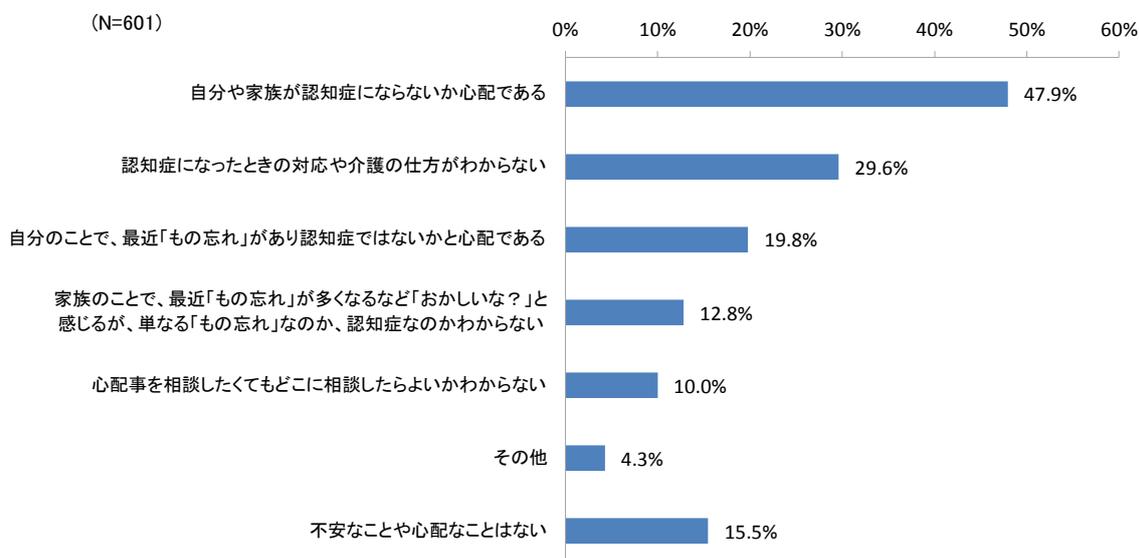
問31. 介護予防のための取組について、今後、県や市町村において特にどのような取組に力を入れてほしいですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

(N=601)

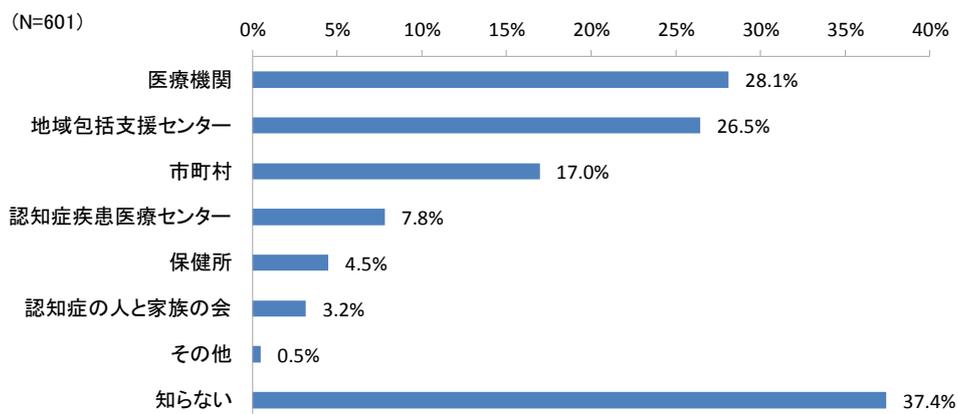


## 7 認知症について

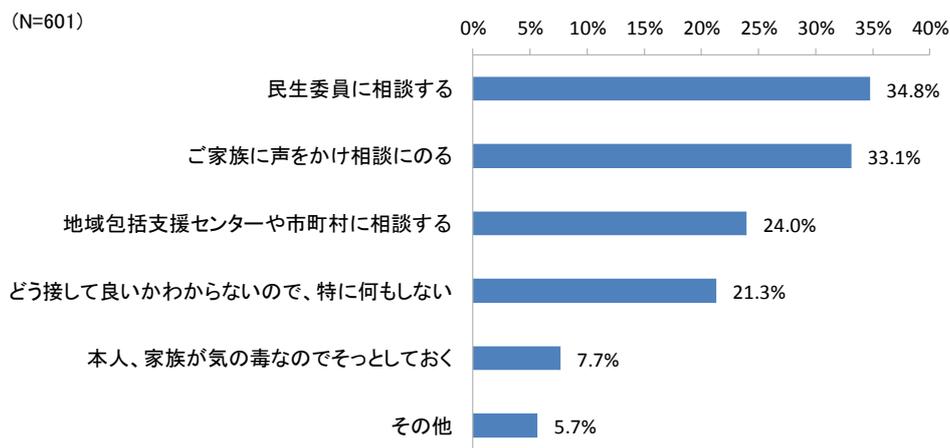
問32. あなたは、「認知症」について、不安なことや心配なことがありますか。不安なことや心配なことがある場合には、どのようなことですか。あてはまる番号にいくつでも〇を付けてください。



問33. あなたは、認知症の相談窓口を知っていますか。知っている場合、どの相談窓口を知っていますか。あてはまる番号にいくつでも〇を付けてください。



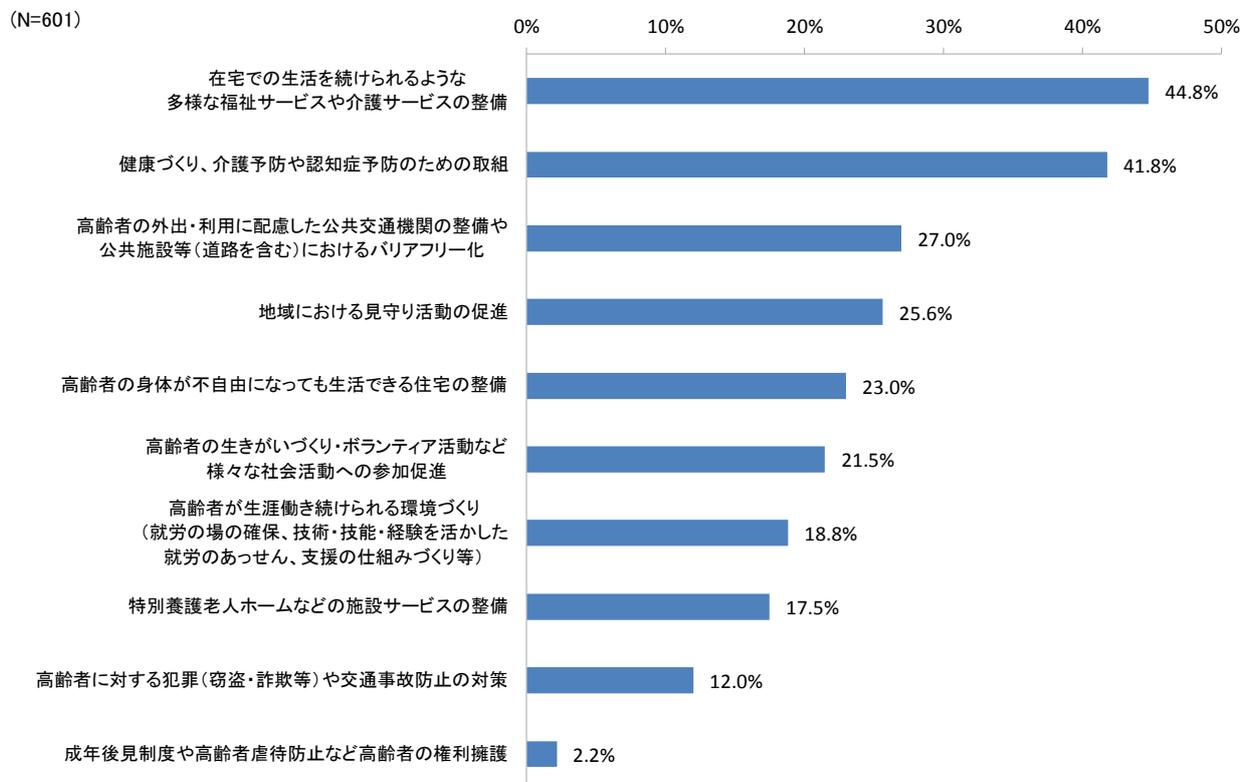
問34. あなたは、もし認知症と思われる方が近くにいたら、どのように接したいと思いますか。あてはまる番号にいくつでも〇を付けてください。



## 8 高齢社会対策への取組等について

問35. 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、県や市町村は、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

あなたの考えにもっとも近いものに3つまで○を付けてください。



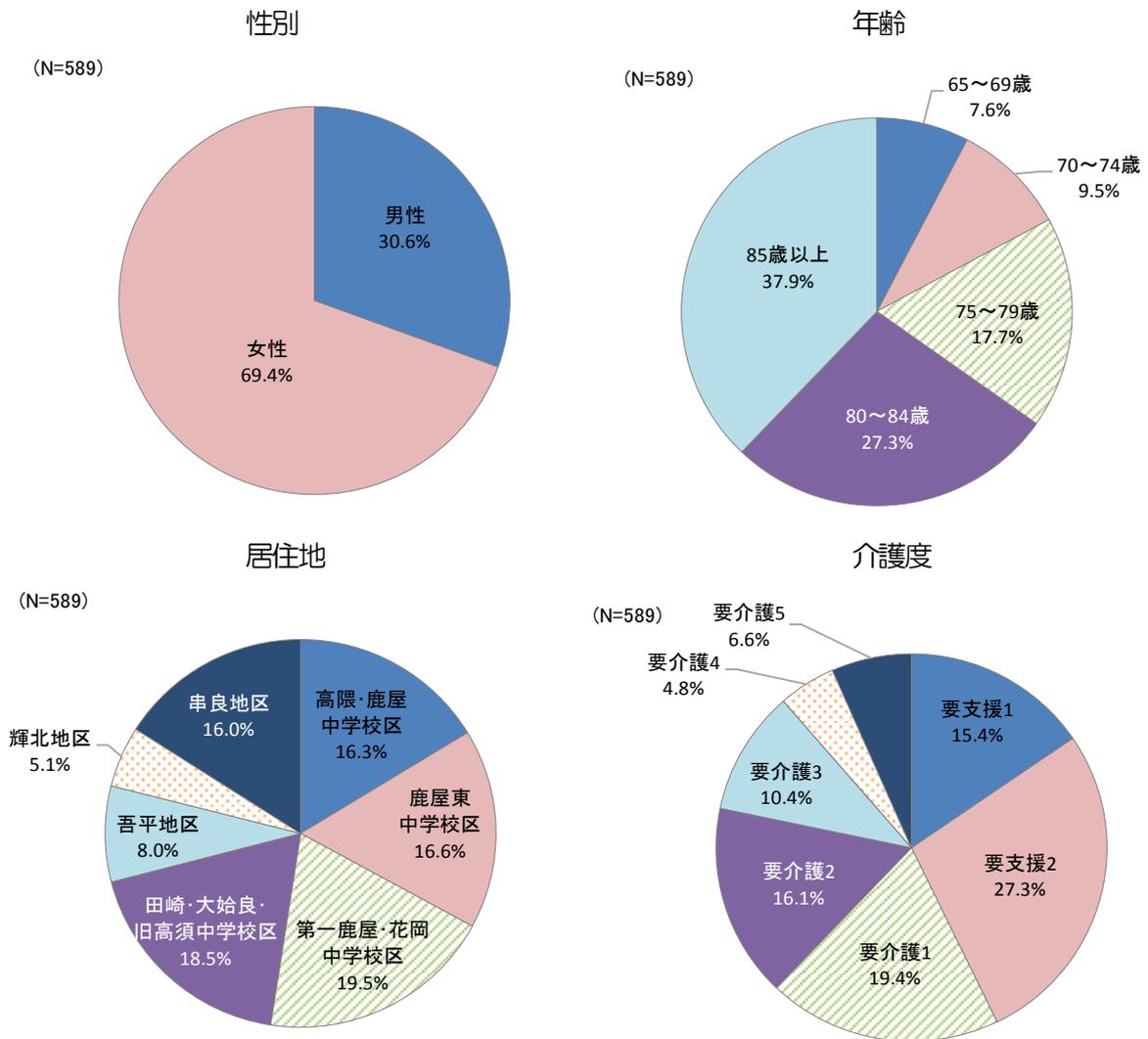


## 第5章



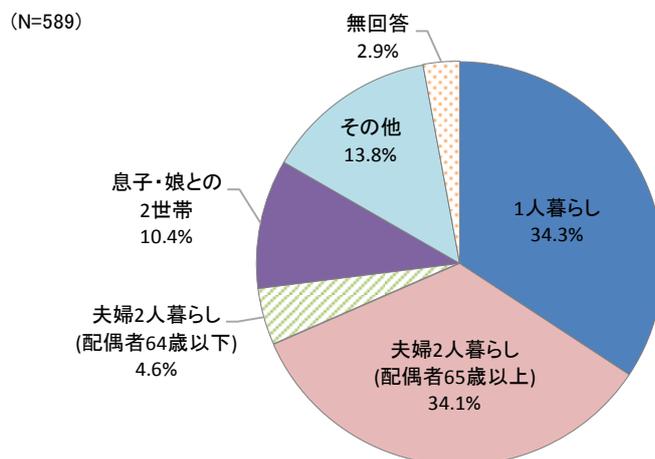
第5章 在宅要介護者調査  
I 介護予防日常生活圏域二区調査

【回答者の属性】

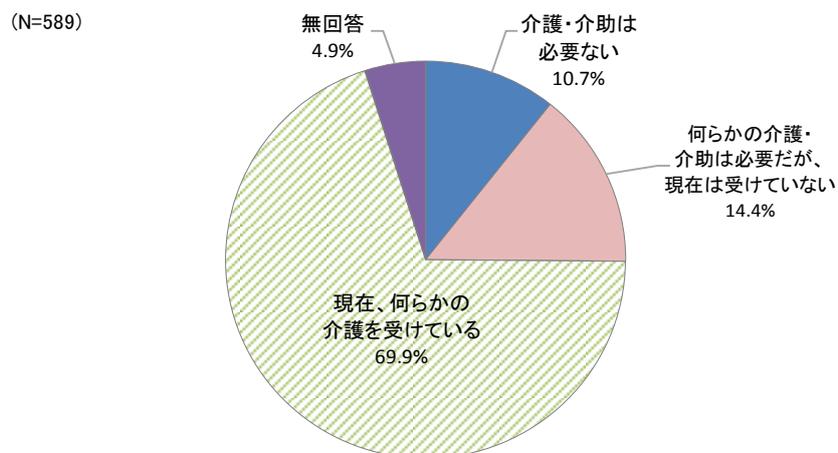


1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

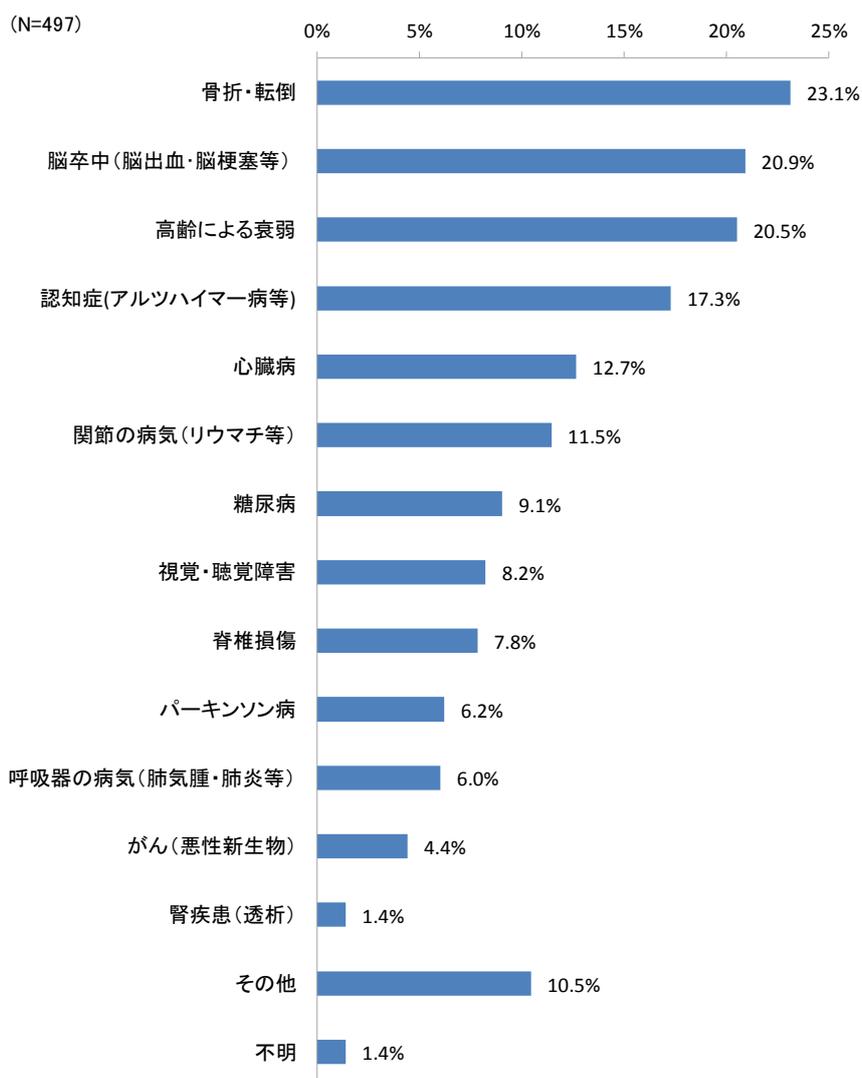


(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)

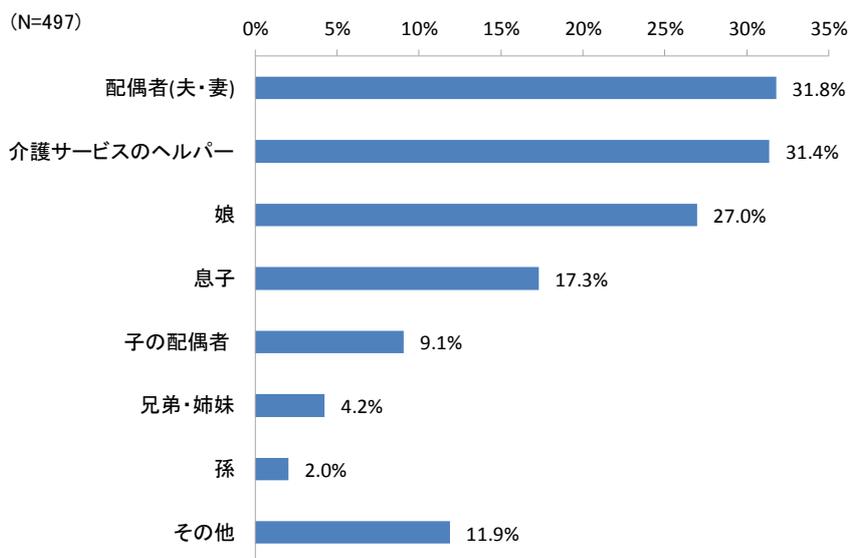


【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

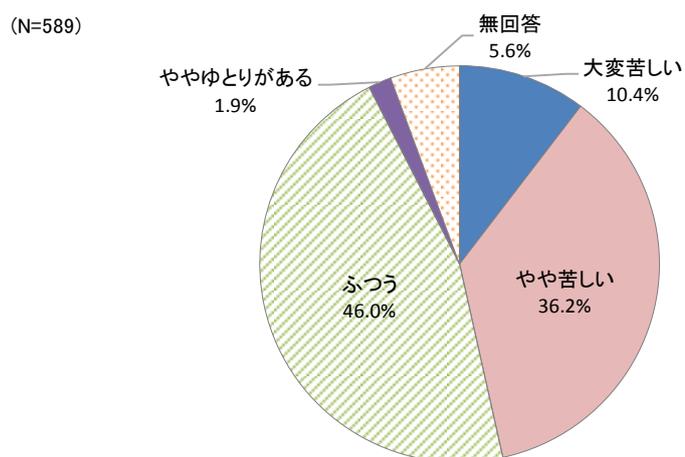
①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)



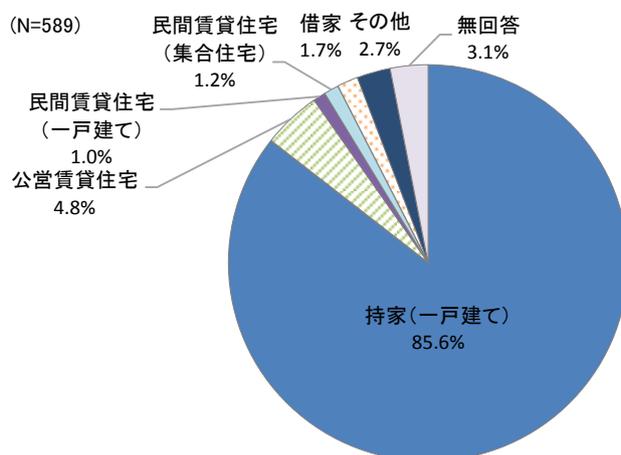
【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】  
 ②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

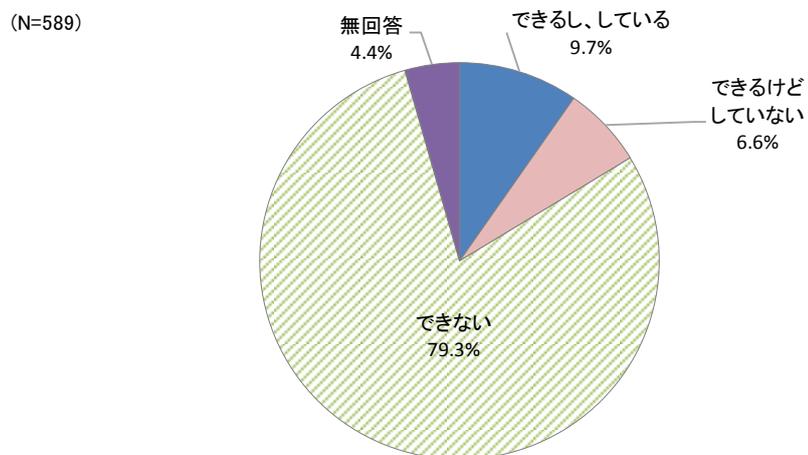


(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)

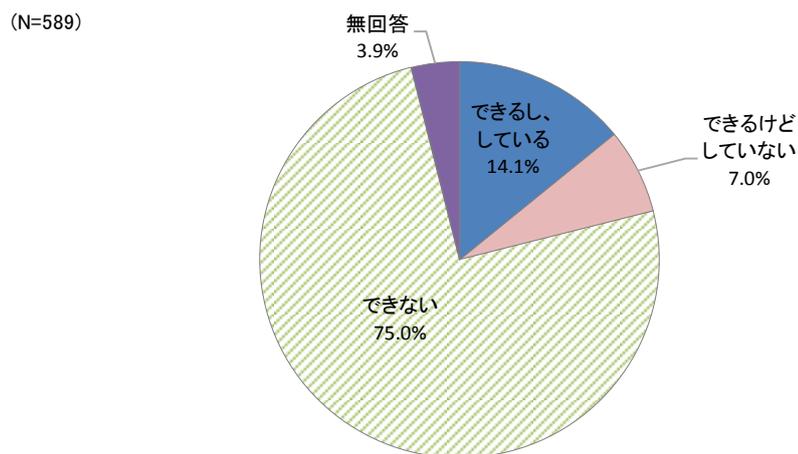


2 からだを動かすことについて

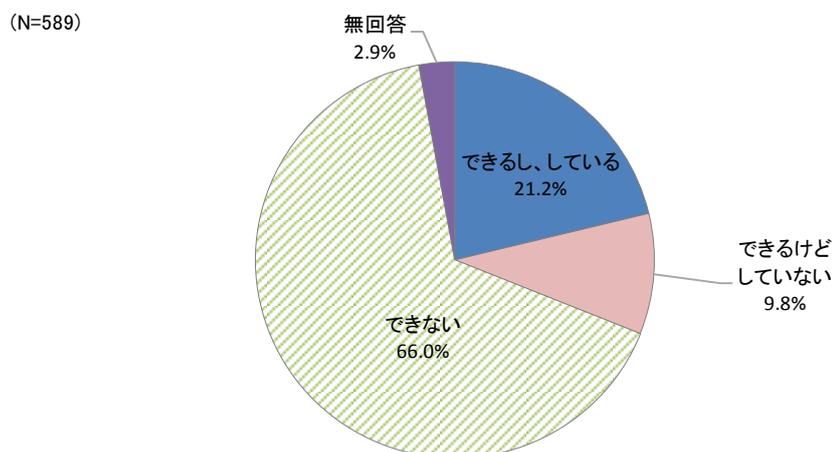
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)



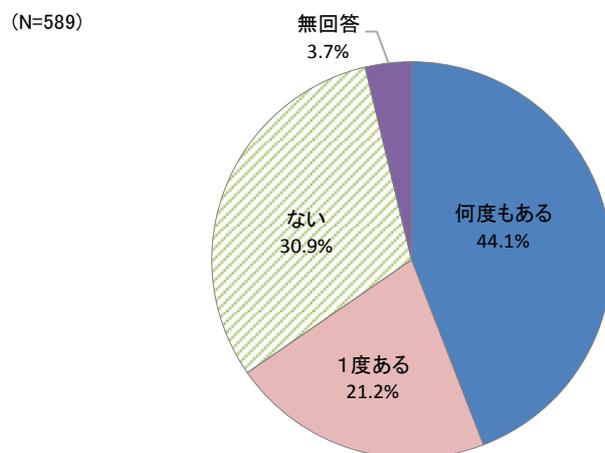
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけ)



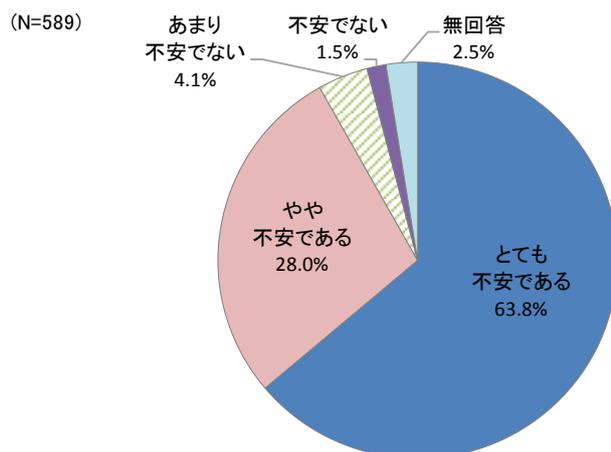
(3) 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)



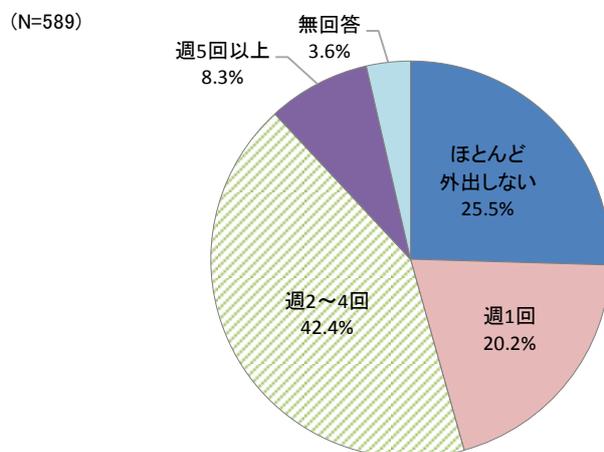
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)



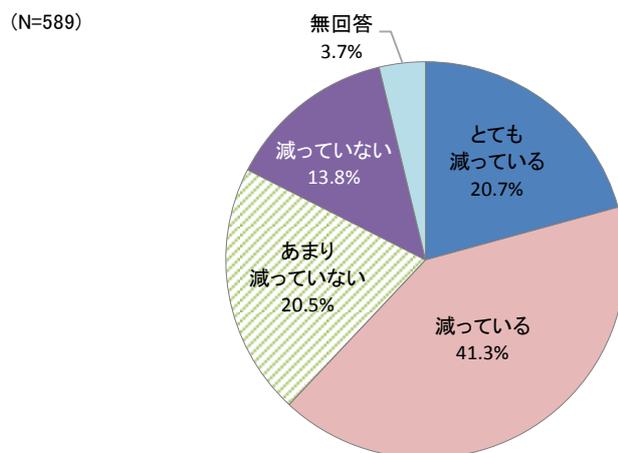
(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)



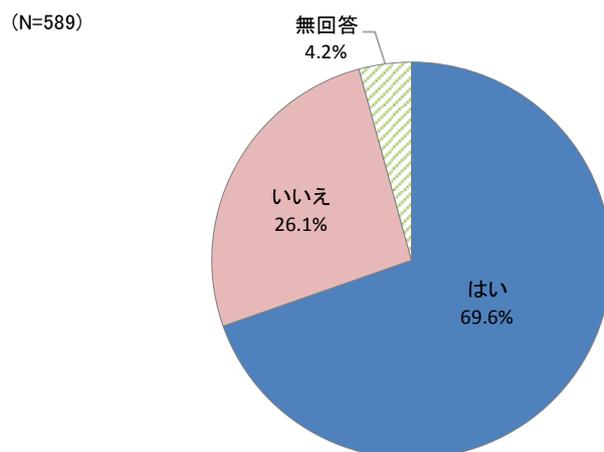
(6) 週に1回以上は外出していますか。(1つだけ)



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

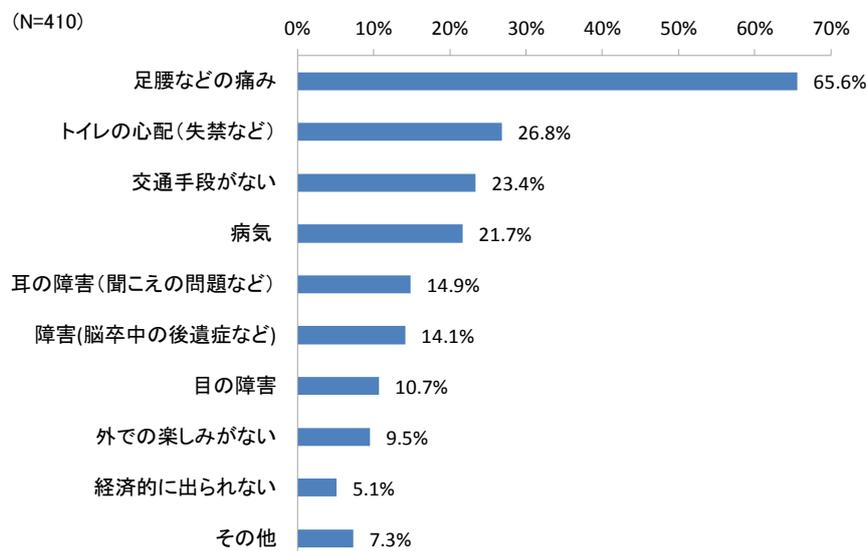


(8) 外出を控えていますか。(1つだけ)

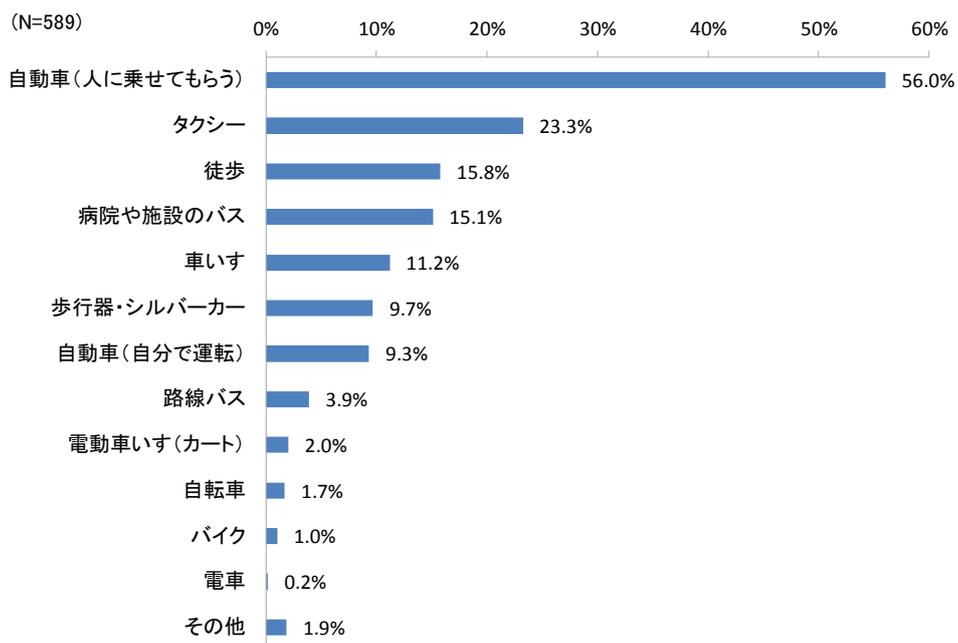


【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

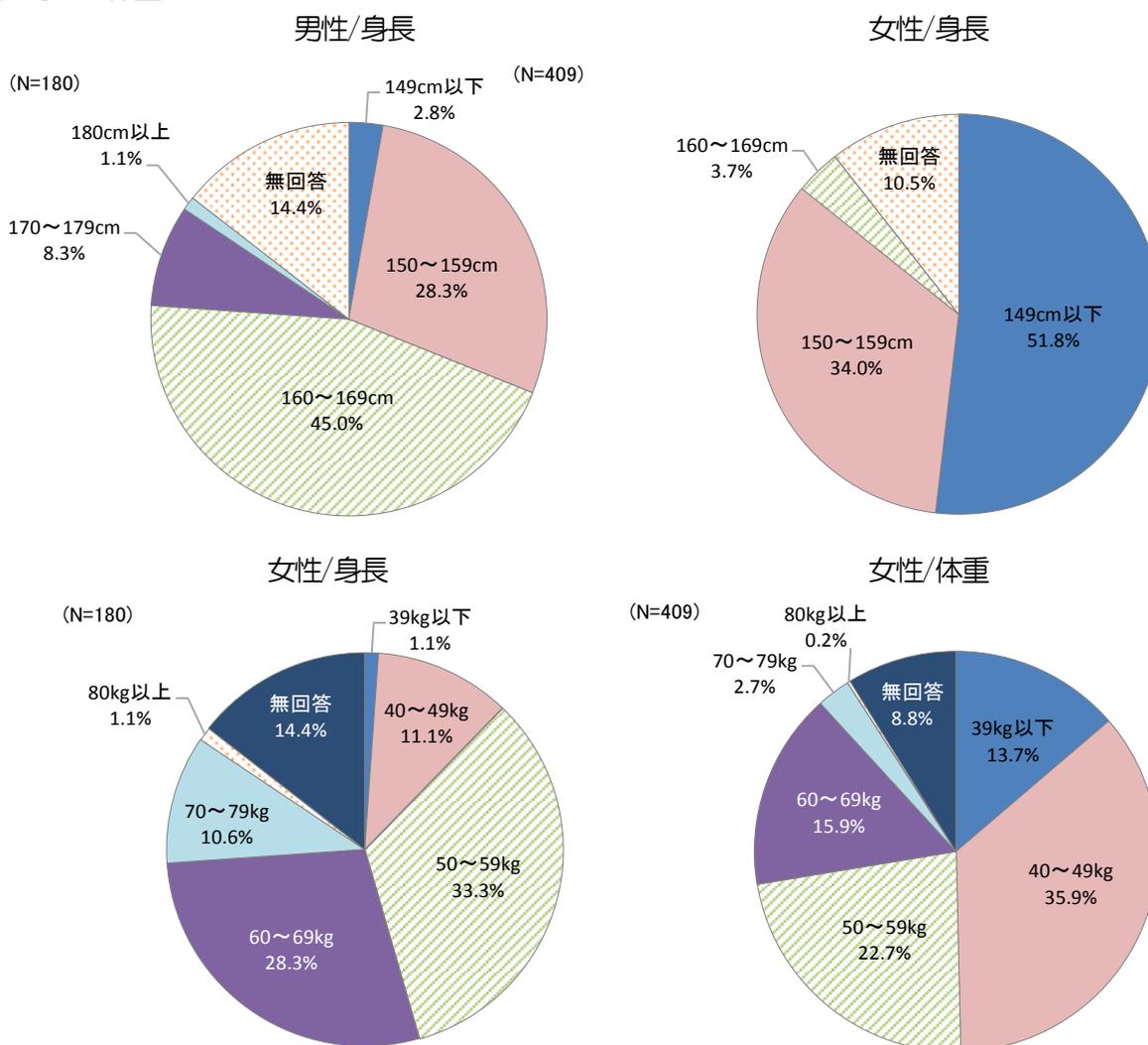


(9) 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)



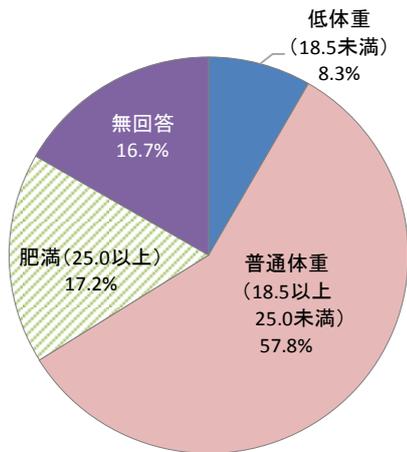
3 食べることについて

(1) 身長・体重



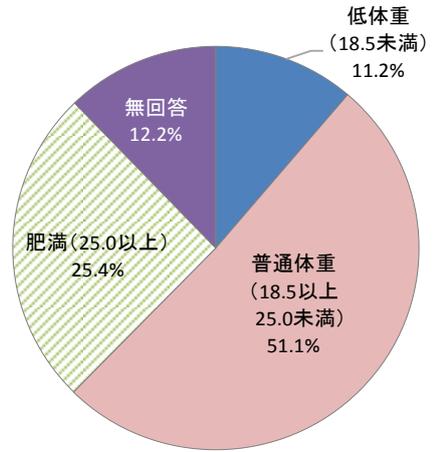
男性/BMI

(N=180)



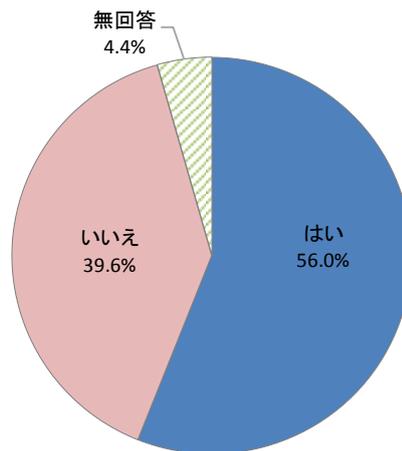
女性/BMI

(N=409)



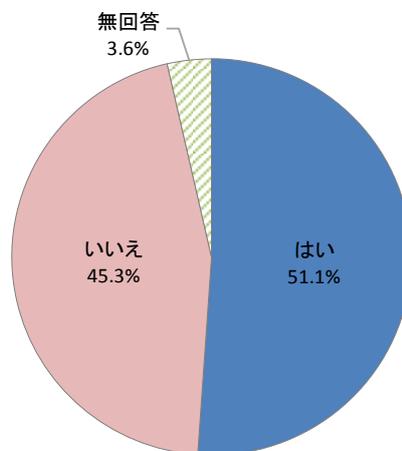
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)

(N=589)

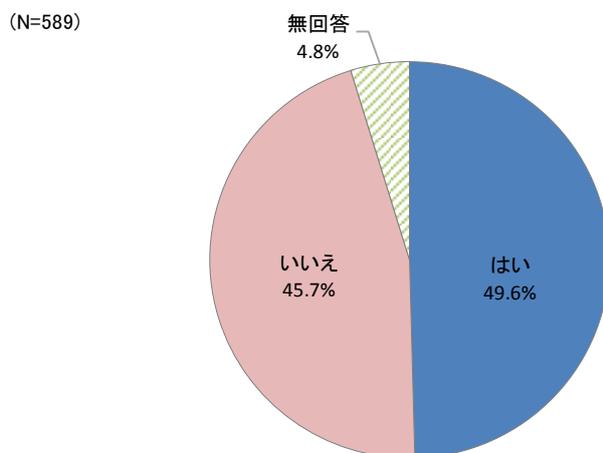


(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)

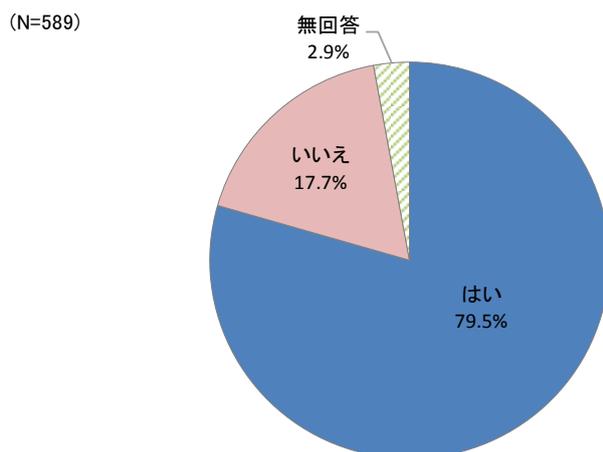
(N=589)



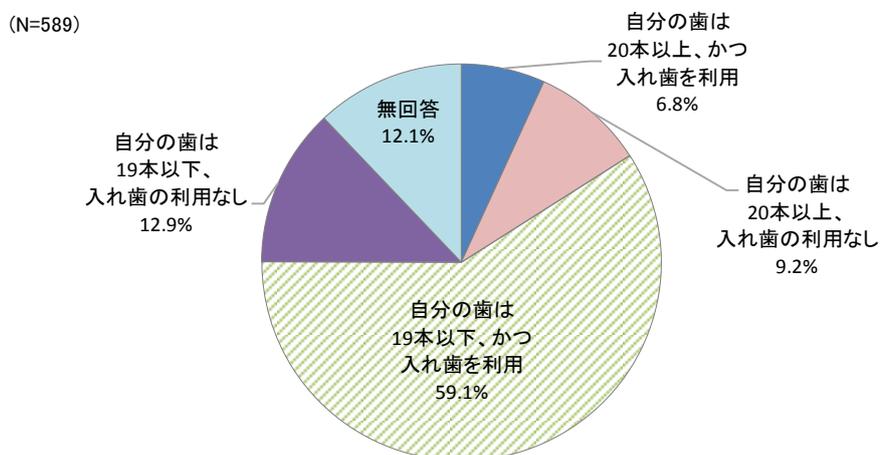
(4) 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(1つだけ)

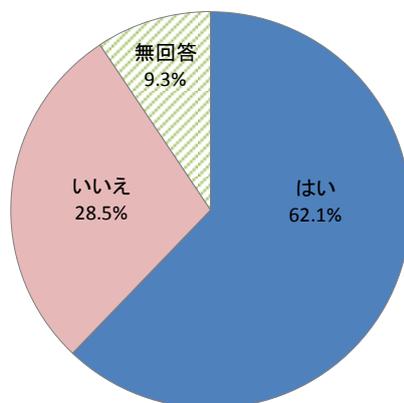


(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ)  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)



①噛み合わせは良いですか。(1つだけ)

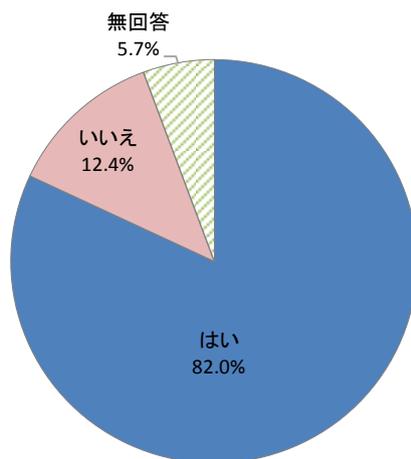
(N=589)



【②(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

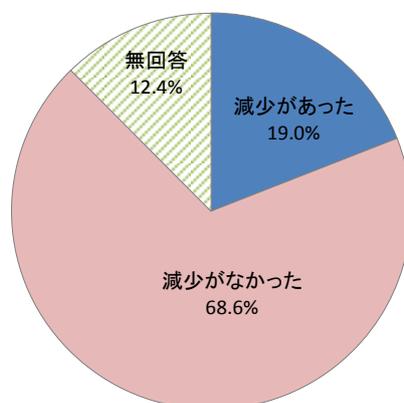
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)

(N=388)



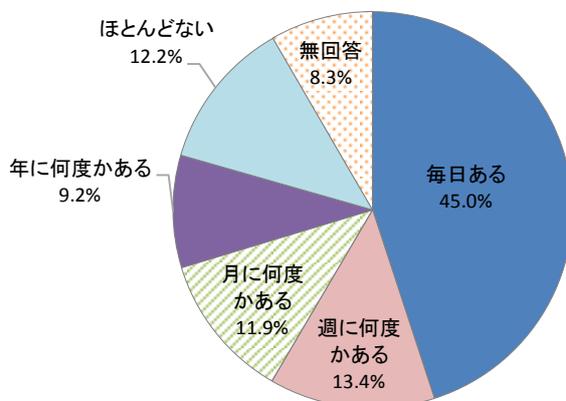
(7) 特に何もしていないのに、6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

(N=589)



(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つだけ)

(N=589)



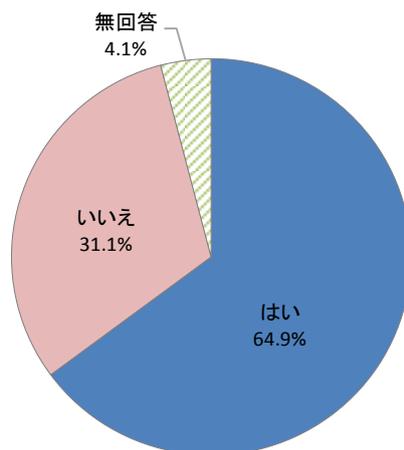

---

#### 4 毎日の生活について

---

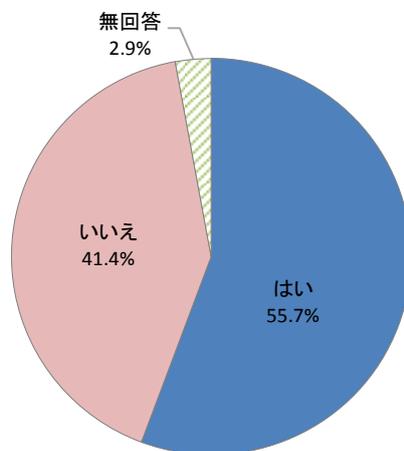
(1) 物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)

(N=589)

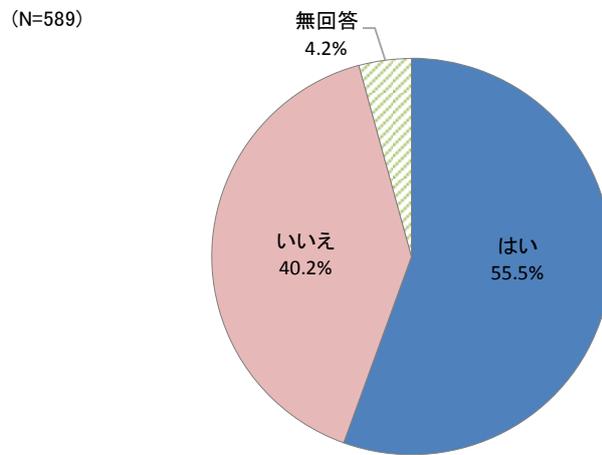


(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)

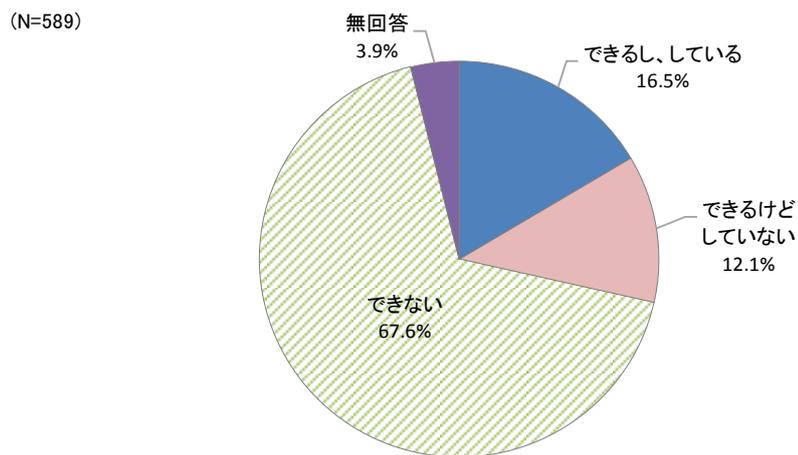
(N=589)



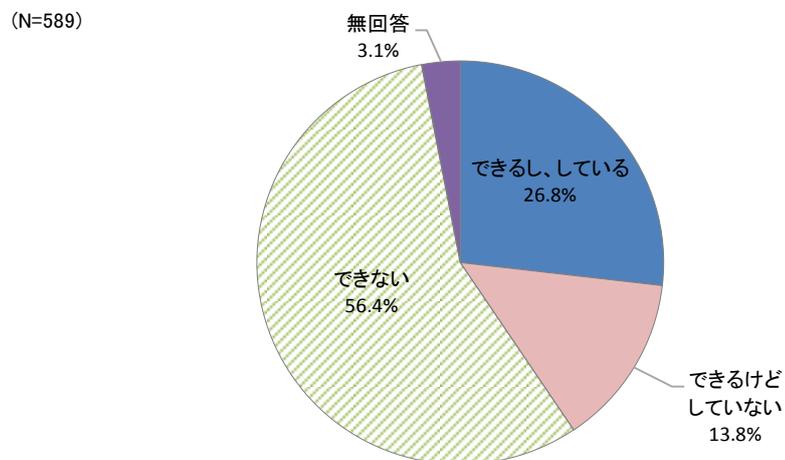
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ)



(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つだけ)

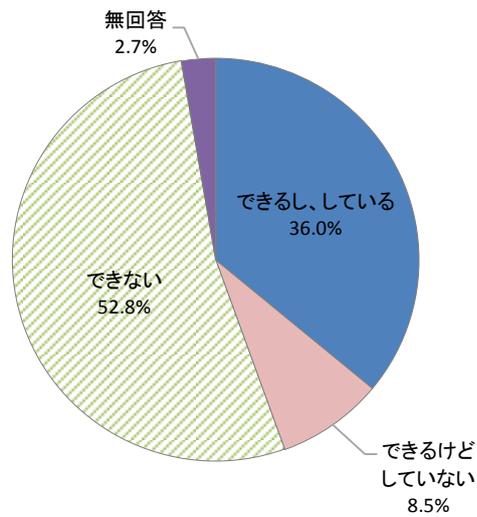


(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ)



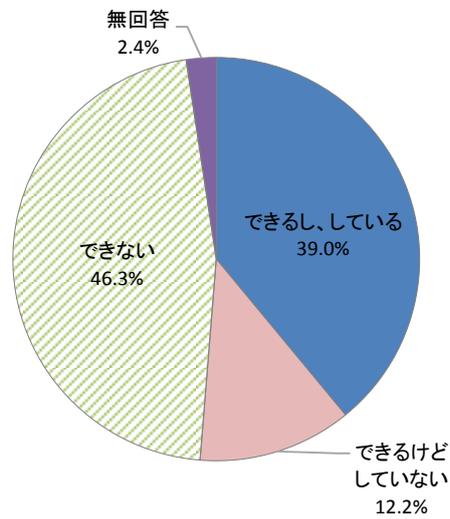
(6) 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

(N=589)



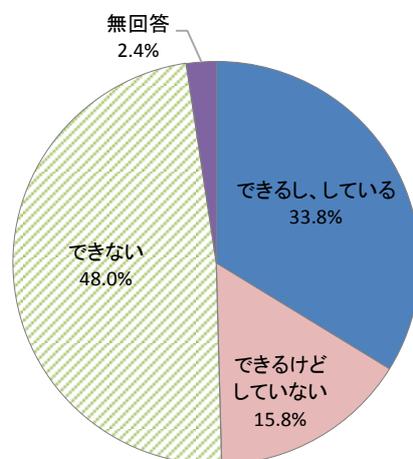
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)

(N=589)



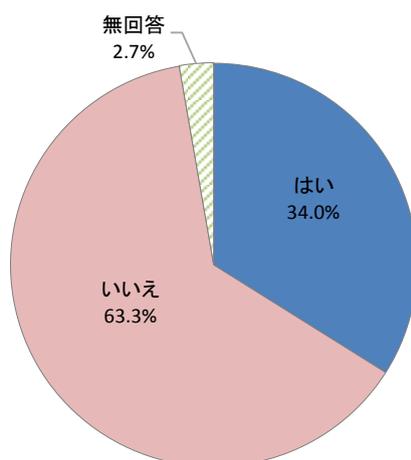
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)

(N=589)



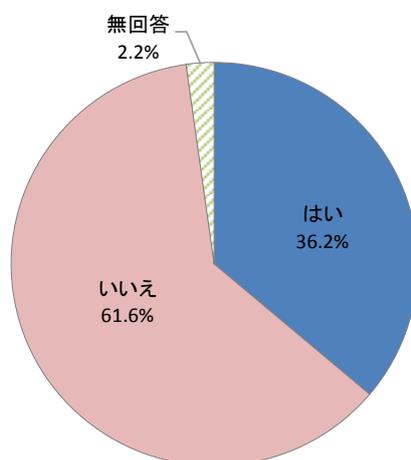
(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（1つだけ）

(N=589)



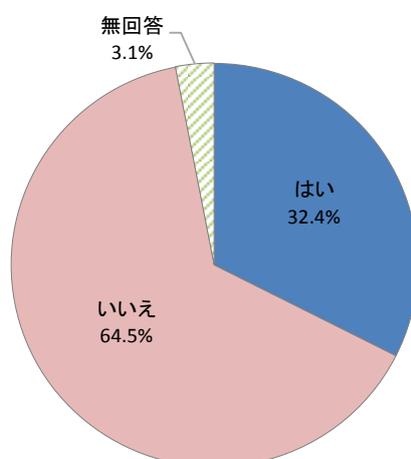
(10) 新聞を読んでいますか。（1つだけ）

(N=589)



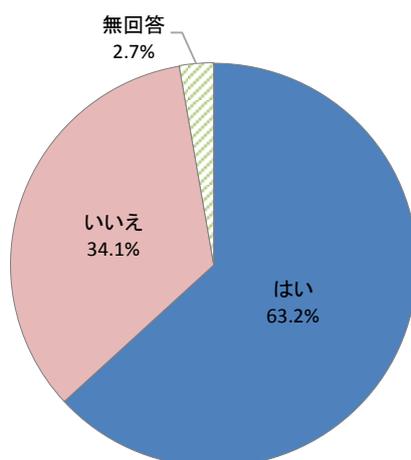
(11) 本や雑誌を読んでいますか。（1つだけ）

(N=589)



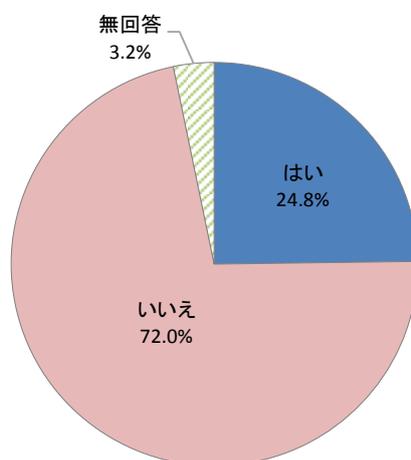
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけ)

(N=589)



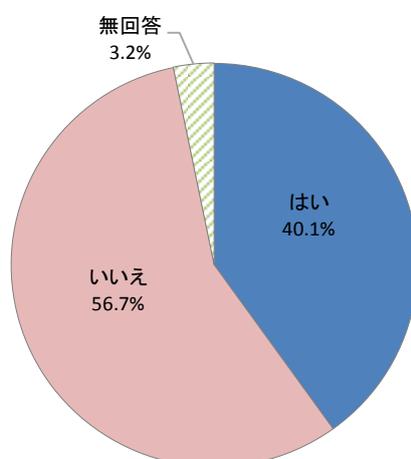
(13) 友人の家を訪ねていますか。(1つだけ)

(N=589)



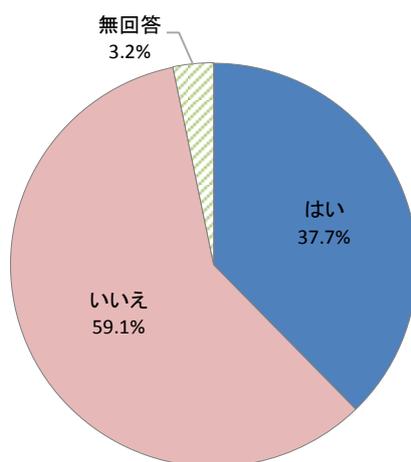
(14) 家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけ)

(N=589)



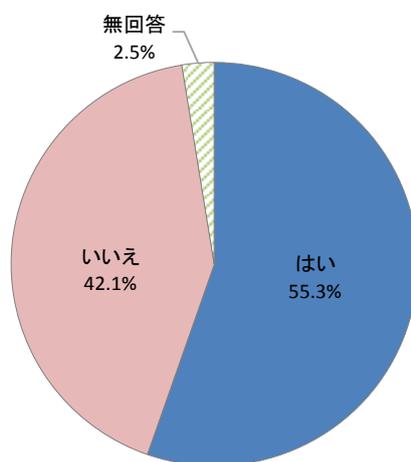
(15) 病人を見舞うことができますか。(1つだけ)

(N=589)



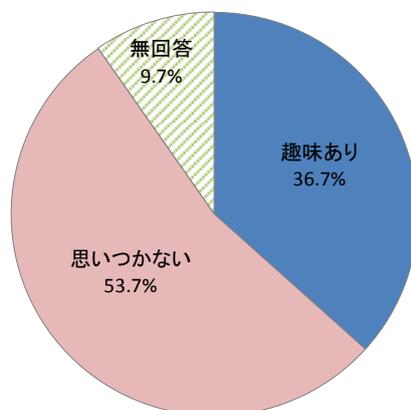
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つだけ)

(N=589)



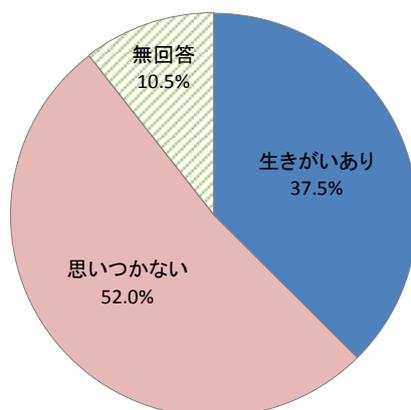
(17) 趣味はありますか。(1つだけ)

(N=589)



(18) 生きがいがありますか。(1つだけ)

(N=589)



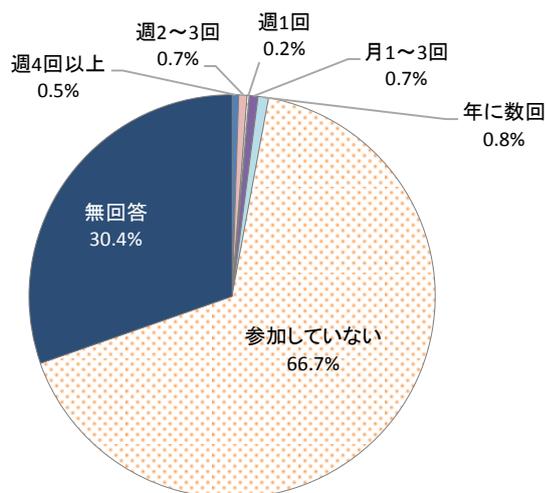
## 5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※① - ⑦それぞれ1つだけに回答してください。

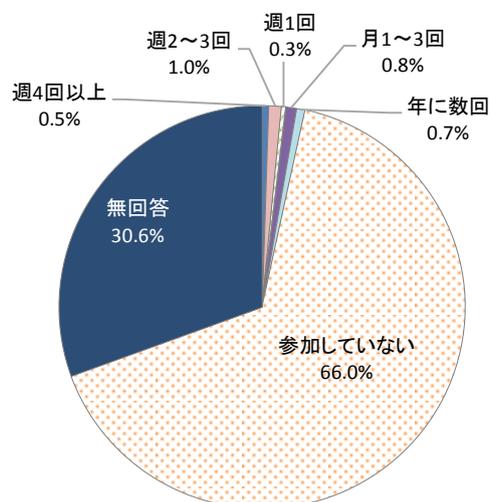
### ① ボランティアのグループ

(N=589)



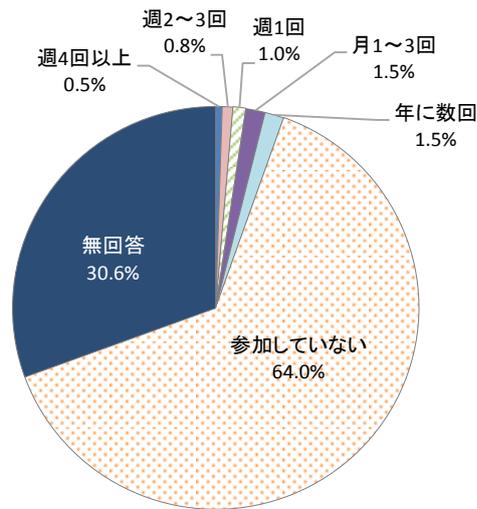
### ② スポーツ関係のグループやクラブ

(N=589)



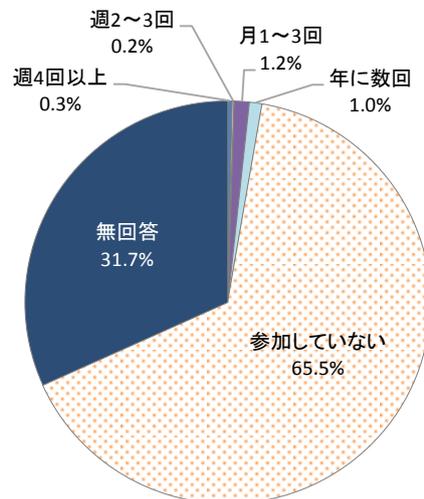
③ 趣味関係のグループ

(N=589)



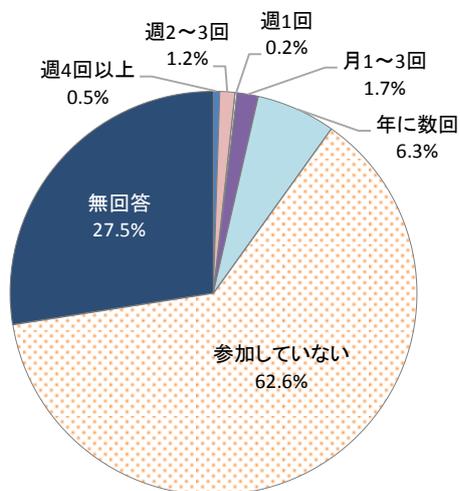
④ 学習・教養サークル

(N=589)



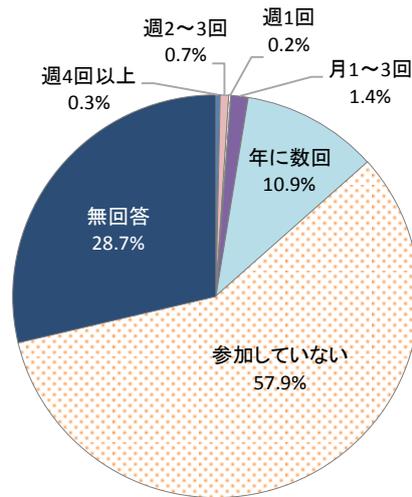
⑤ 老人クラブ

(N=589)



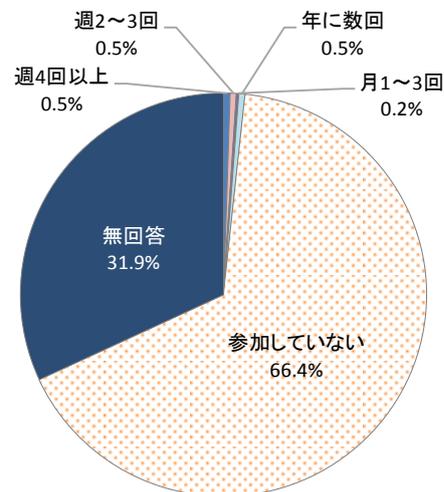
⑥ 町内会・自治会

(N=589)



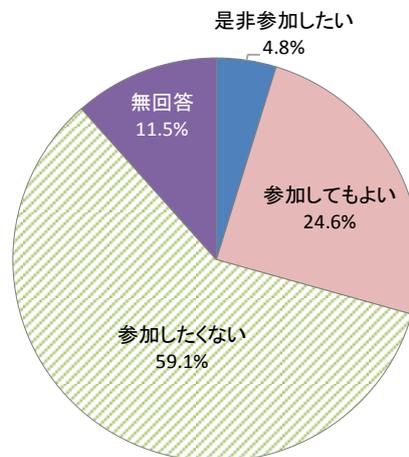
⑦ 収入のある仕事

(N=589)

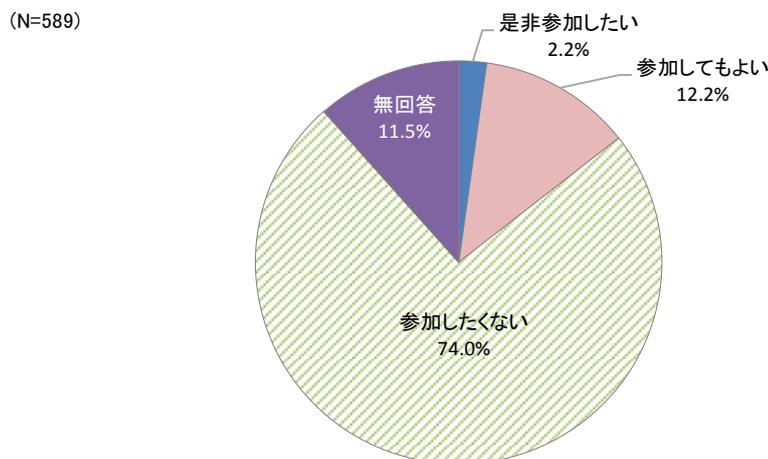


(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

(N=589)

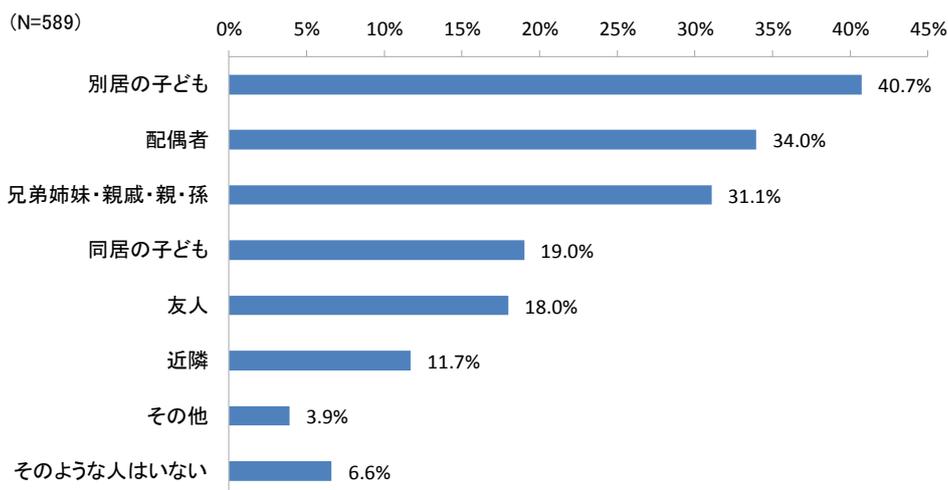


(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

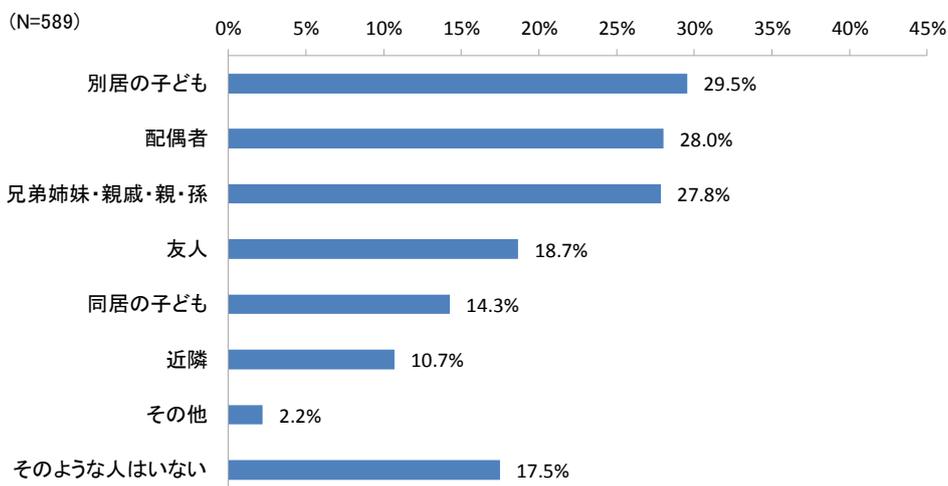


## 6 あなたとまわりの人の「たすけあい」について

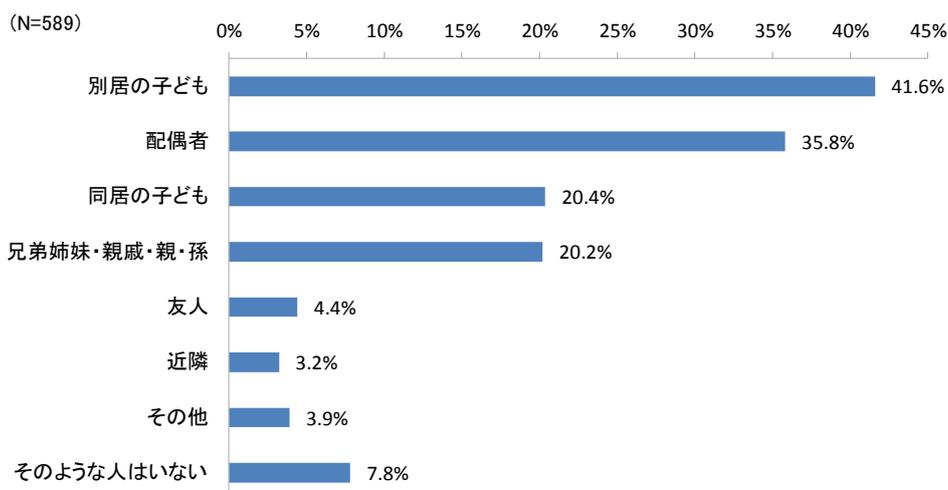
(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）



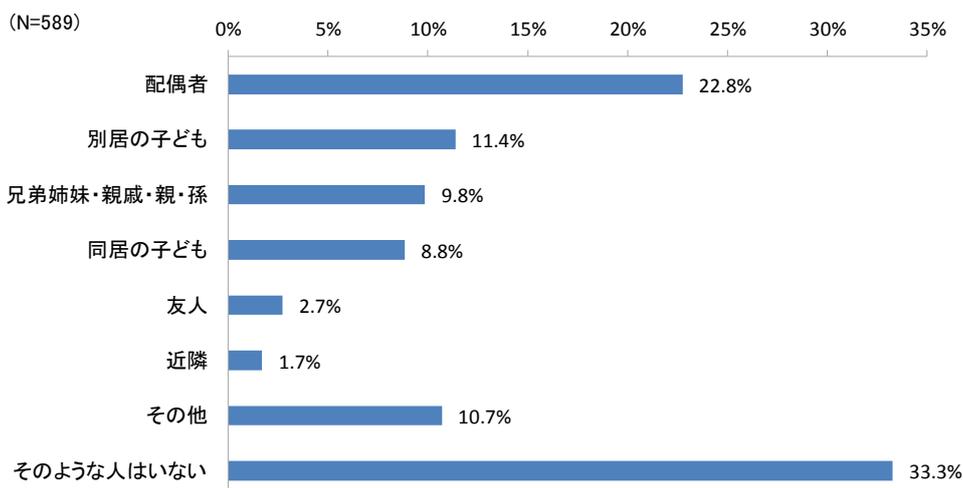
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）



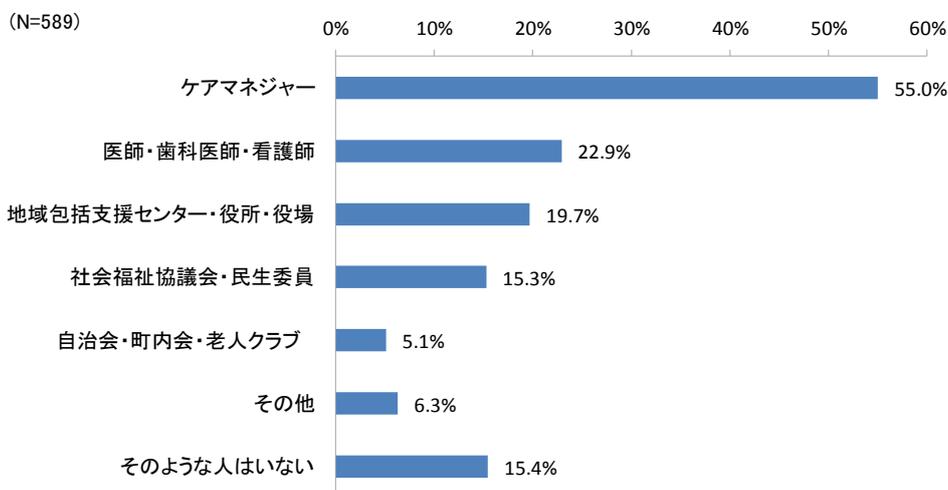
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）



(4) 反対に、看病や世話をしあげる人（いくつでも）

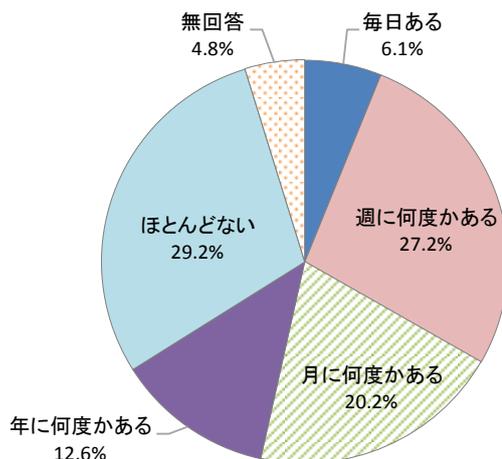


(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（いくつでも）



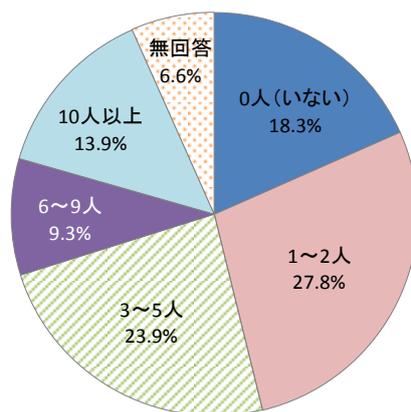
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

(N=589)



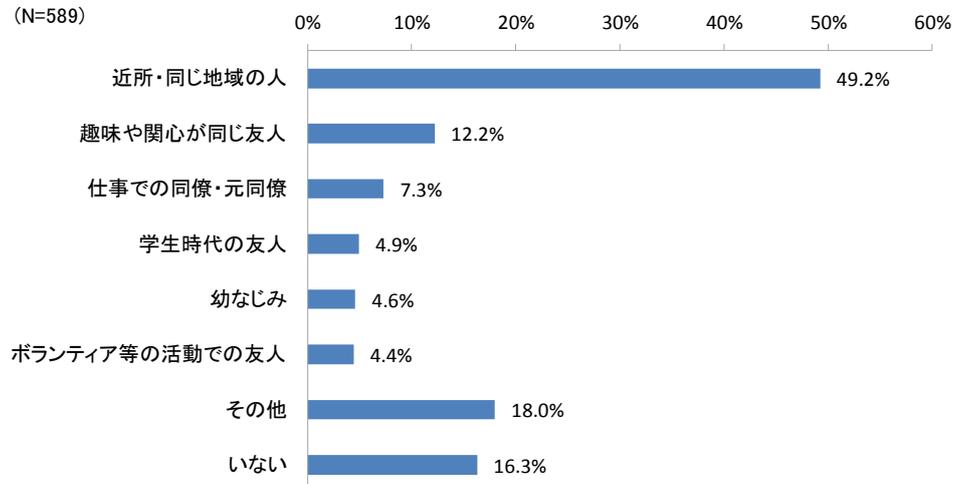
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(1つだけ)

(N=589)



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

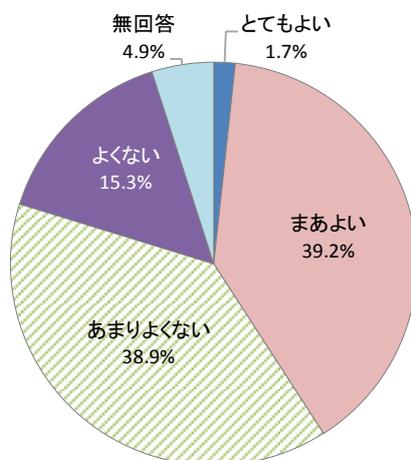
(N=589)



7 健康について

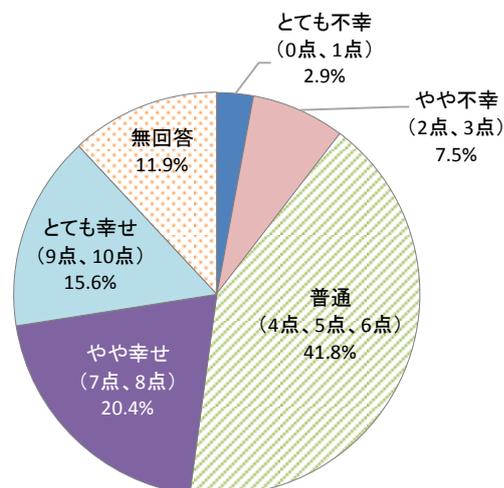
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

(N=589)



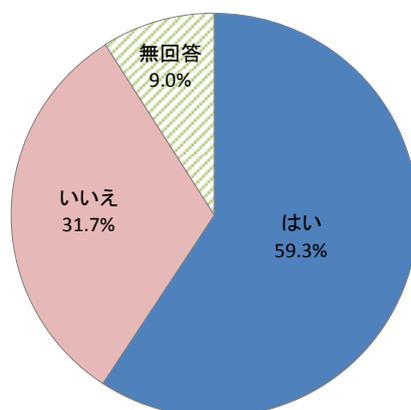
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

(N=589)



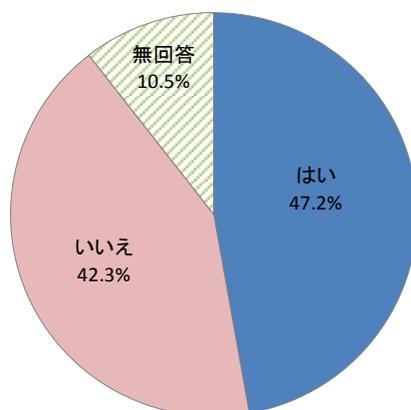
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)

(N=589)



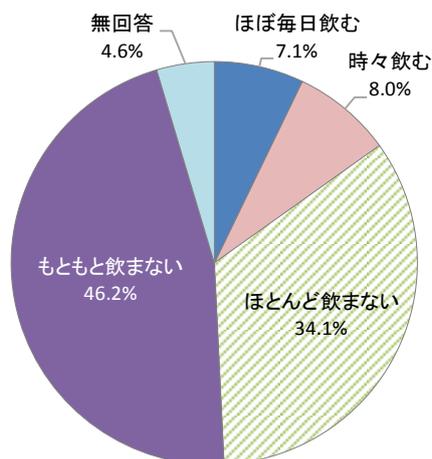
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

(N=589)



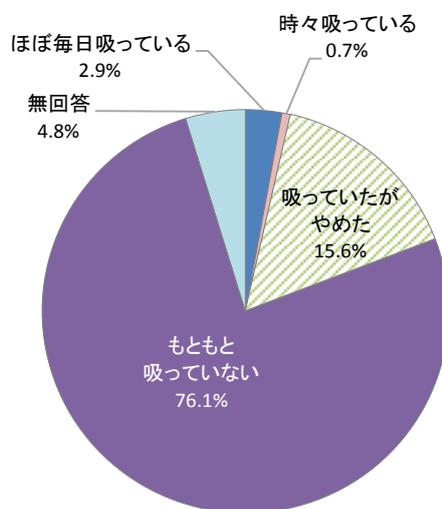
(5) お酒は飲みますか。(1つだけ)

(N=589)



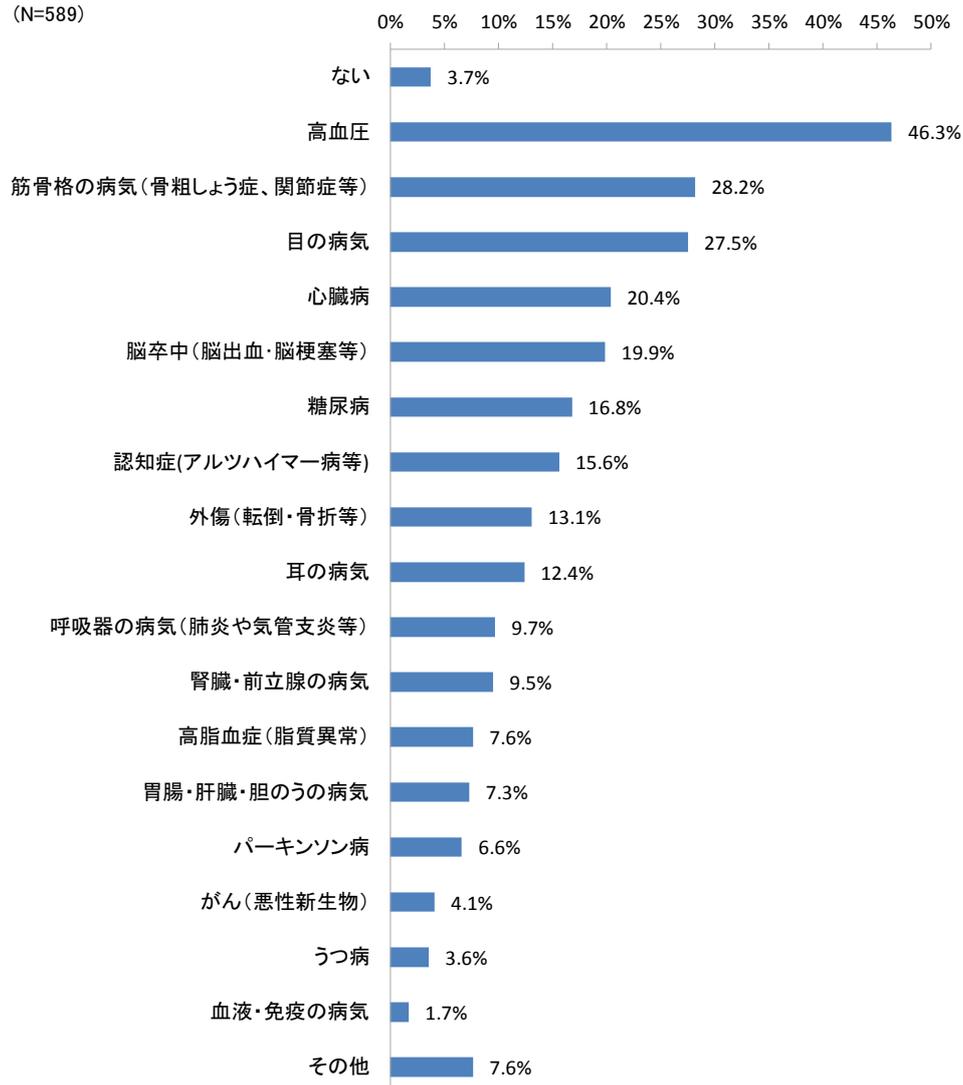
(6) タバコは吸っていますか。(1つだけ)

(N=589)



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

(N=589)

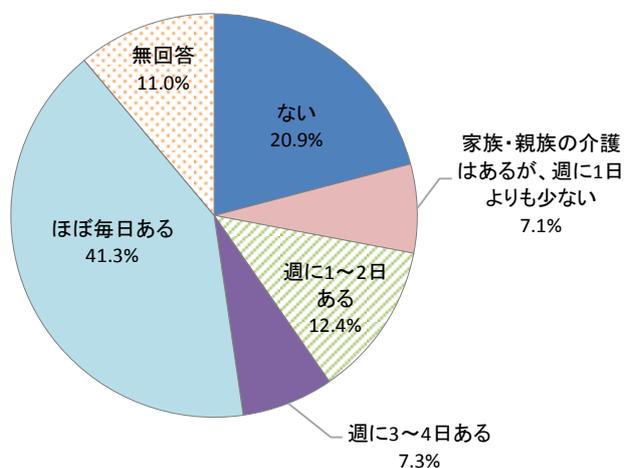


Ⅱ 在宅要介護（要支援）者実態調査

1 家族・親族からの介護の状況について

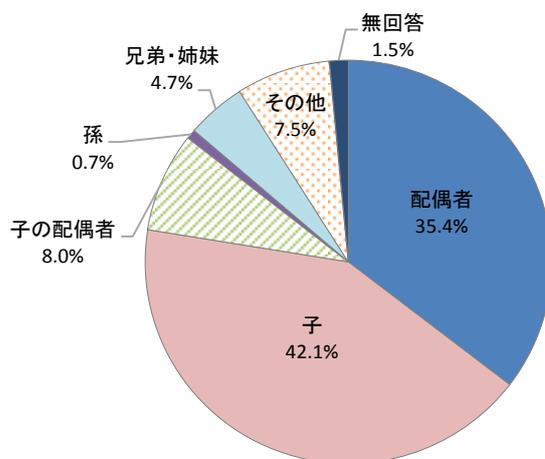
問1. 家族や親族（同居・別居問わず）からの介護は週にどのくらいありますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=589)



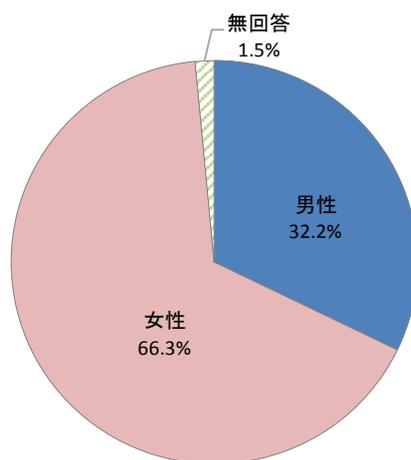
問2. あなたを主に介護している方はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=401)

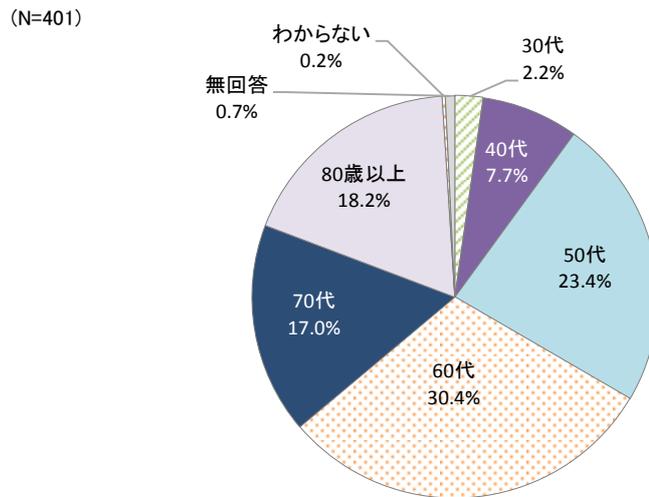


問3. あなたを主に介護している方の性別について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

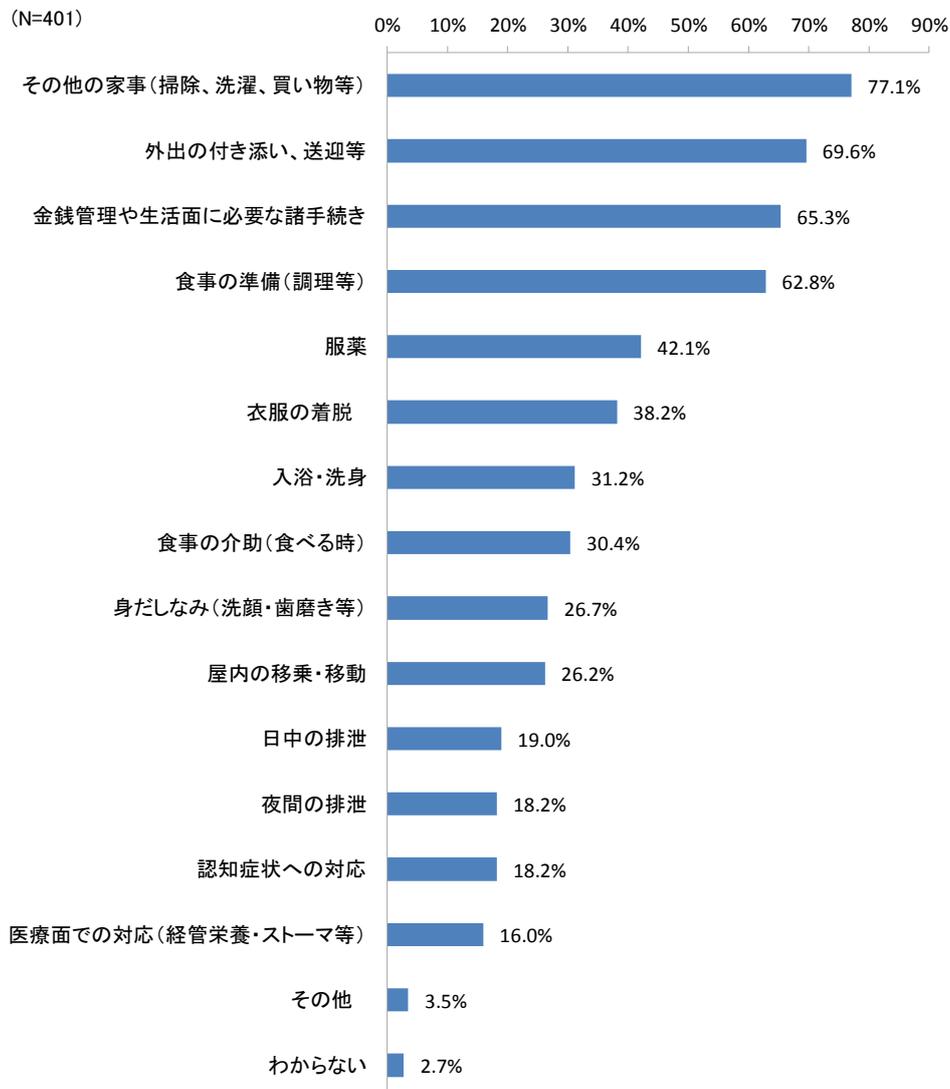
(N=401)



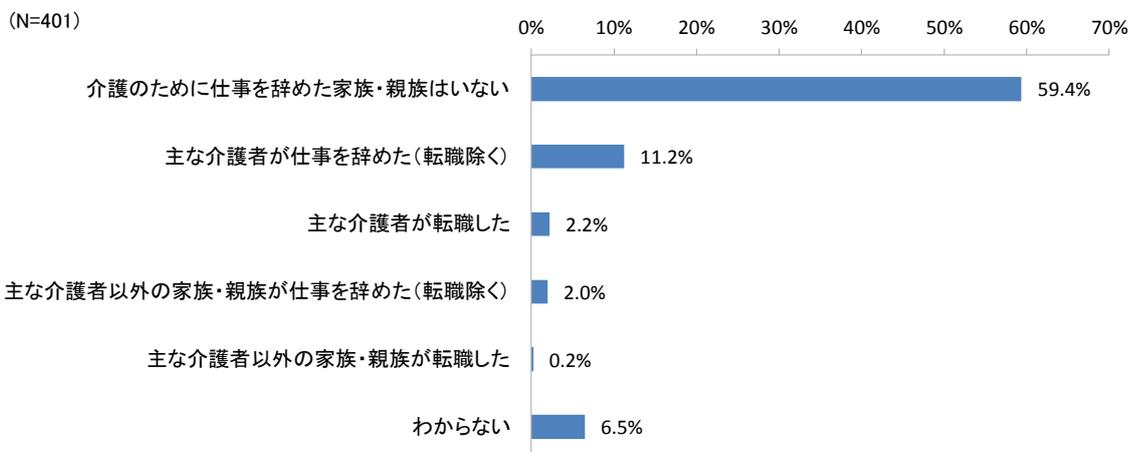
問4. あなたを主に介護している方の年齢について、あてはまる番号に1つだけ〇を付けてください。



問5. 現在、あなたを主に介護している方が行っている介護について、あてはまる番号にいくつでも〇を付けてください。

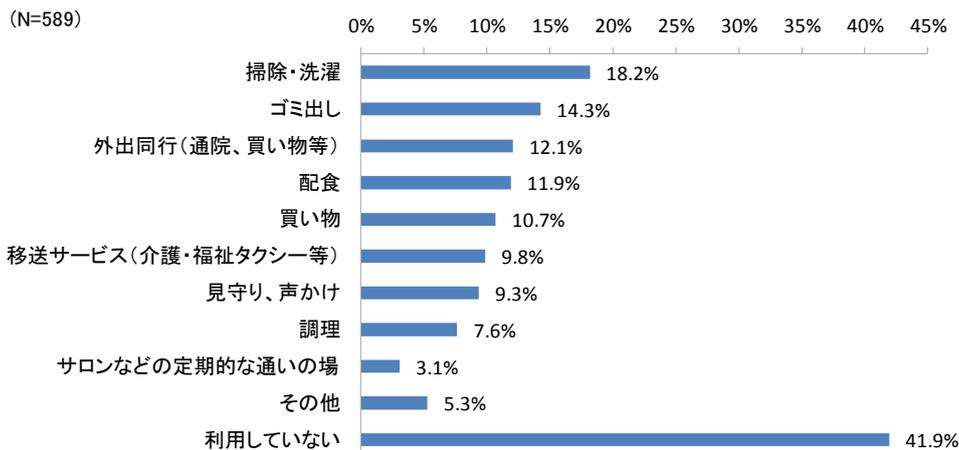


問6. 家族・親族の中で、あなたの介護のために、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

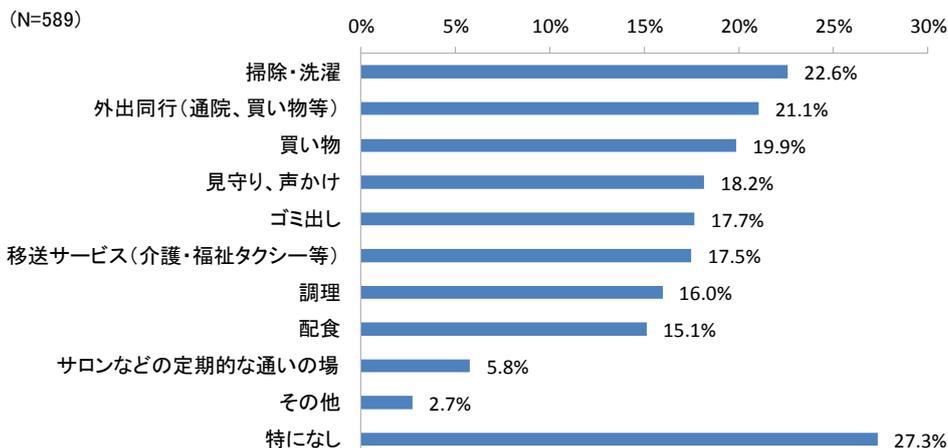


## 2 サービスの利用状況、満足度について

問7. 現在利用している、介護保険サービス以外の支援・サービスについて、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

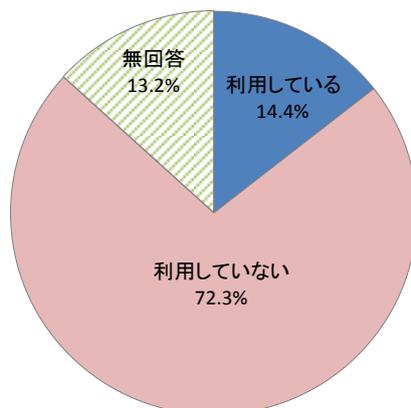


問8. 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問9. 現在、訪問診療を利用していますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

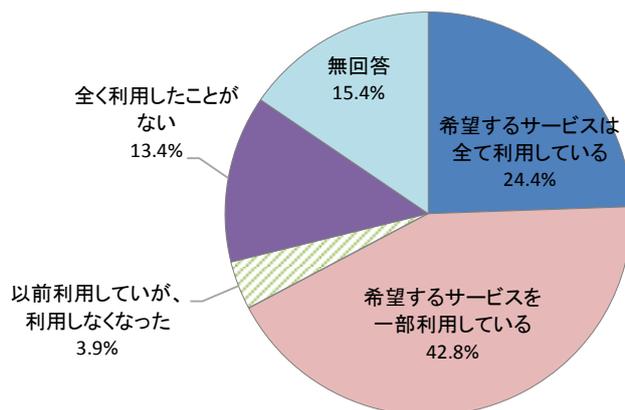
(N=589)



### 3 あなたの介護保険サービスの利用状況、満足度などについて

問10. 現在、介護保険サービスをどの程度利用していますか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

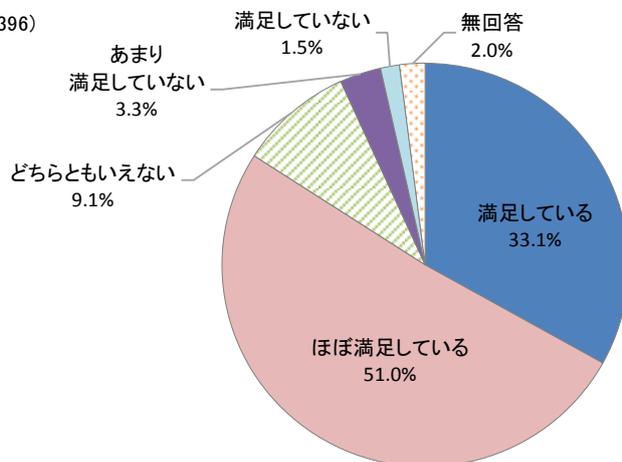
(N=589)



問11. 現在、サービスを利用している方にうかがいます。

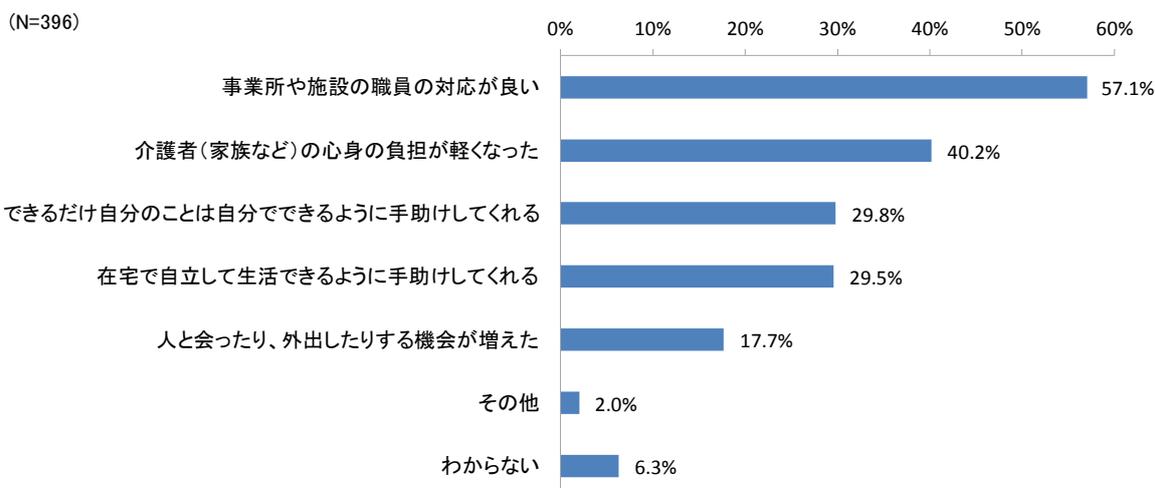
利用しているサービスの満足度について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=396)



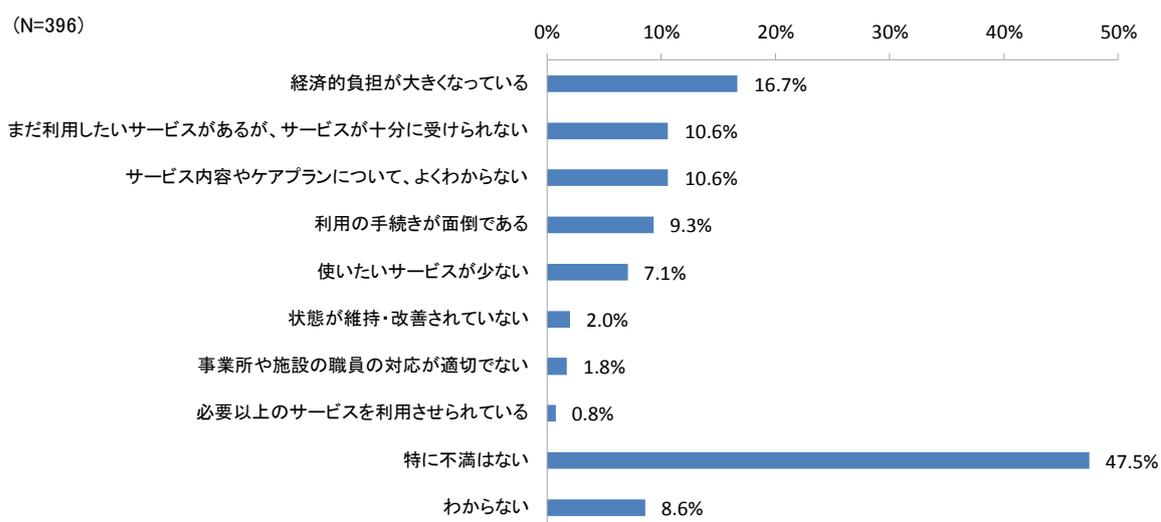
問 12. 現在、サービスを利用している方にうかがいます。

介護保険サービスで満足している点について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

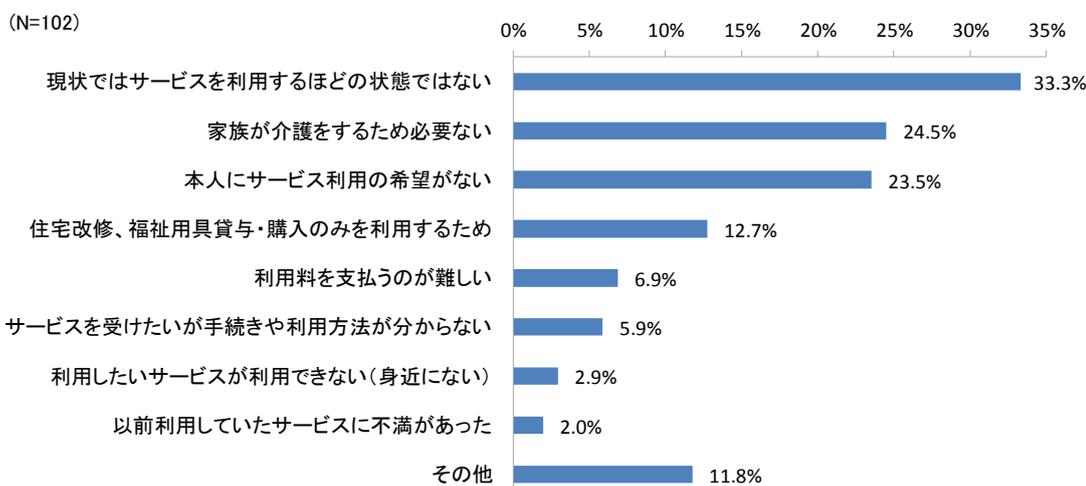


問 13. 現在、サービスを利用している方にうかがいます。

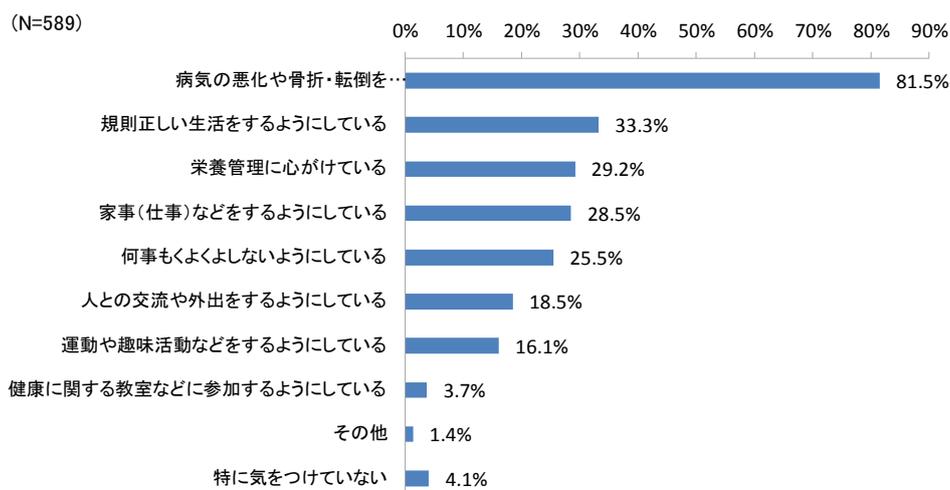
介護保険サービスで不満な点について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



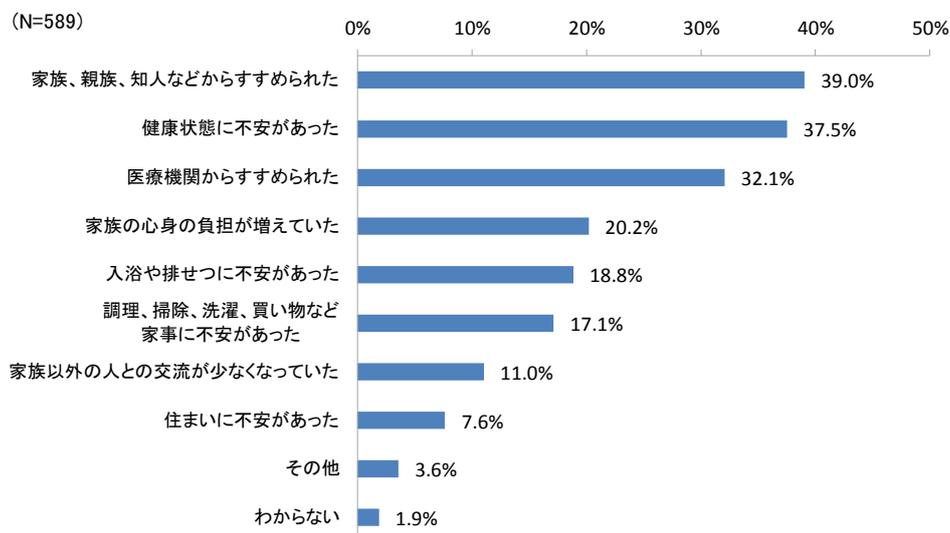
問 14. 介護保険サービスを利用していない理由について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問 15. 日常生活で心がけていることはありますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



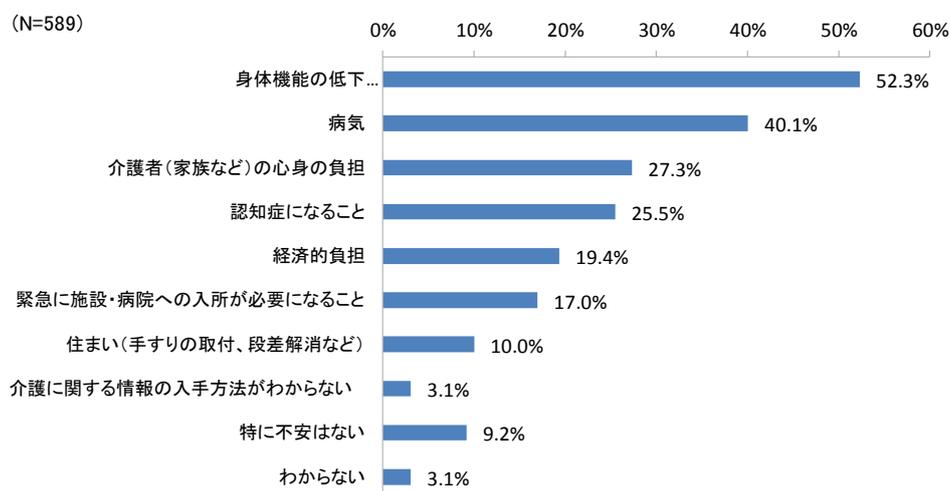
問 16. 要介護認定を申請した理由(きっかけ)は何ですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



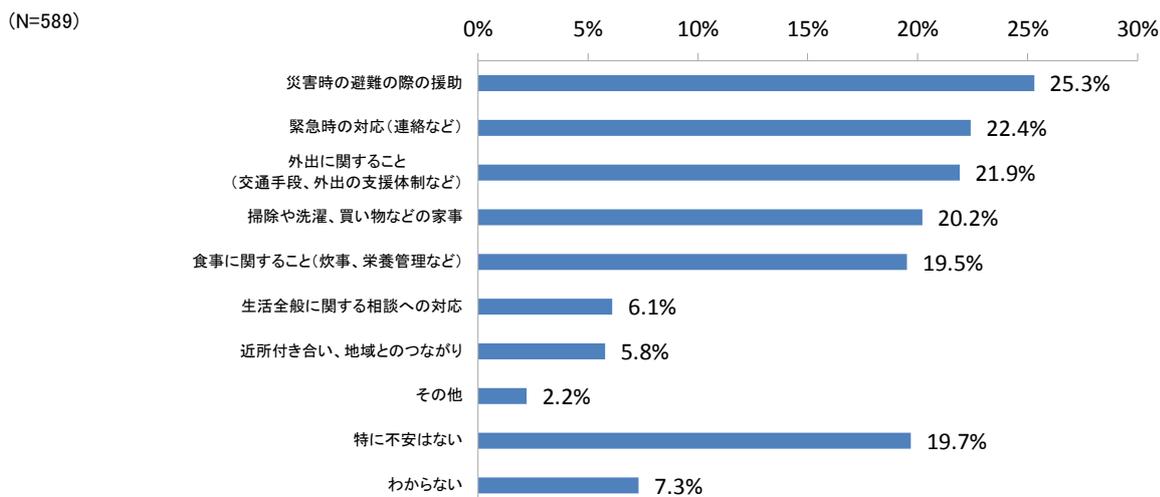
#### 4 日常生活で困っていることについて

問 17. 現在困っていることはありますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

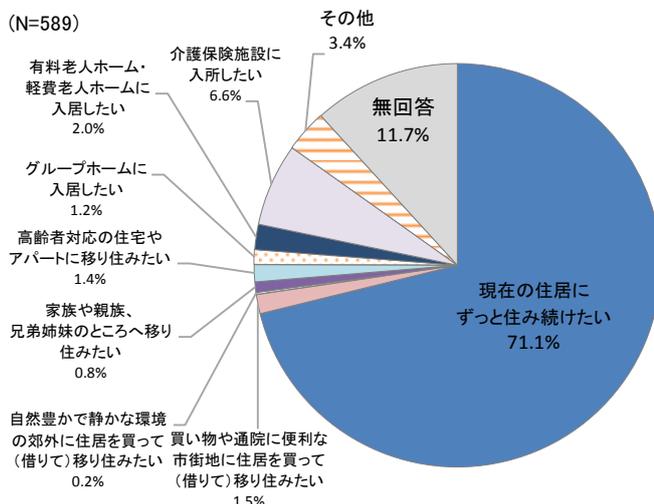
<介護・医療・住まいに関すること>



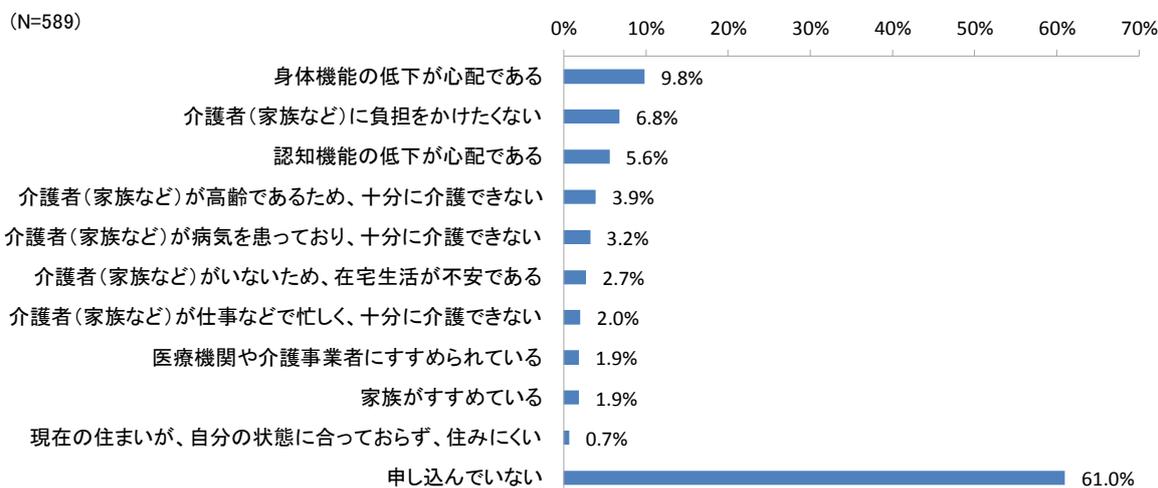
<生活支援に関すること>



問 18. 今後希望する生活場所について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問 19. 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)に入所の申込みをしていますか。  
申し込んでいる場合、その理由にあてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

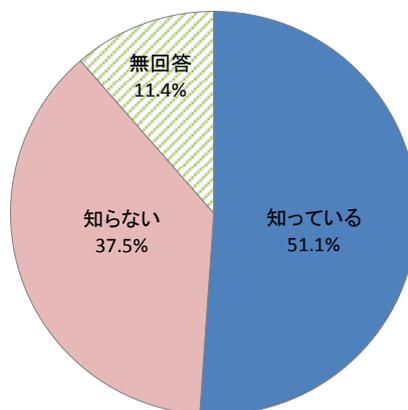


問20. 以下のことについてご存じですか。

※在宅医療とは、疾病や年齢・状態に関わらず通院が困難な人の自宅もしくは施設などに医師が定期的に訪問し、診察や検査、薬の処方、予防的な指導などを行うものです。

あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

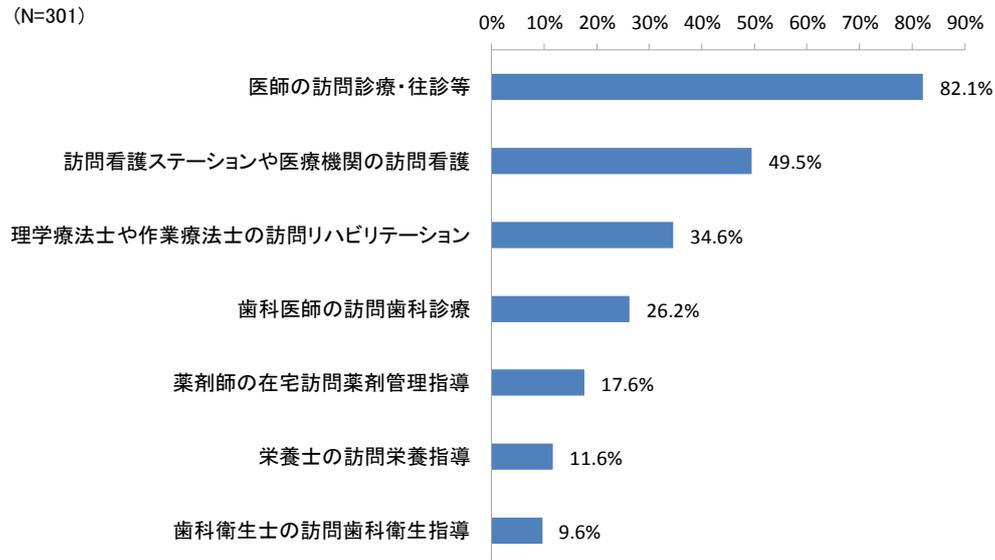
(N=589)



問21. 問20で「1. 知っている」と答えた方にお尋ねします。

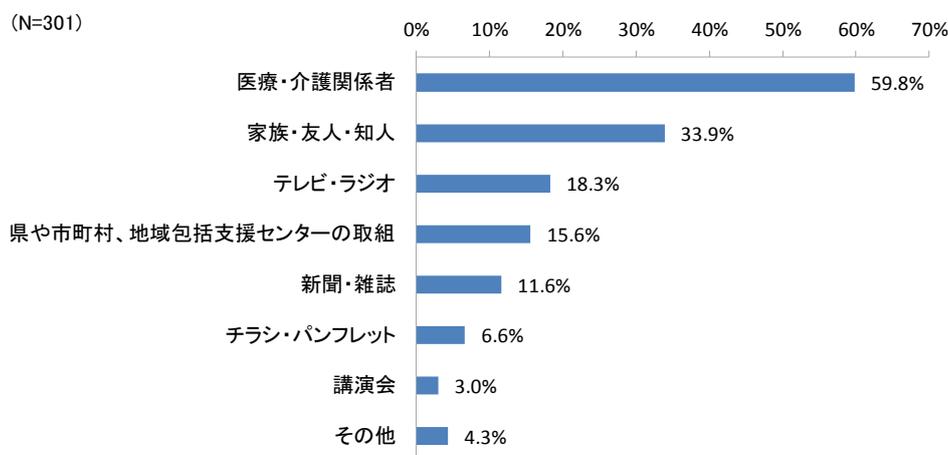
在宅医療として認められている医療行為として、以下のようなものがありますが、あなたは、各職種で行っている取組をご存じですか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

(N=301)



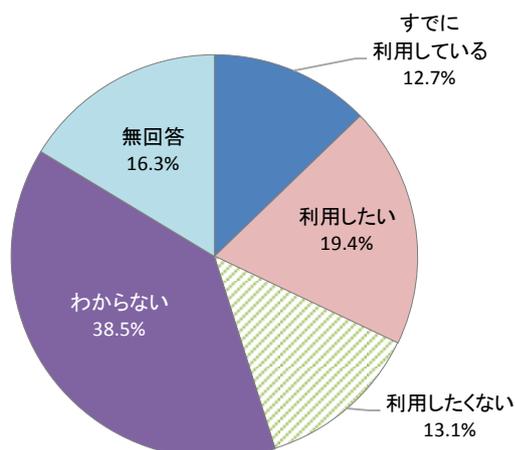
問22. 問20で「1. 知っている」と答えた方にお尋ねします。

在宅医療を知ったきっかけについて、どのような場所・機会でしたか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問23. あなたは在宅医療を利用したいですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

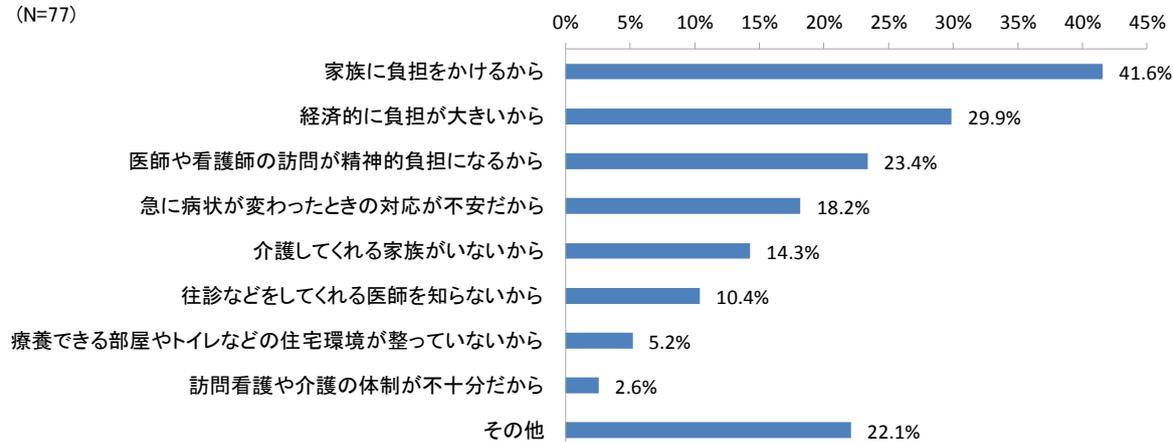
(N=589)



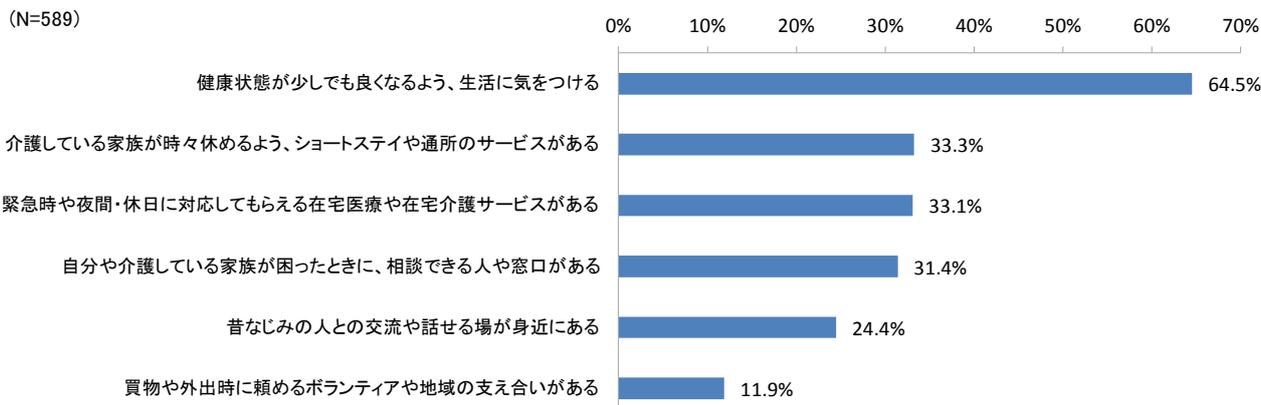
問24. 問23で「3. 利用したくない」に○をつけた方にお尋ねします。

あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

(N=77)

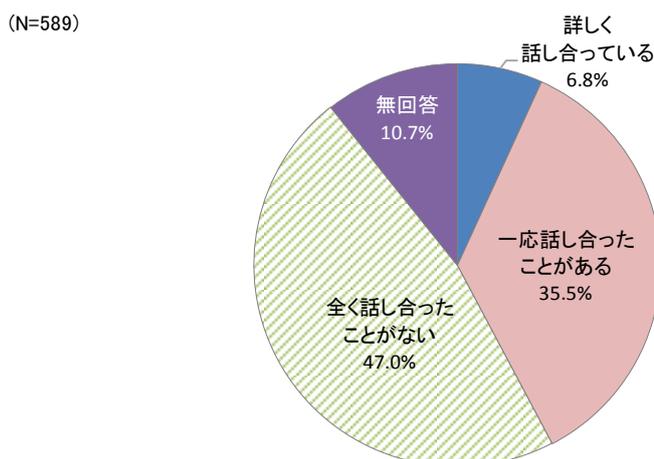


問25. これからも、あなたが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問26. あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか。

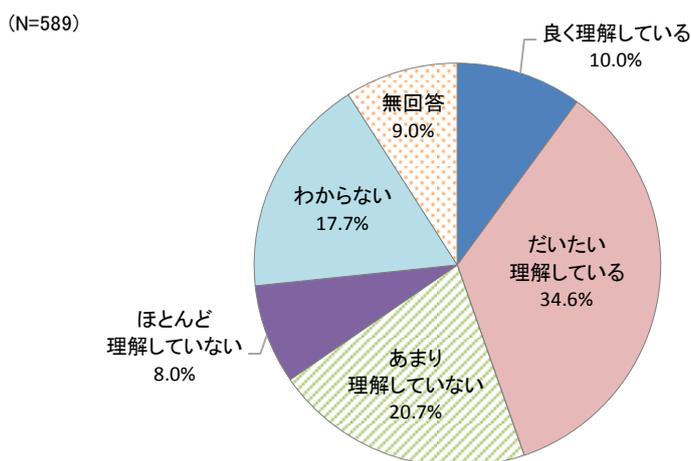
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



問27. 以下のことについてご存じですか。

※介護保険料は、3年に1度見直すことになっており、お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。（サービスを利用する人の割合が増えたり、1人あたりの利用額が増えたりすると、保険料額は高くなる仕組みです。）その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。

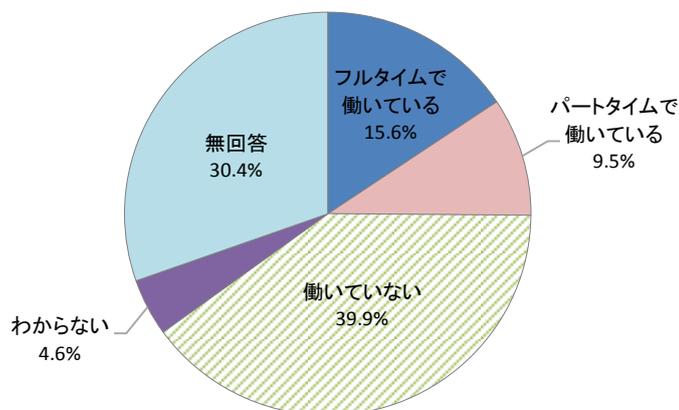
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



5 就労状況について

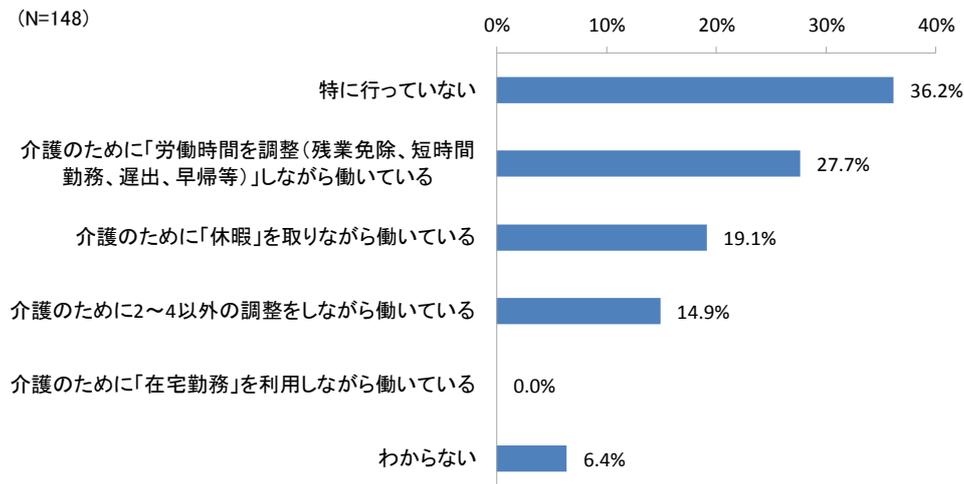
問28. 介護者の方の現在の勤務体系について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

(N=589)



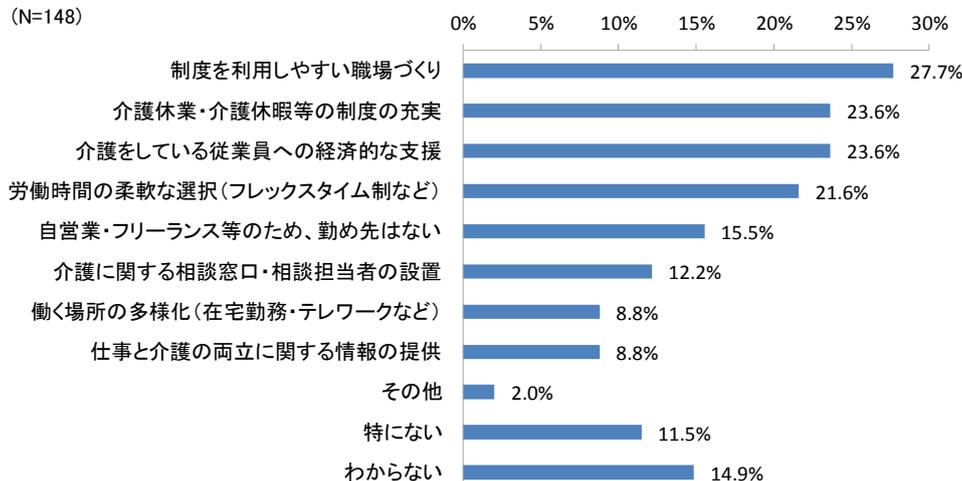
問29. 介護をするにあたって、働き方の工夫をしていますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

(N=148)

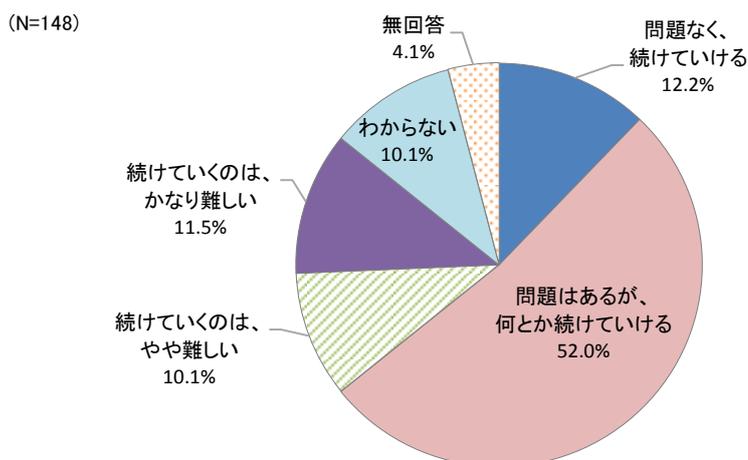


問30. 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

(N=148)

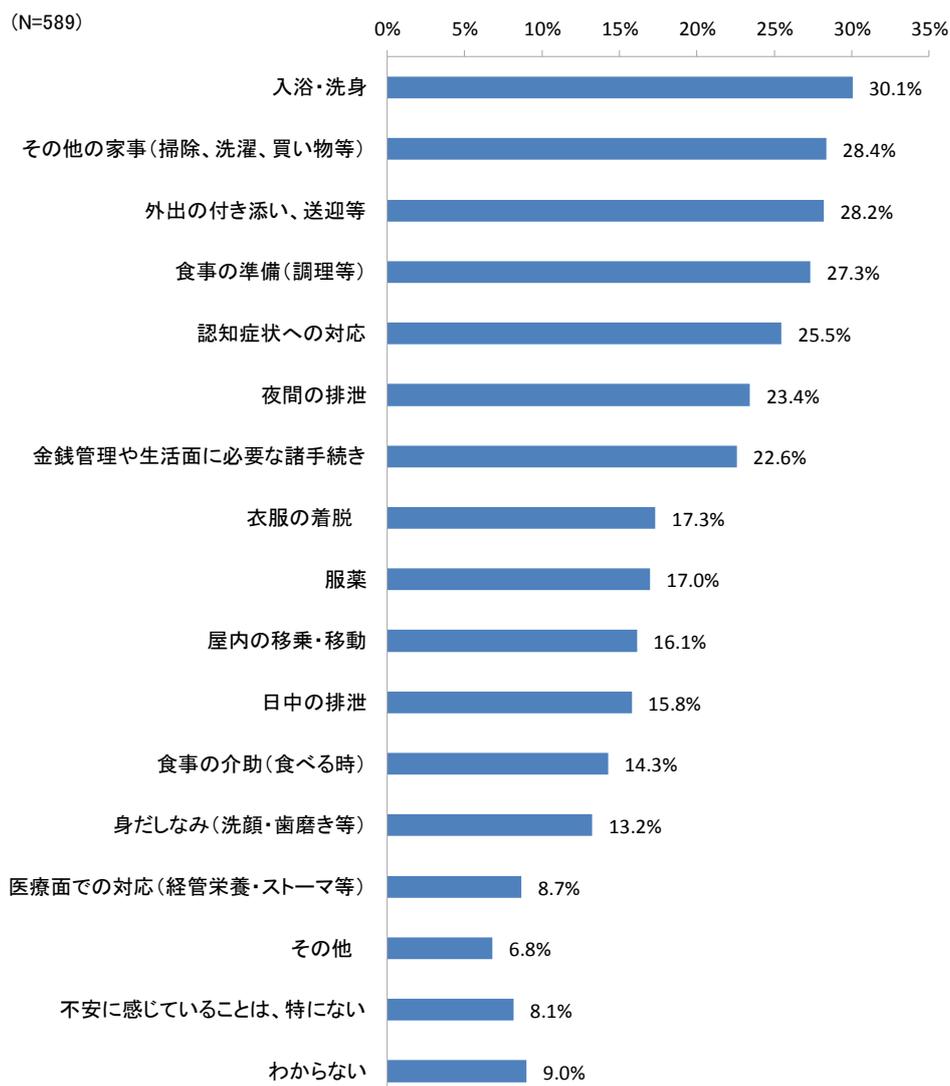


問31. 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



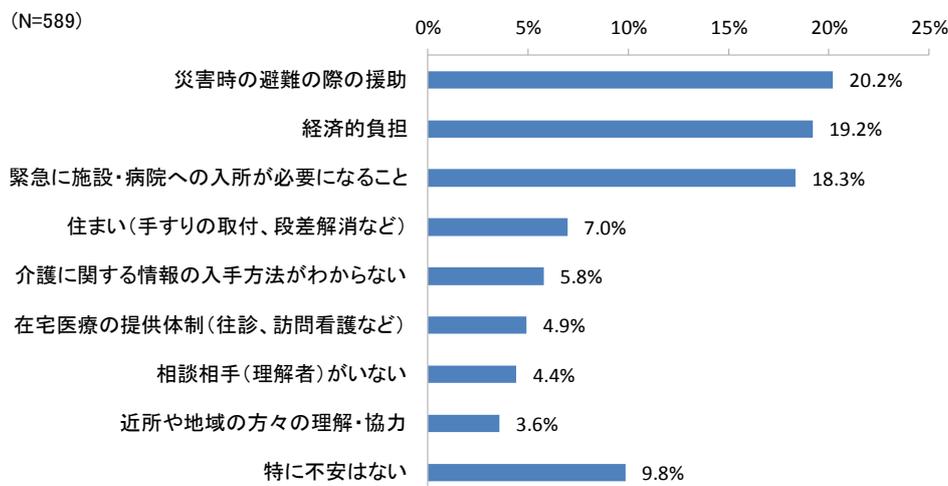
## 6 在宅での介護を行う上で、現在困っていることや将来の不安について

問32. 現在の生活を継続していくにあたって、介護者の方が不安に感じる介護等について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

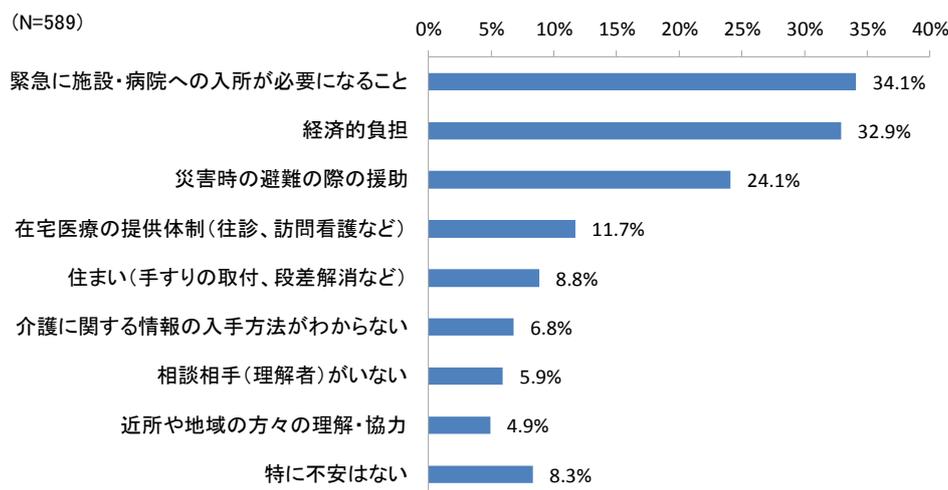


問33. 在宅での介護を行う上で、現在困っていることや将来の不安はありますか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

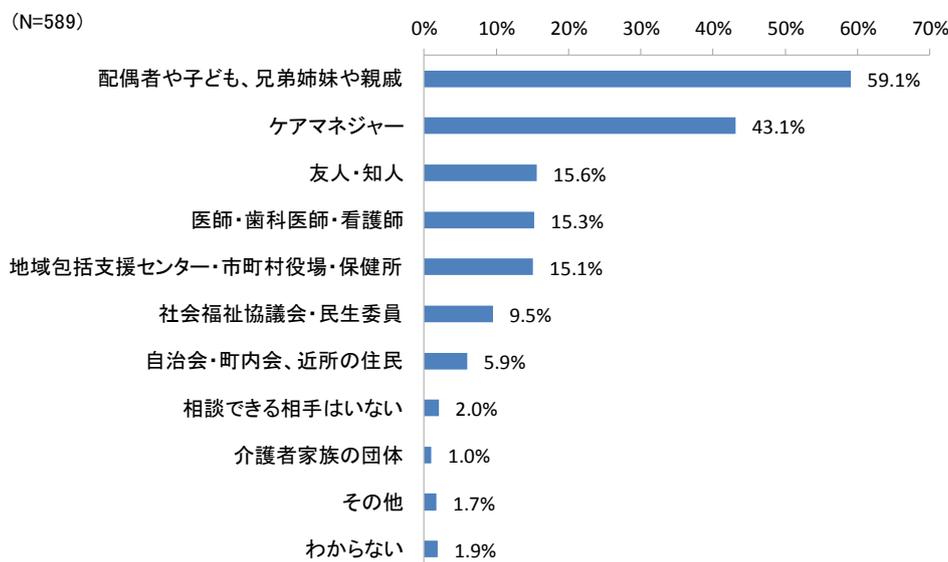
<現在>



<将来>

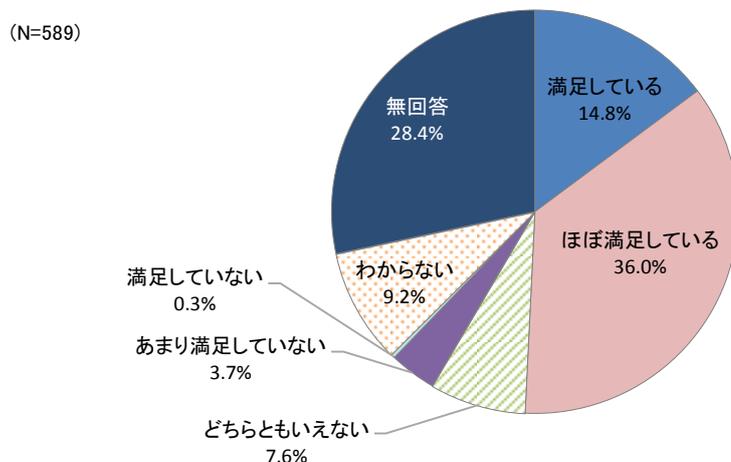


問34. 介護における心配事や困ったこと、悩み事について相談できる相手はだれですか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。

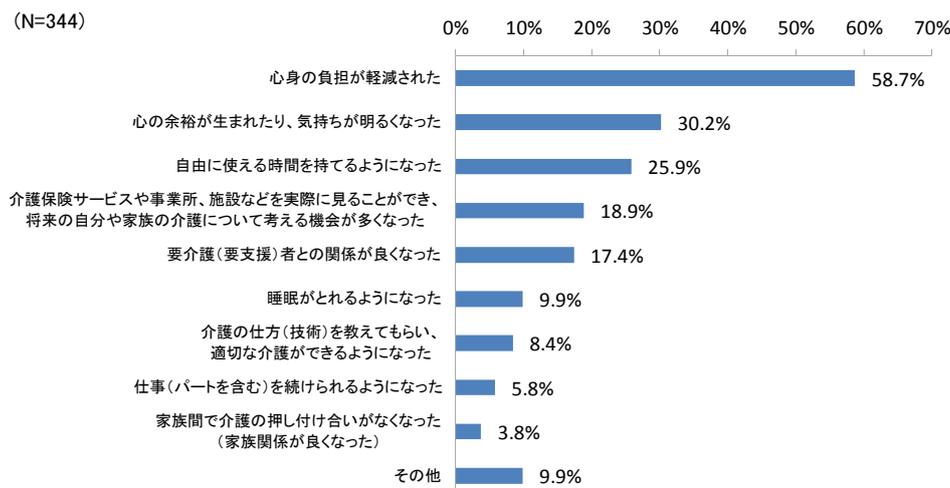


7 介護保険サービスの満足度などについて

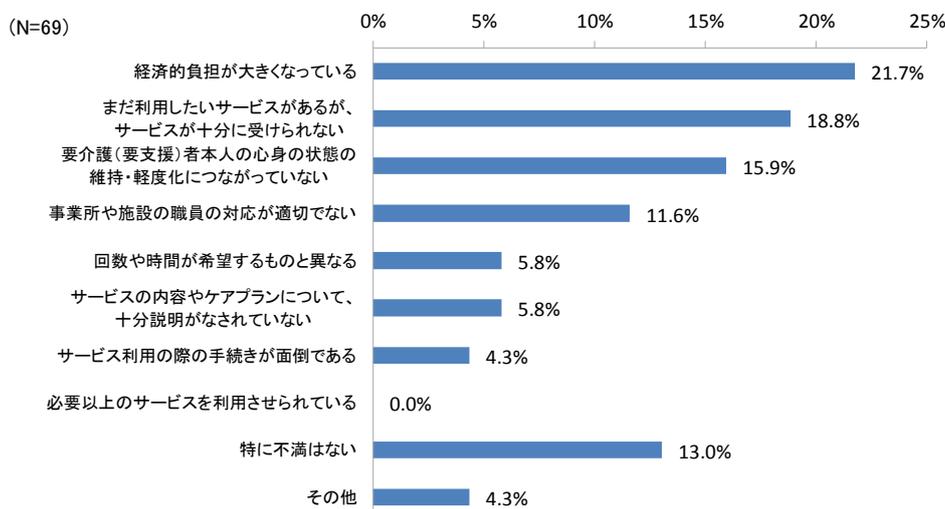
問35. 介護をする立場として、要介護（要支援）者ご本人が現在利用しているサービスの満足度について、あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。



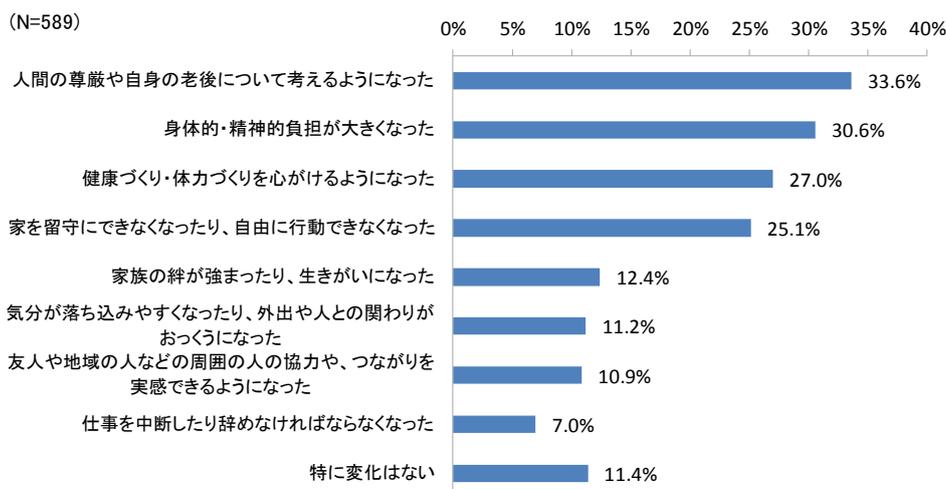
問36. 問35で「満足している・ほぼ満足している・どちらともいえない」を選んだ方へうかがいます。介護をする立場として、介護保険サービスで満足している点について、あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



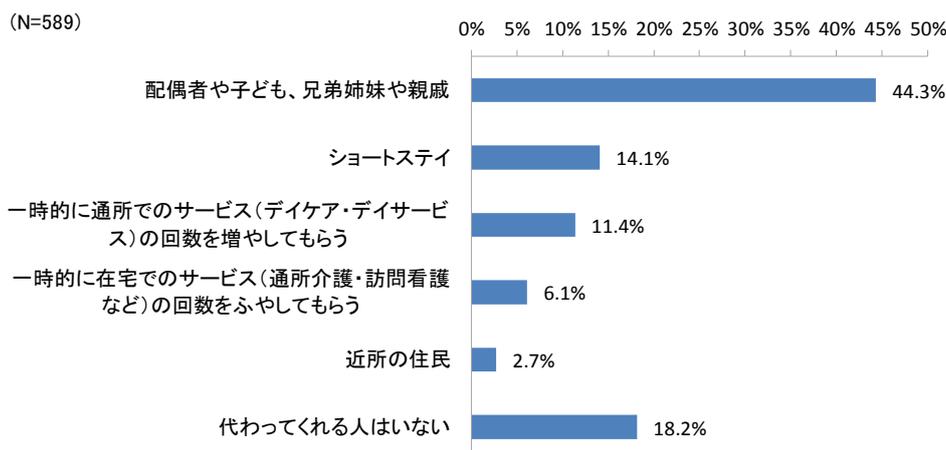
問37. 問35で「どちらともいえない・あまり満足していない・満足していない」を選んだ方へうかがいます。介護をする立場として、満足していない点についてあてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問38. 介護を行うようになって、あなたの体調や生活状況に変化が生じましたか。  
あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問39. あなたが風邪などで数日間寝込んだり、仕事などで数日間介護できなくなったりしたときに、代わって介護や支援をしてくれる人はいますか。あてはまる番号にいくつでも○を付けてください。



問40. 今後どのように介護を行っていきたいと考えていますか。  
あてはまる番号に1つだけ○を付けてください。

